

# 消 防 年 報

— 平 成 3 0 年 度 —



八戸地域広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

(令和元年刊行)

表紙の写真  
「五戸消防署新庁舎」

新築移転工事が進められていた五戸消防署の新庁舎が平成 30 年 7 月 23 日完工し、落成記念式典が行われました。

新庁舎は五戸町字下長下夕の町道沿いに整備され、事業費 9 億 7,864 万円、敷地面積は 6,434 平方メートルで、大規模災害時には緊急消防援助隊の集結場所としての利用が可能となっています。また、敷地内に Dr ヘリ発着場も整備され、庁舎棟は鉄筋コンクリート造り 2 階建てで、延べ床面積は 1,208 平方メートルとなっています。女性隊員の勤務を見据えて女性用仮眠室を備え、広域初の太陽光発電設備も導入されました。また訓練塔が新設され、効果的な訓練が行えるようになりました。



# は し が き

- 1 この消防年報は、八戸地域広域市町村圏事務組合消防行政区域における平成30年度中の消防業務及び消防概況の統計資料を主として収録したものです。
- 2 本書は、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化のための資料とし、あわせて当組合消防の実態を紹介することを目的として編集しました。
- 3 本書の資料は、予算関係は会計年度、その他のものは暦年としました。  
なお、年月日を明示したものは、その時点の現況です。

令和元年7月

八戸地域広域市町村圏事務組合  
消 防 本 部

# ◇◇◇◇ 目 次 ◇◇◇◇

## [ 概 要 ]

1	広域消防発足後の沿革	1
2	管内の概要	
	(1) 八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図	9
	(2) 八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数	10
3	消防組織	
	(1) 消防本部・消防署組織図	11
	(2) 消防本部・消防署事務分掌	12
	(3) 消防庁舎一覧表	14

## [ 総 務 ]

1	事務執行の概要	17
2	人事	
	(1) 職員配置表	19
	(2) 広域消防発足後の職員数の推移	20
	(3) 消防吏員の勤続年数	21
	(4) 消防吏員の年齢表	21
	(5) 過去 10 年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数	22
	(6) 過去 10 年間の採用者状況	22
3	研修	
	(1) 職員の研修状況	23
	(2) 免許・資格等階級別人員	24
4	財政	
	(1) 一般会計	25
	(2) 特別会計	26
	(3) 平成 30 年度市町村消防費負担金調書	27
	(4) 消防予算の推移	28
	(5) 消防予算と人口・世帯数との比較	28
5	平成 30 年度の動き	29

## [ 予 防 ]

1	事務執行の概要	31
2	防火対象物	
	(1)防火対象物の現況	33
	(2)5階以上及び地階を有する防火対象物の現況	34
	(3)防火管理状況	35
	(4)防火対象物定期点検報告制度の現況	36
	(5)建築申請処理状況	36
	(6)工事整備対象設備等着工届処理状況	37
	(7)消防用設備(固定)の設置状況	38
	(8)防火対象物の査察実施状況	39
	(9)住宅用火災警報器の設置状況	40
3	危険物	
	(1)危険物規制対象施設(完成検査済証交付施設)	41
	(2)市町村別危険物施設状況	41
	(3)類別危険物製造所等	42
	(4)数量別危険物製造所等	42
	(5)屋外タンク貯蔵所の容量別施設数	43
	(6)許可等の事務処理状況	43
	(7)危険物規制に関する届出等の事務処理状況	44
	(8)危険物施設の査察実施状況	44
	(9)八戸地区石油コンビナート等特別防災区域	45

## [ 地 域 防 災 ]

1	事務執行の概要	47
2	各組織結成状況	
	(1)各消防クラブ	53
	(2)自主防火・防災組織	54
	(3)病院等救援組織	54

## [ 警 防・救 助 ]

1	事務執行の概要	55
2	救助統計	
	(1) 市町村別救助出動件数	60
	(2) 覚知時間別救助出動件数	60
3	消防車両等配置状況	61
4	組合車両一覧表	62
5	主要資機材配置状況	64
6	市町村別消防水利設置状況	68

## [ 通 信 指 令 ]

1	119番受付回数	69
2	指令センター内の通信設備	70
3	有線施設	71
4	無線装置	72
	(1) デジタル無線	72
	(2) アナログ無線	73
5	有線・無線の署所別設置数	74
6	消防通信設備の署所別設置数	75
7	遠隔移報システム等からの災害通報状況	76
8	福祉安心電話からの通報状況	77
9	メール119登録状況	77

## [ 火 災 ]

1	火災の概況	79
2	火災統計	
	(1) 火災発生件数	80
	(2) 出火原因	81
	(3) 市町村別火災発生状況	82
	(4) 火災の動向(過去10年)	83
	(5) 火災による死傷者・損害額の推移	84
	(6) 月別火災発生状況	85

## [ 救 急 ]

1	事務執行の概要	87
2	資料	
(1)	署所別救急出動件数及び搬送人員	92
(2)	市町村別救急出動件数及び搬送人員	93
(3)	市町村別出動状況及び救急自動車配置状況	94
(4)	救急隊員の行った応急処置件数	95
(5)	年齢別・程度別搬送人員	97
(6)	住民指導	98
(7)	ポンプ隊による救急支援(PA連携)活動状況	99
(8)	過去10年間の事故種別出動状況	100
(9)	救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移	101
(10)	救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移	101

## [ 消 防 団 ]

1	広域圏内各市町村消防団の体制	103
2	消防団の現況	103
3	消防団の車両保有状況	104
4	消防団の訓練状況	105
5	消防操法大会記録	106
	歴代消防長一覧	109



# 概要



平成 31 年 4 月 1 日現在

○構成市町村	1市6町1村
○人口	320,516人
○世帯数	146,491世帯
○面積	1,346.86 km <sup>2</sup>
○消防体制	1本部(4課) 5署5分署8分遣所



# 1 広域消防発足後の沿革

年月日	事項
昭和	
46. 4. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合発足（構成市町村 1 市 7 町 5 村）
46. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部発足。消防事務を複数市町村で共同処理する広域消防事務を開始（1 本部 4 署 4 分署 7 分遣所、職員定数 280 名、実員 190 名）
46. 8. 10	広域消防発足後第一回目の消防職員採用 89 名、2 ヶ月間の初任教育を実施
47. 4. 1	職員定数を 326 名に改正
47. 4. 10	第二回目の消防職員 49 名採用（実員 326 名）
48. 2. 14	八戸東消防署大館分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 383. 8 m <sup>2</sup> ） 五戸消防署西分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 184. 5 m <sup>2</sup> ）
48. 3. 20	八戸消防署北分署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 461. 14 m <sup>2</sup> ） 八戸消防署福地分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 199. 92 m <sup>2</sup> ） 三戸消防署名川分署庁舎新築（S 造 2 階建、延 397. 37 m <sup>2</sup> ）
48. 4. 1	消防本部に「市民電話相談室」開設（Tel0178-22-4411） 職員定数 334 名に改正（実員 331 名） 当広域圏内初の「少年消防クラブ結成」（城下小学校、クラブ員 60 名）
48. 9. 12	八戸消防署南郷分遣所に林野火災工作車（ユニモグ）配備
48. 9. 20	八戸消防署に 32m 級梯子車（日野 TC342）配備
48. 11. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合特別消防隊設置要綱を定め、36 名で特別消防隊を設置
49. 3. 20	八戸消防署南郷分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 351. 4 m <sup>2</sup> ） 八戸東消防署階上分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 192. 12 m <sup>2</sup> ）
49. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し、署に副隊長を配置
50. 4. 1	消防職員定数 359 名に改正（実員 327 名）
50. 7. 29	消防本部で「第 1 回予防広報競技会」を開催（於：八戸消防署訓練場）
50. 10. 20	当広域圏内消防設備業者及び有資格者により「八戸消防設備協会」設立
51. 3. 20	五戸消防署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 571. 28 m <sup>2</sup> ）
51. 7. 14	八戸市大字河原木字宇兵衛河原の石油基地が、「石油コンビナート等特別防災区域」に指定
51. 8. 1	八戸消防署河原木分遣所、同署根城分遣所、八戸東消防署小中野分遣所を開設。庁舎はそれぞれ第 10 分団本部、第 9 分団 3 班（新組）、第 4 分団 1 班（左比代）消防屯所に併設（1 本部 4 署 4 分署 10 分遣所、職員実員 354 名） 八戸市内の屯所に機関要員として勤務していた消防職員 24 名の屯所勤務を終了
52. 5. 10	三戸消防署庁舎として、三戸合同庁舎（S 造 3 階建、延 1, 212. 35 m <sup>2</sup> ）のうち 1 階（380. 10 m <sup>2</sup> ）を使用貸借
53. 3. 20	八戸消防署河原木分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 545. 5 m <sup>2</sup> ）

年 月 日	事 項
53. 4. 7	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部特別救助隊設置運営要綱により、消防本部に特別救助隊設置（陸上隊 20 名、水上隊 10 名）
53. 11. 1	八戸消防署河原木分遣所に石油コンビナート火災三点セット配備（大型高所放水車〔日野 TC343C〕（52. 3. 1 配備）、泡原液搬送車〔いすゞ JCR360〕（53. 10. 28 配備）、大型化学車〔日産 K20G〕（53. 11. 1 配備））
54. 3. 25	八戸東消防署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 911. 25 m <sup>2</sup> ）
54. 7. 10	八戸東消防署において「消防救助技術青森県大会」開催
54. 10. 5	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
54. 11. 10	少年、婦人消防クラブの健全な育成発展と組織の拡大強化を図ることを目的とし、「八戸地域少年婦人防火委員会」発足
55. 5. 1	階上町制施行（構成市町村 1 市 8 町 4 村）
56. 3. 28	八戸東消防署鮫分署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 535. 35 m <sup>2</sup> ）
56. 10. 1	防火基準適合表示制度により、一定の防火基準に適合した建築物に第一回の「表示マーク」を交付
57. 3. 26	八戸東消防署小中野分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 384. 27 m <sup>2</sup> ）
57. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防署特別救助隊設置運営要綱により、4 署に特別救助隊を設置
58. 2. 14	八戸市消防団第 1 分団 1 班（荒町）屯所新築
58. 2. 25	八戸消防署桔梗野分遣所庁舎新築（RC 造平屋建、延 347. 4 m <sup>2</sup> ）
58. 3. 24	八戸東消防署に救助機材車（いすゞ K-KS22）配備
58. 7. 1	消防本部、署の体制を班制に移行
59. 1. 6	八戸市消防団市川分団 4 班（橋向）屯所新築
59. 5. 16	八戸大火（大正 13 年 5 月 16 日）60 周年記念大規模火災総合防災訓練実施（六日町他）
59. 8. 8	八戸市において「東北消防署長会議」開催
59. 11. 14	八戸消防署福地分遣所庁舎新築（RC 造平屋建、延 411. 8 m <sup>2</sup> ）
59. 12. 15	八戸市消防団大館分団 5 班（松館）屯所新築
60. 3. 25	八戸消防署尻内分遣所庁舎新築（RC 造平屋建、延 389. 25 m <sup>2</sup> ）
60. 9. 27	八戸市消防団第 8 分団 3 班（種差）屯所新築 八戸市消防団大館分団 5 班（町畑）屯所新築
60. 12. 4	八戸市消防団第 6 分団 2 班（大久保）屯所新築
61. 1. 28	通信指令室の指令装置を更新し、併せて消防救急支援情報検索装置を設置
61. 4. 1	消防本部に国際消防救助隊（全国 32 消防本部）を結成（30 名）
61. 5. 20	当広域圏内全体の 119 番を本部指令台に集中化
61. 7. 7	八戸市公会堂において「青森県県南地区防火大会」開催
61. 11. 27	高速道路「八戸自動車道」開通に伴い、二戸地区広域行政事務組合との間に消防相互

年 月 日	事 項
	応援協定締結
62. 1. 28	八戸市消防団第 5 分団（大沢）屯所新築
62. 8. 25	八戸東消防署に電源照明車（トヨタ M-YY61）配備
63. 3. 15	八戸消防署に救助工作車（いすゞ P-FTR12F2）配備
63. 7. 31	八戸東体育館において「幼年消防クラブ 100 ヶ所達成記念防火大会」開催
63. 12. 26	八戸市消防団市川分団 1 班（轟木）屯所新築
平成	
2. 3. 31	八戸市市制施行 60 周年記念事業の一環として「八戸市消防団史」発刊
2. 4. 1	消防本部警防課指令救急班が指令救急課として独立し、消防本部が 4 課体制
2. 10. 3	八戸消防署尻内分遣所に起震車（三菱 U-FE435E）配備
2. 12. 26	八戸市消防団第 9 分団 2 班（売市）屯所新築
3. 6. 3	八戸消防署河原木分遣所に隊員輸送車（日産 U-RYW40）配備
3. 6. 29	八戸地域広域防火管理者協会創立 25 周年記念式典を挙行
3. 7. 31	八戸市において「東北消防署長会議」開催
3. 8. 27	救急救命士中央研修所に研修生 1 名入校
4. 2. 25	八戸東消防署に空気ボンベ充填用高圧ガス製造所建設
4. 2. 27	在日米軍三沢空軍基地 432 戦闘航空団との消防相互応援協定締結
4. 3. 10	八戸消防署河原木分遣所に泡原液貯蔵タンク（10KL）を設置
4. 4. 1	八戸消防署に高規格救急車（メルセデス・ベンツ 310D）配備 八戸消防署尻内分遣所に救急車（日産 U-VRMGE24）配備。八戸東消防署、三戸消防署、 五戸消防署の救急車に救急業務拡大に伴う 9 項目の資器材配備
4. 7. 3	第 1 回救急救命士国家試験に合格、初の救急救命士誕生
4. 7. 6	救急救命士による特定行為の開始
4. 9. 9	民間救急業務開始（認定書交付）
4. 11. 6	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
5. 1. 13	八戸市消防団市川分団 7 班（高屋敷）屯所新築
5. 3. 31	消防艇「わかしお」解役（昭和 44 年 5 月 19 日就航）
5. 4. 1	職員定数を 359 名から 395 名に改正 平成 4・5 年度採用者 21 名、八戸東消防署において初任教育実施
5. 5. 10	八戸消防署尻内分遣所に救急普及広報車配備
5. 12. 31	八戸市海上消防団廃止
6. 1. 1	八戸市消防団海上分団を新設し、屯所新築及び小型ポンプ付積載車配備
6. 10. 25	八戸市において「幼年消防クラブ結成 10 周年の集い」開催
6. 12. 19	八戸消防署に（株）熊さんから寄贈された高規格救急車（いすゞ）配備

年 月 日	事 項
6. 12. 28	三陸はるか沖地震発生（八戸震度 6、死者 3 名、重軽傷者 653 名）
7. 1. 1	青森県防災航空隊発足に伴い青森県へ隊員 1 名派遣
7. 3. 17	八戸市消防団第 9 分団 4 班（田面木）屯所新築
7. 4. 1	八戸東消防署階上分遣所が分署に昇格（1 本部 4 署 5 分署 9 分遣所） 庁舎（RC 造 2 階建、延 669.11 m <sup>2</sup> ）新築、水槽付消防ポンプ車 II 型（2,000L）配備
7. 5. 16	八戸市において「郷土八戸と地震津波災害を考える」防災フォーラム開催
7. 11. 17	消防殉職者鎮魂之碑を建立（おがみ神社境内）
7. 12. 27	八戸東消防署に 20m 級屈折梯子車（日野 KC-FF1JKBA 改）配備
8. 2. 15	三戸消防署庁舎（S 造 2 階建、延 669.25 m <sup>2</sup> ）新築
8. 3. 28	八戸消防署に救助工作車（日野 KC-FT1HBA 改 4WD）配備 三戸消防署に救助工作車 II 型（いすゞ P-FTR12FA）配備
8. 11. 11	広域消防発足 25 周年記念管理者査閲・防火大会を実施
9. 1. 18	八戸市消防団市川分団 5 班（和野）屯所新築
9. 4. 1	消防本部 3 課、旧水道企業団庁舎へ移転（2・3 階使用）
9. 8. 28	八戸市において「東北消防署長会議」開催
9. 9. 1	防災フェスタ '97 開催
9. 11. 1	八戸市防災コミュニティセンター開館、管理受託
9. 12. 16	八戸市消防団上長分団 7 班（大仏）屯所新築
9. 12. 17	八戸消防署に 40m 級梯子付消防ポンプ自動車（日野 KC-PR4FPDF）配備
10. 3. 7	自治体消防制度 50 周年記念式典（日本武道館）
10. 8. 6	八戸市自衛消防連絡協議会創立 30 周年記念式典を挙行
10. 9. 2	防災フェスタ '98 開催
10. 11. 11	柏崎新町コミュニティ消防センター（八戸市消防団第 3 分団 3 班（塩町）屯所）新築
11. 8. 23	五戸消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
11. 11. 23	八戸市立体育館において「第 3 回青森県消防大会」開催
12. 1. 20	八戸市消防団館分団 5 班（上野）屯所新築
12. 4. 1	八戸消防署北分署が八戸北消防署に昇格、庁舎（S 造 2 階建、延 985.94 m <sup>2</sup> ）移転新築 （1 本部 5 署 4 分署 9 分遣所）
12. 8. 29	八戸東消防署に高規格救急車（ニッサンパラメディック）配備
12. 10. 23	緊急消防援助隊合同訓練に参加（東京都江東区有明二丁目 東京都港湾局用地）
12. 11. 30	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
12. 12. 15	消防緊急通信指令施設更新整備事業完了（11～12 年度）、運用開始
13. 1. 26	八戸市消防団上長分団 2 班（三条目張田）屯所新築
13. 9. 14	三戸消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
13. 9. 19	広域消防発足 30 周年記念講演（管理者）

年 月 日	事 項
14. 3. 5	八戸市消防団上長分団 3 班（笹ノ沢）屯所新築
14.10. 4	防災フェスタ 2002 開催
15. 2.17	八戸東消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（日産 4WD）配備
15. 3.24	三戸消防署田子分署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ車Ⅱ型（2,000ℓ）配備
15. 3.28	八戸消防署根城分遣所庁舎新築（S 造 2 階建、延 510. 34 m <sup>2</sup> ）
15. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し分遣所に隊長、分署の両隊に救急隊長を配置
15. 9. 1	八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会を設立。除細動運用を開始
15. 9.28	北海道苫小牧市出光興産タンク火災に当本部緊急援助隊出動（延 17 名、車両 5 台）
15. 9.29	八戸東消防署に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
15.10.23	防災フェスタ 2003 開催
15.10.24	八戸消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（2,000ℓ、薬液 500ℓ）配備
15.12.25	消防本部警防課に災害対応指揮車（日産 4WD）配備
16. 2. 5	八戸東消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 KK-GX1JGE 改）配備
16. 5.23	三戸消防署田子分署新庁舎（S 造 2 階建、延 866. 11 m <sup>2</sup> ）移転新築
16. 7. 1	五戸町と倉石村が合併（名称は五戸町、構成市町村 1 市 8 町 3 村）
16.12.21	八戸消防署河原木分遣所に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
17. 1.28	八戸消防署河原木分遣所に泡原液搬送車（薬液 4,000ℓ）配備
17. 3.31	八戸市と南郷村が合併（名称は八戸市、構成市町村 1 市 8 町 2 村）
17. 4.14	三戸消防署名川分署庁舎（S 造 2 階建、延 851. 01 m <sup>2</sup> ）移転新築
17.11.11	防災フェスタ 2005 開催
18. 1. 1	南部町、名川町、福地村が合併（名称は南部町、構成市町村 1 市 7 町 1 村） 新南部町発足に伴い消防本部及び消防署設置条例を一部改正、八戸消防署管轄であった福地分遣所が三戸消防署管轄に変更
18. 3. 1	百石町と下田町が合併（名称はおいらせ町、構成市町村 1 市 6 町 1 村）
18. 4. 1	女性消防吏員 1 名採用
18. 4.25	八戸消防署南郷分遣所庁舎移転新築（S 造 2 階建、延 574. 86 m <sup>2</sup> ）
18. 5.15	ポンプ車隊による救急支援（PA 連携）体制を運用開始
18. 8. 1	救急車分散配置運用開始（試行）
18.10. 1	消防本部指令救急課、三部制運用開始（試行）
18.10.19 ～10.20	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練（八戸市豊洲、ポートアイランド）
19. 2. 6	三戸消防署名川分署にアステラス製薬から寄贈された救急車（2 B 型トヨタ 4WD）配備
19. 3.15	八戸市消防団館分団 3 班（一日市）屯所移転新築
19. 3.19	八戸消防署河原木分遣所に大型高所放水車（日野、地上高 23m）配備
19. 3.22	八戸市消防団館分団 4 班（烏沢）屯所移転新築

年 月 日	事 項
19. 4. 1	消防本部組織規則を全部改正 再任用制度導入（フルタイム 3 名、短時間 3 名） 救急車分散配置運用開始 消防本部指令情報課、三部制運用開始（22. 3. 31 迄）
19. 11. 9	防災フェスタ 2007 開催
20. 3. 9	八戸市南郷消防団解団式（八戸市消防団南郷方面隊へ）
20. 4. 1	八戸地域広域防火管理者協会、八戸消防設備協会、八戸市自衛消防連絡協議会が統合し「八戸地域防災協会」設立
21. 3. 17	八戸消防署に防火広報車（日産 4WD）配備
21. 8. 16	八戸消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（トヨタ 4WD）配備
21. 10. 3	防災フェスタ 2009 開催
21. 10. 3	八戸市市制施行 80 周年記念行事「市民と消防の集い」開催
22. 8. 31	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
22. 12. 27	五戸消防署に指令車（トヨタ 4WD）配備
23. 3. 4	三戸消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 4WD）配備
23. 3. 11	総務省消防庁から国有財産無償使用により支援車（日野）配備
23. 3. 11	東日本大震災発生（震度 5 強、津波最大波推定 6. 2m、死者 1 名、行方不明者 1 名、重軽傷者 58 名）
23. 3. 26	岩手県九戸郡野田村に東日本大震災に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 8 名、車両 2 台）
23. 12. 26	消防本部・八戸消防署庁舎（RC 造 5 階建、延 5, 868. 26 m <sup>2</sup> ）移転新築
24. 1. 1	八戸北消防署からおいらせ消防署へ名称変更
24. 3. 9	高機能指令センター運用開始
24. 3. 28	消防本部・八戸消防署・八戸市消防団及び八戸消防防災センター落成記念式典
24. 3. 30	三戸消防署にアステラス製薬から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
24. 4. 1	八戸消防署に(株)八戸鉄工所から寄贈された消防用自動二輪車（ミストドラゴン）配備
24. 10. 9	八戸東消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（トヨタ 4WD）配備
25. 2. 16	八戸東消防署に資機材搬送車（トヨタダイナ）配備
25. 3. 31	八戸消防署移転に伴い、八戸東消防署大館分遣所廃止
25. 4. 1	八戸消防署河原木分遣所が分署に昇格（1 本部 5 署 5 分署 7 分遣所）
25. 4. 1	職員定数を 395 名から 414 名に改正
25. 5. 9	三戸消防署田子分署に(株)熊さんから寄贈された救急車（トヨタ 4WD 2B 型）配備
25. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第 42 回消防救助技術青森県大会」を開催
25. 9. 1	八戸市中心街において「まちなか防災広場 in はっち」を開催



年 月 日	事 項
25. 12. 5	八戸消防署に地震体験車（三菱キャンター）配備
26. 2. 20	八戸東消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
26. 10. 30	防災フェスタ 2014 開催
26. 12. 1	八戸消防署に指揮車（トヨタ 4WD）配備 八戸消防署に消防隊員輸送車（日産 4WD）配備
26. 12. 9	消防本部に指揮車（トヨタ 4WD）配備
26. 12. 10	八戸市消防団南郷第 4 分団 3 班（頃巻沢）屯所移転新築
27. 2. 18	八戸消防署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（日野 4WD）配備
27. 2. 24	八戸消防署尻内分遣所に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（日野 4WD）配備
27. 3. 23	おいらせ消防署北分遣所庁舎（S 造平屋建、延 401 m <sup>2</sup> ）新築
27. 3. 27	おいらせ消防署北分遣所落成記念式典（27. 4. 1 から業務開始） おいらせ消防署北分遣所に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（日野 4WD）配備 おいらせ消防署北分遣所に救急自動車 2B 型（トヨタ 4WD）配備
27. 7. 2	八戸消防署訓練場において「第 44 回消防救助技術青森県大会」を開催
27. 12. 22	三戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
28. 2. 10	おいらせ消防署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（日野 4WD）配備
28. 2. 26	八戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 CAFS【圧縮空気発砲装置】 （日野 4WD）配備
28. 3. 28	八戸市消防団市川分団 4 班（橋向）屯所移転新築
28. 6. 30	八戸消防署訓練場において「第 45 回消防救助技術青森県大会」を開催
28. 7. 29	八戸消防署訓練場において「第 45 回東北地区支部消防救助技術指導会」を開催
28. 8. 31	岩手県久慈市、葛巻町、岩泉町に平成 28 年台風 10 号に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 34 名、車両 5 台）
28. 10. 20	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
28. 12. 22	八戸消防署に救助工作車Ⅲ型（日野 4WD）配備
29. 1. 1	八戸市の中核市移行に伴い八戸消防署に高度救助隊発足
29. 1. 27	八戸東消防署階上分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
29. 2. 13	八戸市消防団市川分団 2 班（浜市川）屯所移転新築
29. 5. 26	八戸市において「青森県消防長会消防本部次長・消防署長研修会、意見交換会」開催
29. 7. 31	消防本部・八戸消防署隣接地購入（2,348.03 m <sup>2</sup> ）
29. 10. 5	南郷分遣所に作家・西村登美子氏から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
29. 10. 11	防災フェスタ 2017 開催
30. 3. 12	五戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
30. 3. 26	消防本部・八戸消防署隣接地多目的駐車場整備完了

年 月 日	事 項
30. 7. 23	五戸消防署庁舎（RC 造 2 階建、延 1, 208. 34 m <sup>2</sup> ）移転新築 五戸消防署落成記念式典（30. 7. 31 から運用開始）
30. 9. 6	北海道勇払郡厚真町に北海道胆振地方中東部地震に伴う当本部緊急消防援助隊出動 （延 32 名、車両 5 台）
30. 9. 20	八戸市において「全国消防長会東北支部消防署長研修会」開催
31. 1. 9	八戸市消防団市川分団 3 班（尻引）屯所移転新築
31. 2. 2	八戸地域防災協会設立 10 周年記念行事開催
31. 2. 8	八戸市において「第 42 回青森県消防職員意見発表会」開催
31. 3. 4	おいらせ消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備

## 2 管内の概要

(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図



[八戸地域広域市町村圏事務組合の地勢]

八戸消防本部は、青森県の南東部に位置し、南部は岩手県、西端部は秋田県に接しており、東部は太平洋に面している。

地勢は、組合の北部はおおむね平坦であるが、南部及び西部は丘陵地となっている。

## (2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数

項目 市町村別	面積 (平成29年) 全国都道府県市 区町村別面積調	国勢調査 平成27年10月1日		住民基本台帳 平成31年4月1日		市町村役場 所在地
		人口	世帯数	人口	世帯数	
計	km <sup>2</sup> 1,346.86	人 323,447	世帯 127,183	人 320,516	世帯 146,491	
八戸市	305.56	231,257	93,750	228,622	108,405	〒031-0075 八戸市内丸一丁目1-1 ☎0178-43-2111
三戸町	151.79	10,135	3,758	10,027	4,283	〒039-0198 三戸町大字在府小路町43 ☎0179-20-1111
五戸町	177.67	17,433	6,126	17,204	7,043	〒039-1513 五戸町字古館21-1 ☎0178-62-2111
田子町	241.98	5,554	2,005	5,499	2,168	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂平81 ☎0179-32-3111
南部町	153.12	18,312	6,420	18,101	7,443	〒039-0802 南部町大字苦米地字下宿23-1 ☎0178-84-2111
階上町	94.01	14,025	5,682	13,498	5,929	〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1-87 ☎0178-88-2111
新郷村	150.77	2,509	831	2,458	922	〒039-1801 新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
おいらせ町	71.96	24,222	8,635	25,107	10,298	〒039-2192 おいらせ町中下田135-2 ☎0178-56-2111

### 3 消 防 組 織

平成31年4月 1 日現在

(1) 消防本部・消防署組織図



(2) 消防本部・消防署事務分掌



指令救急課	消 防 署
指令情報第1班・第2班	庶務班・消防隊・救急隊・救助隊
<ul style="list-style-type: none"> <li>①指令管制業務に関する事。</li> <li>②気象状況に関する事。</li> <li>③消防指令システム及び無線設備の整備及び維持管理に関する事。</li> <li>④消防通信取扱いの教養に関する事。</li> <li>⑤消防通信統計に関する事。</li> <li>⑥その他、消防通信に関する事。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①公印の保管等に関する事。</li> <li>②職員の教養、服務及び訓練に関する事。</li> <li>③職員の勤務配置及び人事記録に関する事。</li> <li>④物品の出納及び保管に関する事。</li> <li>⑤水火災の警戒、防ぎよ、鎮圧及び救急業務に関する事。</li> <li>⑥文書の收受、発送及び整理保管に関する事。</li> <li>⑦火災予防及び防火対象物の査察指導に関する事。</li> <li>⑧救助業務に関する事。</li> <li>⑨救急医療機関との連絡に関する事。</li> <li>⑩消防機械器具の整備に関する事。</li> <li>⑪消防水利に関する事。</li> <li>⑫火災等の調査に関する事。</li> <li>⑬消防団員の訓練に関する事。</li> <li>⑭その他、消防に関する事。</li> </ul>
救 急 管 理 班	
<ul style="list-style-type: none"> <li>①救急業務の企画及び救急隊の運用に関する事。</li> <li>②救急医療機関その他の関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>③救急自動車の製作設計及び配置運用に関する事。</li> <li>④救急資機材の整備及び維持管理に関する事。</li> <li>⑤メディカルコントロール体制に関する事。</li> <li>⑥救急記録及び救急統計に関する事。</li> <li>⑦救急救命士及び救急隊員の教育に関する事。</li> <li>⑧救急技術に係る調査、研究及び指導訓練に関する事。</li> <li>⑨応急手当の普及啓発に関する事。</li> <li>⑩民間の患者等搬送事業の指導及び認定に関する事。</li> <li>⑪感染性廃棄物処理に関する事。</li> <li>⑫その他、他の班に属しない事項</li> </ul>	分 署 ・ 分 遣 所
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①物品の出納及び保管に関する事。</li> <li>②水火災の警戒、防ぎよ、鎮圧及び救急業務に関する事。</li> <li>③火災予防及び防火対象物の査察指導に関する事。</li> <li>④救急医療機関その他関係機関との連絡に関する事。</li> <li>⑤消防機械器具の整備に関する事。</li> <li>⑥消防水利に関する事。</li> <li>⑦火災等の調査に関する事。</li> <li>⑧消防団員の訓練に関する事。</li> </ul>

## (3) 消防庁舎一覽表

平成 31 年 4 月 1 日現在

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
①消防本部	〒031-0011 八戸市田向五丁目 1-1 (代表) ☎0178-44-2131 (総務課) ☎0178-44-2132 (予防課) ☎0178-44-2133 (警防課) ☎0178-44-2134 (指令救急課) ☎0178-44-2135	RC 造 5 階	8,348.50	1,623.94	5,868.26	H23.11
②八戸消防署	〒031-0011 八戸市田向五丁目 1-1 ☎0178-44-0076					
③八戸消防署 河原木分署	〒039-1164 八戸市下長七丁目 4-6 ☎0178-28-8737	RC 造 2 階	1,324.43	433.50	545.50	S53.3
④八戸消防署 南郷分遣所	〒031-0111 八戸市南郷大字市野沢字三合山 41-45 ☎178-82-2319	S 造 2 階	1,533.82	470.08	574.86	H18.3
⑤八戸消防署 尻内分遣所	〒039-1102 八戸市一番町一丁目 4-2 ☎0178-27-4758	RC 造 1 階	1,311.00	389.25	389.25	S60.3
⑥八戸消防署 桔梗野分遣所	〒039-2241 八戸市大字市川町字尻引前山 31-1287 ☎0178-28-1622	RC 造 1 階	588.24	347.40	347.40	S58.2
⑦八戸消防署 根城分遣所	〒039-1114 八戸市北白山台五丁目 2-1 ☎0178-23-4333	S 造 2 階	1,652.86	389.34	510.34	H15.3
⑧八戸東消防署	〒031-0822 八戸市大字白銀町字左新井田道 26-1 ☎0178-33-0323	RC 造 2 階	2,377.73	611.25	911.25	S54.3
⑨八戸東消防署 鮫分署	〒031-0841 八戸市大字鮫町字山四郎蒔目 17-345 ☎0178-33-0236	RC 造 2 階	1,298.69	391.39	535.35	S56.3
⑩八戸東消防署 階上分署	〒039-1201 階上町大字道仏字耳ヶ吠 31-3 ☎0178-88-2105	RC 造 2 階	1,103.02	273.67	669.11	H7.2
⑪八戸東消防署 小中野分遣所	〒031-0802 八戸市小中野五丁目 11-6 ☎0178-44-3100	RC 造 2 階	407.26	192.14	384.27	S57.3



区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
⑫三戸消防署	〒039-0141 三戸町大字川守田字関根 25-5 ☎0179-22-1140	S造 2階	1,106.41	338.65	669.25	H8.2
⑬三戸消防署 名川分署	〒039-0502 南部町大字下名久井字下夕町 5-18 ☎0178-76-2416	S造 2階	2,250.00	628.30	851.01	H17.4
⑭三戸消防署 田子分署	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂向 54-1 ☎0179-32-3104	S造 2階	2,289.00	604.13	866.11	H16.5
⑮三戸消防署 福地分遣所	〒039-0815 南部町大字福田字館先 15-1 ☎0178-84-2103	RC造 1階	1,755.00	411.80	411.80	S59.11
⑯五戸消防署	〒039-1526 五戸町字下長下夕 11-33 ☎0178-62-3140	RC造 2階	6,434.51	935.15	1,208.34	H30.7
⑰五戸消防署 西分遣所	〒039-1801 新郷村大字戸来字中野平 12-1 ☎0178-78-2119	S造 1階	715.72	184.50	184.50	S48.2
⑱おいらせ消防署	〒039-2252 おいらせ町黒坂谷地 6-14 ☎0178-56-2525	S造 2階	4,268.61	631.25	985.94	H12.3
⑲おいらせ消防署 北分遣所	〒039-2189 おいらせ町青葉五丁目 50-166 ☎0176-51-2170	S造 1階	1,895.00	401.00	401.00	H27.3

※構造欄の RC 造＝鉄筋コンクリート造、S 造＝鉄骨造

# 総務

平成 31 年 4 月 1 日現在

○消 防 予 算	4,812,566 千円
○住 民 1 人 あたり	15,015 円
○消 防 職 員 数	427 名 (再任用 21 名含む)



## 1 事務執行の概要

### ○ 人 事

平成 30 年度は、4 月 1 日付け採用者 9 名、昇任者 34 名(消防監 2 名、消防司令長 3 名、消防司令 4 名、消防司令補 4 名、消防士長 11 名、消防副士長 10 名)、配置換 130 名(消防監 1、消防司令長 4 名、消防司令 20 名、消防司令補 24 名、消防士長 47 名、消防副士長 13 名、消防士 21 名)の人事異動があり、平成 30 年度中の退職者は 9 名(定年 4 名、他 5 名)であった。

### ○ 研 修

消防大学校への入校は幹部科 3 名、救助科、警防科、火災調査科、新任教官科、指揮隊長コース、高度救助・特別高度救助コース、NBC コースに各 1 名、県消防学校へは初任教育に 9 名、各専科教育等に 17 名、救急救命東京研修所(救急救命士)2 名、救急救命九州研修所(指導救命士) 1 名、他消防本部実務研修に旭川市消防本部と仙台市消防局へ各 1 名の派遣を行った。

また本部研修として、総務、予防、警防、救急・通信の各種研修を実施し、専門知識及び技術の習得に努め、職員の資質の向上を図った。

### ○ 表 彰

消防庁長官永年勤続功労章 3 名、全国優良消防職員 1 名、全国消防長会永年勤続功労章 19 名、県知事功労章 1 名、県知事永年勤続功労章 9 名及び当事務組合表彰規程に基づく優秀職員 9 名並びに優良職員 13 名が表彰を受けた。

### ○ 主要事業

一般会計予算 52 億 3611 万 4 千円、八戸市消防団等受託事務特別会計予算 3 億 1494 万 8 千円をもって消防行政にあたった。

その主な事業として、次の施設等を整備した。

[一 般 会 計]

No.1

事業名	数量	事業内容	配置場所等	事業費(円)
消火栓	23 基	新設 5 基、更新 18 基	八戸市内 23 基	12,500,000

事業名	数量	事業内容	配置場所等	事業費(円)
消防活動用物品	10本	空気呼吸器用ボンベ	各署所	1,047,600
	1台	高圧空気充填機	五戸消防署	4,806,000
	2着	陽圧化学防護服	おいらせ消防署	583,200
	4個	訓練用安全マット	五戸消防署 おいらせ消防署	950,400
消防車両配備	2台	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	おいらせ消防署 西分遣所	79,920,000
		水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-B型		58,212,000

## [八戸市消防団等受託事務特別会計]

事業名	数量	事業内容	配置場所	事業費(円)
消防活動用物品	120本	消防ホース 65mm	各分団	4,276,800
消防車両配備	4台	小型動力ポンプ付積載車 固定配管付	第9分団2班 (売市)	10,940,400
			大館分団6班 (十日市)	10,940,400
			南郷第2分団3班 (沢代)	10,962,000
			南郷第6分団4班 (七枚田)	10,962,000

## 2 人 事

### (1)職員配置表

平成31年4月1日現在

区 分	計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	再任用 フルタイム	再任用 短時間
職員総数	427	1	3	11	40	78	135	50	88		21
本 部	消 防 長	1	1								
	次 長	1		1							
	総 務 課	12			2	2	1	4		1	2
	予 防 課	14			1	4	3	2			4
	警 防 課	10			1	3	3	1			2
	指 令 救 急 課	19			2	3	5	6	2	1	
	本部計	57	1	1	6	12	12	13	2	2	8
八 戸 署 管 内	八 戸 消 防 署	54		1	1	7	8	18	6	13	
	河 原 木 分 署	19				1	4	8	2	2	2
	南 郷 分 遣 所	15					3	7	2	2	1
	尻 内 分 遣 所	15					3	5	2	4	1
	桔 梗 野 分 遣 所	9					2	2	2	2	1
	根 城 分 遣 所	15					3	5	3	3	1
	管内計	127		1	1	8	23	45	17	26	6
八 戸 東 署 管 内	八 戸 東 消 防 署	45		1	1	3	5	20	2	13	
	鮫 分 署	15				1	4	4	2	3	1
	階 上 分 署	18				1	4	7	1	4	1
	小 中 野 分 遣 所	9					2	2	2	2	1
	管内計	87		1	1	5	15	33	7	22	3
三 戸 署 管 内	三 戸 消 防 署	30			1	4	3	10	3	9	
	名 川 分 署	18				1	4	5	3	4	1
	田 子 分 署	18				1	4	3	5	4	1
	福 地 分 遣 所	9					2	5		2	
	管内計	75			1	6	13	23	11	19	2
五 戸 署 管 内	五 戸 消 防 署	26			1	3	4	7	5	6	
	西 分 遣 所	15				1	2	5	2	4	1
	管内計	41			1	4	6	12	7	10	1
お い ら せ 署 管 内	おいらせ消防署	27			1	3	5	7	4	6	1
	北 分 遣 所	9					2	2	2	3	
	管内計	36			1	3	7	9	6	9	1
派 遣	八 戸 市 市 民 防 災 部 青 森 県 消 防 学 校 防 災 航 空 隊 総 務 省 消 防 庁	4				2	2				

## (2) 広域消防発足後の職員数の推移

各年4月1日現在

区分 年度	条例定数	条例定数に係る実員										条例定数外		総 員	
		小計	階 級 別 人 員									常再 任用	短再 時間用		のそ 職の 員他
			正 監	監	司 令長	司 令	司 令補	士 長	副 士長	消 防士					
昭和48年	334	329	1	2	4	4	18	44	16	240			2	331	
49年	334	331	1	1	4	4	22	47	19	233			1	332	
50年	359	329	1		4	7	22	45	19	231			1	330	
51年	359	354	1		5	6	20	52	20	250			1	355	
52年	359	356	1	1	4	5	20	51	20	254			1	357	
53年	359	358	1	1	3	5	22	54	26	246			1	359	
54年	359	356	1	1	2	6	23	58	30	235			1	357	
55年	359	358	1		5	5	24	63	39	221			1	359	
56年	359	353	1		5	6	26	68	40	207			1	354	
57年	359	356	1		5	7	28	69	43	203			1	357	
58年	359	353	1		6	5	30	69	47	195			1	354	
59年	359	356	1		7	5	31	70	48	194			1	357	
60年	359	351	1	1	6	7	34	75	57	170			1	352	
61年	359	358	1	2	5	8	36	76	60	170			1	359	
62年	359	357	1	1	5	7	38	79	59	167			1	358	
63年	359	358	1	1	5	7	38	88	57	161			1	359	
平成元年	359	358	1	1	6	7	38	96	53	156			1	359	
2年	359	357	1	1	7	7	42	103	52	144			1	358	
3年	359	356	1	2	6	8	45	105	50	139			1	357	
4年	359	355	1	2	5	9	48	117	46	127			1	356	
5年	395	367	1	2	5	11	52	123	45	128			1	368	
6年	395	373	1	1	7	11	54	127	45	127			1	374	
7年	395	372	1	1	7	13	56	128	44	122			1	373	
8年	395	380	1	1	8	12	61	131	44	122			1	381	
9年	395	380	1	3	6	13	63	135	41	118			1	381	
10年	395	383	1	3	6	15	63	142	37	116			1	384	
11年	395	386	1	3	6	17	66	148	34	111			1	387	
12年	395	392	1	4	7	17	72	151	32	108			1	393	
13年	395	387	1	3	7	20	71	152	31	102			1	388	
14年	395	386	1	3	7	20	72	156	26	101			1	387	
15年	395	391	1	3	7	25	75	157	25	98			1	392	
16年	395	393	1	3	7	31	77	159	24	91			1	394	
17年	395	392	1	4	7	32	76	163	21	88			1	393	
18年	395	392	1	3	8	32	78	168	21	81				392	
19年	395	395	1	4	11	31	79	152	42	72	3	3		398	
20年	395	393	1	4	10	34	76	134	69	63	2	13		406	
21年	395	393	1	4	9	34	71	136	64	72	2	13		406	
22年	395	393	1	3	9	34	72	128	56	88	2	18		411	
23年	396	394	1	4	10	35	72	127	53	90	2	12		406	
24年	396	394	1	4	10	33	78	127	52	88	1	12		406	
25年	414	395	1	4	10	34	76	125	55	88	2	20		415	
26年	414	392	1	4	10	32	77	120	53	95		26		418	
27年	414	398	1	3	11	35	79	120	53	96		25		423	
28年	414	396	1	3	10	36	79	123	53	91		25		421	
29年	414	396	1	4	10	37	79	124	52	89		32		428	
30年	414	402	1	4	10	40	78	129	51	89		24		426	
31年	414	406	1	3	11	40	78	135	50	88		21		427	

## (3) 消防吏員の勤続年数

平成31年4月1日現在

階級 勤続年数別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	406	1	3	11	40	78	135	50	88
5年未満	62						1	2	59
5年～9年	89					1	30	31	27
10年～14年	80					8	54	16	2
15年～19年	39					14	24	1	
20年～24年	43				6	21	16		
25年～29年	33				11	17	5		
30年～34年	38		1	4	17	12	4		
35年～39年	22	1	2	7	6	5	1		
40年以上	0								
平均勤続年数	15	37	36	35	30	23	14	8	3

※再任用者（21名）を除く

## (4) 消防吏員の年齢表

平成31年4月1日現在

階級 年齢別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	406	1	3	11	40	78	135	50	88
20歳以下	11								11
21歳～25歳	53							3	50
26歳～30歳	80						23	33	24
31歳～35歳	79					7	56	13	3
36歳～40歳	52					18	33	1	
41歳～45歳	50				7	27	16		
46歳～50歳	31				13	16	2		
51歳～55歳	36			8	16	7	5		
56歳～	14	1	3	3	4	3			
平均年齢	36	59	57	55	50	43	35	29	24

※再任用者（21名）を除く



(5) 過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数  
各年4月1日現在

年 別 \ 項 目	平均勤続年数	平均年齢	退職者数 (前年度)
22年	17.3	37.7	25
23年	17.2	37.4	13
24年	17.2	36.0	14
25年	16.6	36.0	22
26年	15.6	35.2	22
27年	15.4	34.9	13
28年	15.7	35.2	10
29年	15.2	34.8	17
30年	14.8	35.4	3
31年	15.2	35.9	7

※再任用者を除いた数値

(6) 過去10年間の採用者状況

年 別 \ 項 目	応募者数	採用者数	採 用 区 分 別		倍率
			消防士 (A)	消防士 (B)	
22年	218 (3)	25	8	17	8.7
23年	210 (7)	14	4	10 (1)	15.0
24年	178 (9)	15	5	10 (1)	11.9
25年	185 (9)	22	7	15	8.4
26年	184 (8)	21	8	13	8.8
27年	170 (6)	19	7	12 (2)	8.9
28年	118 (1)	8	3	5	14.8
29年	156 (4)	17	6	11	9.2
30年	113 (4)	9	3	6	12.6
31年	96 (12)	11	3 (2)	8 (1)	8.7

※消防士 (A) = 大学卒、消防士 (B) = 短大・専修学校・高校卒  
( ) は女性、内書き

### 3 研 修

#### (1) 職員の研修状況

平成31年3月31日現在

区分		年度別					累計	教育期間 (30年度)	
		26	27	28	29	30			
消防大学校	学科	幹 部 科	4	2	3	2	3	44	H30. 6. 12~H30. 7. 27 H30. 8. 20~H30. 10. 5 H31. 1. 7~H31. 2. 22
		上 級 幹 部 科						6	
		警 防 科					1	10	H30. 6. 7~H30. 7. 26
		救 助 科			1		1	5	H30. 4. 11~H30. 6. 1
		救 急 科						4	
		予 防 科						5	
		危 険 物 科		1				2	
		火 災 調 査 科					1	1	H30. 10. 18~H30. 12. 6
		新 任 教 官 科	1		1		1	7	H31. 3. 5~H31. 3. 15
	実務講習	指 揮 隊 長 コ ー ス		1	1	1	1	6	H30. 5. 7~H30. 5. 17
		高度救助・特別高度救助 コース		1	1	1	1	4	H31. 2. 25~H31. 3. 15
		NBCコース					1	1	H31. 2. 25~H31. 3. 15
		火 災 調 査 講 習 会						4	
		危 機 管 理 講 習 会						1	
		放射線物質災害講習会						1	
		消防教育訓練講習会						1	
		危機管理防災教育科						2	
		自主防災組織育成短期講習会	1		1			3	
	県消防学校	初 任 教 育		21	19	8	15	9	472
専科教育		予 防 査 察 科		2		2		55	
		火 災 調 査 科	2		2		5	27	H31. 3. 7~H31. 3. 20
		危 険 物 科		1		1		11	
		警 防 科	2		2		2	44	H30. 11. 15~H30. 11. 29
		特 殊 災 害 科		2		2		10	
		救 急 科	40	41	21	18	9	332	H31. 1. 9~H31. 3. 5
		救 助 科	2	2	10	9	8	71	H30. 10. 4~H30. 11. 1
幹部特別		中 級 幹 部 科	1	1	1	1	1	48	H30. 11. 15~H30. 11. 29
災 害 対 策 課 程			1				16		
救急救命東京研修所		2	2	2	2	2	49	H30. 4. 4~H30. 9. 29 H30. 8. 30~H31. 3. 11	
救急救命九州研修所 (薬剤投与追加講習)							18		
救急救命九州研修所 (指導救命士)			1	1	1	1	4	H30. 6. 27~H30. 8. 8	

## (2)免許・資格等階級別人員

平成31年4月1日現在

種別	階級	計	消	消	消	消	消	消	消	
			防	防	防	防	防	防	防	
			正	監	司	司	司	士	士	
			監		令	令	長	長	士	
中	型	免						10	9	5
大	型	免		2	10	39	79	140	48	46
大	型	特			2	2	2	12	3	1
大	型	けん						2		
玉	掛	技		1	5	24	36	50	8	2
小	型	移動式		1	5	22	39	50	7	1
自	動	車					1	2		
車	両	系			1	1	3	5	1	1
救	急	救			1	9	15	18	12	14
救	急	Ⅱ			4	10	4	5	2	
救	急	標準			1	28	67	59	15	2
救	急	科					5	64	26	43
救	急	応急			6	39	77	126	46	39
小	型	船舶			1	18	15	14	1	
日	赤	水上	1	1	7	29	29	21	2	
潜	水	士		1	5	29	34	67	19	26
酸	素	欠				1	4	2	3	1
危	険	作業								
特	殊	無線	1	3	11	41	78	143	52	78
防	災	士				3	5	5		
予	防	技術				11	30	34	3	4
予	防	技術	1	1	3	11	16	8	1	
乙	種	危険		1	7	15	41	130	44	26
甲	種	危険	1				1	3		
火	薬	類				1				
二	級	建築				1		1		
丙	種	化学		1	3	4	8			
特	別	管理		1	1	7	11	10	2	
毒	物	劇				1			1	
ガ	ス	溶				3	7	19	4	3
乙	種	消防		1	2	5	14	46	3	1
甲	種	消防				2	1	4		
衛	生	管		3	1	6	4	2		
ボ	イ	ラー			1	8	12	11	1	
足	場	組			3	13	17	18		
立	等	作業								
従	事	者								

#### 4 財 政

##### (1) 一般会計(当初予算)

##### ア 歳入

(単位：円)

科目	30年度予算(a)	29年度予算(b)	比較(a)-(b)
消 防 費 負 担 金	4,627,037,000	4,178,285,000	448,752,000
(共通負担金)	3,755,951,000	3,711,994,000	43,957,000
(特別負担金)	871,086,000	466,291,000	404,795,000
公 債 費 負 担 金	360,764,000	348,766,000	11,998,000
使 用 料 及 び 手 数 料	7,830,000	9,865,000	△ 2,035,000
財 産 収 入	5,056,000	5,056,000	0
繰 入 金	0	101,824,000	△ 101,824,000
繰 越 金	0	0	0
諸 収 入	26,100,000	28,852,000	△ 2,752,000
組 合 債	198,800,000	196,400,000	2,400,000
国 庫 支 出 金	10,527,000	0	10,527,000
計	5,236,114,000	4,869,048,000	367,066,000

##### イ 歳出

(単位：円)

科目	30年度予算(a)	29年度予算(b)	比較(a)-(b)
常 備 消 防 費	3,763,966,000	3,726,052,000	37,914,000
(給料)	1,439,849,000	1,353,619,000	86,230,000
(職員手当等)	1,382,675,000	1,352,396,000	30,279,000
(共済費)	503,484,000	497,871,000	5,613,000
(災害補償費)	1,000	1,000	0
(報償費)	2,448,000	2,350,000	98,000
(旅費)	11,650,000	13,279,000	△ 1,629,000
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	161,352,000	208,875,000	△ 47,523,000
(役務費)	94,462,000	87,166,000	7,296,000
(委託料)	96,349,000	145,998,000	△ 49,649,000
(使用料及び賃借料)	33,504,000	32,231,000	1,273,000
(原材料費)	1,860,000	1,880,000	△ 20,000
(備品購入費)	18,380,000	11,165,000	7,215,000
(負担金補助及び交付金)	13,523,000	14,982,000	△ 1,459,000
(補償補填及び賠償金)	200,000	200,000	0
(償還金利子及び割引料)	1,263,000	1,073,000	190,000
(公課費)	2,866,000	2,866,000	0
消 防 施 設 費	1,111,384,000	794,230,000	317,154,000
(需用費)	5,380,000	4,816,000	564,000
(役務費)	753,000	402,000	351,000
(委託料)	38,304,000	44,172,000	△ 5,868,000
(使用料及び賃借料)	3,357,000	833,000	2,524,000
(工事請負費)	879,647,000	516,100,000	363,547,000
(原材料費)	848,000	848,000	0
(公有財産購入費)	0	97,885,000	△ 97,885,000
(備品購入費)	162,136,000	108,000,000	54,136,000
(負担金補助及び交付金)	20,400,000	20,886,000	△ 486,000
(公課費)	559,000	288,000	271,000
公 債 費	360,764,000	348,766,000	11,998,000
計	5,236,114,000	4,869,048,000	367,066,000

## (2) 特別会計(当初予算)

## ア 歳入

(単位：円)

科目	30年度予算(a)	29年度予算(b)	比較(a)-(b)
市支出金	255,519,000	268,047,000	△ 12,528,000
繰越金	1,000	1,000	0
諸収入	44,528,000	45,281,000	△ 753,000
組合債	14,900,000	22,500,000	△ 7,600,000
国庫支出金	0	0	0
計	314,948,000	335,829,000	△ 20,881,000

## イ 歳出

(単位：円)

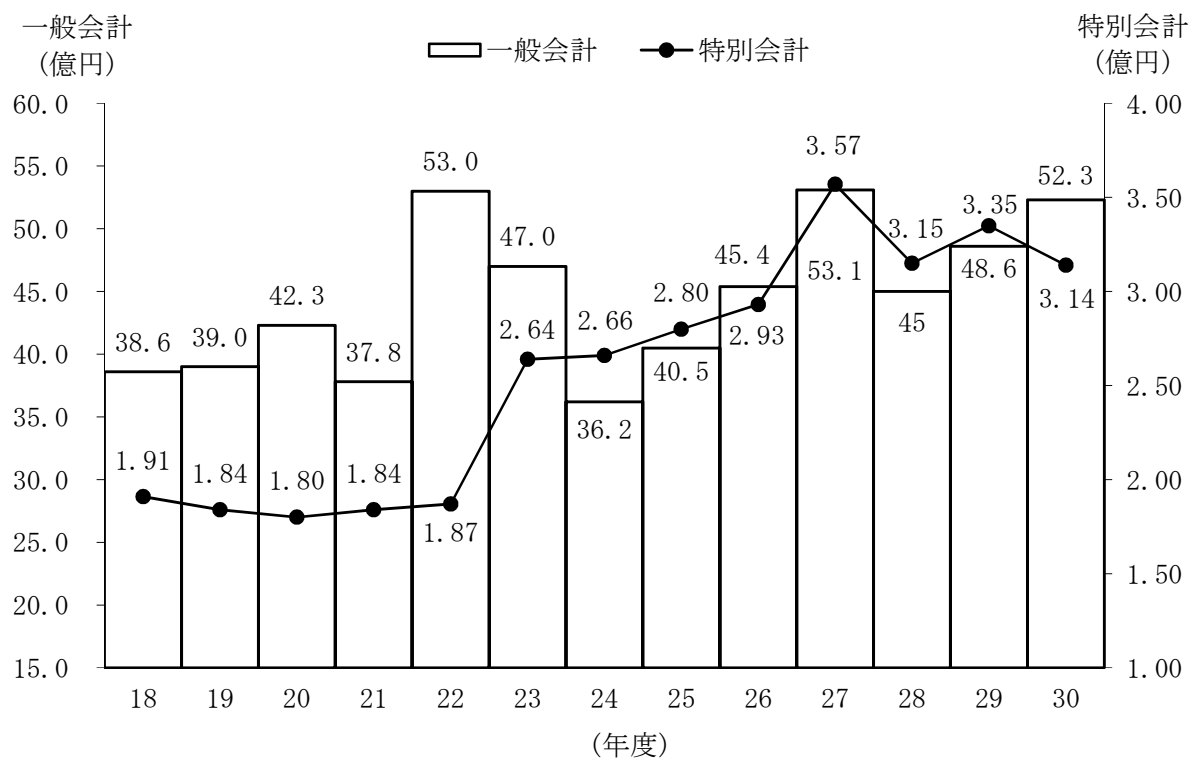
科目	30年度予算(a)	29年度予算(b)	比較(a)-(b)
非常備消防費	218,502,000	223,648,000	△ 5,146,000
(報酬)	76,606,000	76,606,000	0
(給料)	16,073,000	15,815,000	258,000
(職員手当等)	16,329,000	16,518,000	△ 189,000
(共済費)	5,754,000	5,420,000	334,000
(災害補償費)	500,000	500,000	0
(恩給及び退職年金)	1,756,000	1,774,000	△ 18,000
(報償費)	30,060,000	30,720,000	△ 660,000
(旅費)	1,360,000	1,354,000	6,000
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	26,821,000	32,982,000	△ 6,161,000
(役務費)	806,000	898,000	△ 92,000
(委託料)	110,000	110,000	0
(使用料及び賃借料)	1,962,000	1,939,000	23,000
(原材料費)	100,000	100,000	0
(備品購入費)	2,600,000	1,514,000	1,086,000
(負担金補助及び交付金)	35,729,000	35,462,000	267,000
(補償補填及び賠償金)	150,000	150,000	0
(公課費)	1,686,000	1,686,000	0
消防施設費	66,551,000	80,902,000	△ 14,351,000
(役務費)	117,000	117,000	0
(委託料)	0	1,400,000	△ 1,400,000
(工事請負費)	16,200,000	33,600,000	△ 17,400,000
(備品購入費)	49,936,000	45,536,000	4,400,000
(負担金補助及び交付金)	98,000	49,000	49,000
(公課費)	200,000	200,000	0
水防センター管理費	12,470,000	12,545,000	△ 75,000
(報酬)	6,361,000	6,336,000	25,000
(共済費)	831,000	92,000	739,000
(旅費)	208,000	208,000	0
(需用費)	1,434,000	1,622,000	△ 188,000
(役務費)	268,000	229,000	39,000
(委託料)	2,973,000	3,663,000	△ 690,000
(使用料及び賃借料)	395,000	395,000	0
公債費	17,425,000	18,734,000	△ 1,309,000
計	314,948,000	335,829,000	△ 20,881,000

## (3) 平成30年度市町村消防費負担金調書

(単位：千円)

市町村別	負担区分 消防費基準 財政需要額 平成29年度	消防負担金			計
		普通負担金	負担比率	特別負担金	
八戸市	2,545,122	2,395,572	63.78%	20,882	2,416,454
三戸町	207,287	152,341	4.06%	0	152,341
五戸町	339,825	249,898	6.65%	528,755	778,653
田子町	145,544	106,932	2.85%	0	106,932
南部町	398,833	293,257	7.81%	0	293,257
階上町	250,408	184,128	4.90%	0	184,128
新郷村	76,693	56,396	1.50%	321,449	377,845
おいらせ町	431,818	317,427	8.45%	0	317,427
(7町村計)	1,850,408	1,360,379	36.22%	850,204	2,210,583
(8市町村計)	4,395,530	3,755,951	100%	871,086	4,627,037

(4) 消防予算の推移



(5) 消防予算と人口・世帯数との比較

年度	区分	消防予算 (千円)	人口	世帯	1人当たり の額(円)	1世帯当たり の額(円)
昭和50年度		1,168,348	346,088	93,153	3,376	12,542
昭和55年度		1,734,875	356,846	101,426	4,862	17,105
昭和60年度		2,142,298	359,070	107,071	5,966	20,008
平成2年度		2,889,037	352,260	114,431	8,201	25,247
平成7年度		3,795,945	360,295	122,117	10,536	31,084
平成12年度		4,131,736	360,513	129,337	11,461	31,946
平成17年度		4,329,670	356,961	134,639	12,129	32,158
平成22年度		5,484,787	344,532	139,386	15,920	39,350
平成27年度		5,644,810	333,307	144,284	16,936	39,123
平成28年度		4,816,016	330,730	145,044	14,562	33,204
平成29年度		5,204,877	327,709	145,570	15,883	35,755
平成30年度		5,551,062	323,941	146,022	17,136	38,015
平成31年度		4,812,566	320,516	146,491	15,015	32,852

## 5 平成30年度の動き

4月	2日 9～15日 10日 15日 25・26日 29日 30日	昇任、採用辞令交付 春の火災予防運動 青森県消防長会総会（青森市） 青森県消防学校初任教育入校式（青森市） 八戸地区消防連絡協議会観閲式 全国消防長会東北支部総会、役員会（山形県山形市） 三戸地区消防連絡協議会観閲式 五戸地区消防連絡協議会観閲式
5月	25日 29日 30日 31日～6月1日 31日～6月2日	消防本部次長・消防署長研修会（弘前市） 県石油商業組合八戸支部総会・懇親会 八戸地域防災協会総会 IFCAA総会・全国消防長会総会（東京都江東区） 日本臨床救急医学会総会・学術集会（愛知県名古屋市）
6月	2日 3～9日 15日 17日 19日 23日 24日 26日	八戸消防救助技術大会 危険物安全週間 八戸地域少年消防クラブ育成協議会役員会 八戸地区消防操法大会 八戸地域鉄道消防連絡協議会 八戸市消防団幹部歓送迎会 上十三・三沢地区消防団連合観閲式（三沢市） 八戸地域女性消防クラブ連絡協議会理事会
7月	5日 7日 9・10日 10日 13日 16日 19日 23日 25日 25～27日	青森県消防救助技術大会（青森市） 青森県消防長会第1回定例会（青森市） 全国女性消防職員研修交流会（千葉県市川市） 予防研修 殉職消防職団員慰霊祭（青森市） 消防長・消防団長研修会（青森市） 鐘朋会・纏友会総会、叙勲受章祝賀会 三八地区消防操法大会 東北地区支部消防救助技術指導会【水上の部】（宮城県利府町） 五戸消防署庁舎竣工落成式 東北地区支部消防救助技術指導会【陸上の部】（新潟県新潟市） 少年消防クラブリーダー研修会
8月	6日 7～17日 25日 28日 30日 31日	救急救命東京研修所研修生候補者選考 初任科実務研修 県消防操法大会 消防職員委員会 市町村長会議・行政懇談会 市総合防災訓練
9月	4日 9～15日 16日 20・21日 26日 26日	青森県総合防災訓練（平川市） 救急医療週間 職員採用一次試験 全国消防長会東北支部消防署長研修会 消防学校初任教育卒業式（青森市） 青森県女性消防団員活性化研修（青森市）



10月	1日 7日 15～21日 19日 22日 25・26日 30日	八戸市消防団辞令交付式 階上町総合防災訓練 秋の火災予防運動 全国消防操法大会（富山県富山市） 青森県消防長会第2回定例会（青森市） 全国消防長会危険物委員会、常任委員会、視察研修（静岡県富士市） 県防火の集い八戸大会
11月	6・7日 9日 8～10日 9・10日 10日 15日 15・16日 17日 17・18日 26・27日 29日	全国消防長会東北支部消防長研修会（福島県郡山市） あおもり女性消防吏員研修交流会 全国女性消防団員活性化広島大会（滋賀県大津市） 通信指令室一般公開 消防業務説明会 職員採用二次試験 指令救急研修 消防殉職・物故者慰霊祭及び消防記念日懇談会 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練（福島県いわき市） 警防研修 消防職員意見発表会
12月	4日 7日 11日 20～31日 25日 26日	総務研修 八戸地域防災協会研修会・懇談会 予防研修会 年末防火管理指導 昇任試験一次【司令・士長】 昇任試験一次【司令補・副士長】
31年 1月	1～10日 4日 6日 13日 20日 26日	年始防火管理指導 田子町消防団出初式 おいらせ町消防団出初式 新郷村消防団出初式 三戸町消防団出初式 階上町消防団出初式 八戸市消防団出初式 南部町消防団出初式 職員昇任二次試験 文化財防火デー
2月	5日 8日 13日 13・14日	緊急消防援助隊出動に係る消防長官賞状授与式（東京都千代田区） 青森県消防職員意見発表会・青森県消防長会定例会・退職される消防長を送る会 北海道胆振東部地震における緊急消防援助隊青森県大隊活動検証会 消防司令・司令補研修
3月	3日 5日 6日 19日 22・23日 23日 29日	五戸町消防団初午 日本消防協会定例表彰式（東京都港区） 消防功労者消防庁長官表彰式（東京都港区） 青森県功労表彰式（青森市） 退職者送別会 優良少年消防クラブ表彰式（東京都千代田区） 定年退職者辞令交付

# 防 予

○防火対象物数	13,255	件
○危険物施設数	1,913	件
○石油コンビナート等特別防災区域		
危険物施設数	184	施設
危険物貯蔵取扱量	367,022	kl



## 1 事務執行の概要

### ○ 防火対象物の現況

平成 31 年 3 月 31 日現在における広域管内の防火対象物の数(消防法施行令別表第一(1)項から(16)項までに掲げる防火対象物で延べ面積 150 m<sup>2</sup>以上のもの及び(17)項に掲げる防火対象物の数)は 13,255 件である。市町村別では、八戸市が 9,692 件で広域管内の防火対象物の 73.1%を占め、以下おいらせ町 791 件・五戸町 691 件・階上町 533 件・三戸町 518 件・南部町 517 件・田子町 433 件・新郷村 80 件と続いている。

また、5 階以上の防火対象物は 261 件、地階を有する防火対象物は 186 件あり、このうち八戸市がそれぞれ 98.1%(256 件)、77.4%(144 件)を占めている。

### ○ 防火管理状況

平成 31 年 3 月 31 日現在において、法令により防火管理体制を確立し、防火管理者を選任しなければならない防火対象物は 3,159 件あり、そのうち 88.6%に当たる 2,798 件が防火管理者を選任し、その旨を届出している。

また、事業所等の適正な防火管理業務を遂行するための消防計画を作成し、その旨を届出している防火対象物は 2,741 件で全体の 86.8%となっている。

平成 30 年度の防火管理に関する「資格取得講習」には甲種 351 名が受講し、資格を取得している。

### ○ 防火対象物定期点検報告制度の現況

この制度は、不特定多数の者が出入りする防火管理者を置かなければならない特定防火対象物で収容人員が 300 人以上のもの(第 1 号該当)、又は地階・3 階以上で屋内階段が 1 系統のもの(第 2 号該当)が対象となり、管理権原者が防火管理全般を点検資格者に点検させ、かつ、その結果を消防機関に報告することを義務付けたものである。

平成 30 年度は、該当対象物数 325 件のうち 260 件から報告があった。該当別に見ると、第 1 号該当対象物は 299 件中 246 件(82.3%)、第 2 号該当対象物は 26 件中 14 件(53.8%)となっている。

また、特例認定済の防火対象物は 30 件となっており、報告済及び特例認定済の防火対象物は全体で 89.2%となっている。

### ○ 建築申請処理状況

消防同意は、消防機関が建築物の火災予防について設計の段階から関与し、建築物の防火安全性を高めることを目的として設けられている制度である。

平成 30 年度中の処理件数は、同意 418 件、通知 1,134 件、計画通知 25 件の計 1,577 件(前年度 1,663 件)であり、このうち民間の指定確認検査機関処理件数は 1,409 件で、建築確認全体の 89.3%を占めている。

### ○ 工事整備対象設備等着工届処理状況

平成 30 年度中の工事整備対象設備等の着工届出は 394 件(前年度 411 件)であった。設備ごとに見ると、自動火災報知設備が最も多く 289 件(73.4%)、次いで消防機関へ通報する火災報知設備 52 件(13.2%)で、この二つの消防用設備で届出数の 86.6%を占めている。

○ 消防用設備(固定)の設置状況

消防用設備(固定)の設置(特例含む。)状況は 8,621 件で、最も多い設備は自動火災報知設備の 4,795 件、次いで非常警報設備の 1,267 件、屋内消火栓設備の 1,249 件と続いている。

○ 防火対象物の査察実施状況

各消防署では、年度査察計画に基づき、春と秋の火災予防運動週間を中心に防火対象物の査察を行った。また、年末年始期に混雑が予想される物販店舗等に対する防火管理指導を行った。

平成 30 年度に査察を実施した防火対象物数は 3,827 件となっており、市町村別では八戸市が最も多く 2,570 件実施、全体の 67.2%を占めている。

○ 住宅用火災警報器設置促進活動

平成 22 年に戸別訪問による住宅用火災警報器の全域調査を実施した。この調査結果を基に、未設置世帯、不在世帯を追跡調査し、設置率の向上を図っている。

その結果、平成 31 年 3 月 31 日現在の設置率は、広域管内 79.7%、八戸市 79.3%となっている。

○ 危険物施設の状況

危険物施設数は 1,913 施設で前年度に比べ 11 施設減少している。

区分別にみると、製造所 1 施設、貯蔵所 8 施設、取扱所 2 施設の減少となっている。

また、施設別では、移動タンク貯蔵所 8 施設の増加、製造所 1 施設、屋外タンク貯蔵所 7 施設、地下タンク貯蔵所 9 施設、一般取扱所 2 施設減少している。

○ 許可等の事務処理状況

許可等に係る事務処理は 410 件で、前年度に比較し 47 件減少している。危険物規制に関する届出等の合計は 484 件であった。

また、各市町村からの委託事務である火薬類取締法に基づく煙火消費許可申請は 9 件で、前年度と同じ件数になっている。

さらに、県からの委譲事務である「液化石油ガス設備工事届出」の受理件数は 11 件となっており、前年度と同じ件数になっている。

○ 危険物施設の査察実施状況

危険物施設 1 種・2 種・3 種査察対象物の 829 施設に対し査察を実施している。

危険物安全週間中に査察を実施した施設数は 796 施設であり、そのうち改善指導を受けた施設は、135 施設で実施施設数の 17.0%である。

また、11 月に広域管内の路上 5 ヶ所で、移動タンク貯蔵所 33 施設に対し査察を実施し、8 施設(24.2%)に改善指導を行った。

○ 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナート等特別防災区域の危険物施設数は 184 施設(移動タンク貯蔵所を除く。)で、前年度から 1 施設増加となっている。

特定事業所数は、第 1 種が 4 事業所、第 2 種が 5 事業所、その他 12 事業所となっている。

## 2 防火対象物

### (1)防火対象物の現況

平成31年3月31日現在

用途 区分		市町村別									合 計
		八 戸 市	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村	お い ら せ 町		
1	イ	劇場・映画館等	12	2	2		3			6	25
	ロ	公会堂・集会場	144	21	28	13	37	13	7	34	297
2	イ	キャバレー・カフェ等		1							1
	ロ	遊技場・ダンスホール	26	1	3		1	2		3	36
	ハ	風俗店等									
	ニ	カラオケボックス等	6								6
3	イ	待合・料理店等	2								2
	ロ	飲食店	183	12	10	6	6	6	1	12	236
4		物販店舗等	430	19	25	11	33	11	1	47	577
5	イ	旅館・ホテル等	84		4	3	5	1	1	4	102
	ロ	下宿・共同住宅等	3,377	37	53	5	24	162	1	124	3,783
6	イ	病院・診療所等	188	3	6	2	9	3	1	10	222
	ロ	福祉施設(入所)等	124	8	12	6	23	17	3	19	212
	ハ	福祉施設(入所以外)等	263	8	19	6	19	15	1	24	355
	ニ	幼稚園・特別支援学校	35	2	2	1	1			2	43
7		小・中・高等学校・専修学校等	304	5	17	9	37	14	6	18	410
8		図書館・博物館等	18	3	3	5	1	1		3	34
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1				1				2
	ロ	公衆浴場等	25	1	1				1	2	30
10		停車場等	4				1				5
11		神社・寺院・教会等	87	9	5	3	12	4	2	9	131
12	イ	工場・作業場	907	59	118	36	63	42	12	110	1,347
	ロ	スタジオ									
13	イ	車庫・駐車場	79	3	12	2	4	5	1	4	110
	ロ	格納庫	10								10
14		倉庫	1,017	62	116	45	71	50	13	118	1,492
15		前各項に該当しない事業場	1,399	214	197	250	122	160	18	179	2,539
16	イ	特定を有する複合用途対象物	597	31	31	20	33	16	9	38	775
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	354	14	24	9	9	11	2	25	448
17		重要文化財等	16	3	3	1	2				25
合 計			9,692	518	691	433	517	533	80	791	13,255

※17項以外は延べ面積150㎡以上のものとする。

## (2)5階以上及び地階を有する防火対象物の現況

平成31年3月31日現在

市 村	町 別	八 戸 市		三 戸 町		五 戸 町		田 子 町		南 部 町		階 上 町		新 郷 村		お い ら せ 町		合 計		
		5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	
1	イ																			
	ロ		3				1													4
2	イ																			
	ロ ハ ニ		1																	1
3	イ																			
	ロ	3	2																3	2
4		1	8		1														1	9
5	イ	9	4																9	4
	ロ	128	15	2															130	15
6	イ	7	10			1				1							1		8	12
	ロ ハ ニ		3																	3
7		4	2							1									4	3
8		1					1												1	1
9	イ																			
	ロ																			
10																				
11			5		1															6
12	イ	16	6		1					1									16	8
	ロ																			
13	イ	4																	4	
	ロ																			
14		2	2										1						2	3
15		23	43		4		3			7		3		1	2	3		25	64	
16	イ	53	36		5		1			1		2		1				53	46	
	ロ	3	4														1	3	5	
17																				
合 計		256	144	2	12	1	6			11		6		2	2	5		261	186	

## (3) 防火管理状況

平成31年3月31日現在

用途	区分	防火管理者 選任義務 対象物	防火管理者を選任 している防火対象物数		消防計画を作成 している防火対象物数		
				選任率		作成率	
1	イ	劇場・映画館等	16	16	100.0%	15	93.8%
	ロ	公会堂・集会場	376	358	95.2%	357	94.9%
2	イ	キャバレー・カフェ等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	遊技場・ダンスホール	42	36	85.7%	36	85.7%
	ハ	風俗店等					
	ニ	カラオケボックス等	8	7	87.5%	7	87.5%
3	イ	待合・料理店等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	飲食店	249	182	73.1%	178	71.5%
4		物販店舗等	455	360	79.1%	356	78.2%
5	イ	旅館・ホテル等	53	48	90.6%	48	90.6%
	ロ	下宿・共同住宅等	138	125	90.6%	124	89.9%
6	イ	病院・診療所等	113	105	92.9%	105	92.9%
	ロ	福祉施設（入所）等	156	150	96.2%	150	96.2%
	ハ	福祉施設（入所以外）等	225	215	95.6%	214	95.1%
	ニ	幼稚園・特別支援学校	27	27	100.0%	27	100.0%
7		小・中・高等学校・専修学校等	161	157	97.5%	156	96.9%
8		図書館・博物館等	18	17	94.4%	17	94.4%
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	0	0.0%	0	0.0%
	ロ	公衆浴場等	35	34	97.1%	34	97.1%
10		停車場等	1	1	100.0%	1	100.0%
11		神社・寺院・教会等	96	90	93.8%	90	93.8%
12	イ	工場・作業場	88	85	96.6%	84	95.5%
	ロ	スタジオ					
13	イ	車庫・駐車場	2	2	100.0%	2	100.0%
	ロ	格納庫					
14		倉庫	16	14	87.5%	14	87.5%
15		前各項に該当しない事業場	242	207	85.5%	200	82.6%
16	イ	特定を有する複合用途対象物	544	474	87.1%	438	80.5%
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	90	81	90.0%	81	90.0%
17		重要文化財等	5	5	100.0%	5	100.0%
合 計			3,159	2,798	88.6%	2,741	86.8%



## (4) 防火対象物定期点検報告制度の現況

平成31年3月31日現在

区分		対象物数		点検報告済 防火対象物数		特例認定済 防火対象物数	
		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当
1	イ	18		17		1	
	ロ	80		76		1	
2	イ						
	ロ	26		24		2	
	ハ ニ						
3	イ						
	ロ	3	10	2	7		
4		68	1	40		17	
5イ		5	3	3	1	3	
6	イ	12	3	9	2	2	
	ロ	1	3	1	2		
	ハ	1	2	1	2		
	ニ	2		2			
9イ							
16イ		83	4	71		4	
合計		299	26	246	14	30	0
		325		260		30	

## (5) 建築申請処理状況

種別	平成29年度			平成30年度		
	同意	通知	計画通知	同意	通知	計画通知
新築	358	1,115	11	369	1,064	20
増築	23	7		27	8	4
改築			1			
移築	1		2			
修繕			1			
用途変更	8	2		2		
設計変更	82	52		20	62	1
合計	472	1,176	15	418	1,134	25
	1,663			1,577		

特定行政庁処理件数			指定確認検査機関処理件数							合計	
八戸市	地域県民局		アーバン	住宅センター	ERI	BVJ	住宅性能評価センター	その他	小計		
	三八	上北									
134	4	30	168	311	868	101	31	95	3	1,409	1,577

## (6) 工事整備対象設備等着工届処理状況

年 別 種 類	平 成 29年 度	平 成 30年 度
屋 内 消 火 栓 設 備	15	10
スプリンクラー設備	30	23
水 噴 霧 消 火 設 備		
泡 消 火 設 備	1	
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	2	
ハロゲン化物消火設備	4	1
粉 末 消 火 設 備	4	8
屋 外 消 火 栓 設 備	4	
自 動 火 災 報 知 設 備 (特定小規模施設用自動火災報知設備含む)	230	289
ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備		
消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	113	52
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	6	8
パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備	2	3
合 計	411	394

## (7) 消防用設備(固定)の設置状況

平成31年3月31日現在

種 類		屋 内	スプリン	水 噴 霧	屋 外	自 動 火	非 常	避 難	排 煙	連 結
用途区分		消 火 栓	ク ラ ー	消 火	消 火 栓	災 報 知	警 報	器 具	設 備	送 水 管
		設 備	設 備	設 備 等	設 備	設 備	設 備	設 備	設 備	送 水 管
1	イ 劇 場 等	13				23	20	2		
	ロ 公 会 堂 等	23	2			137	333	30	1	
2	イ キャバレー等									
	ロ 遊 技 場 等	12	1	2		33	28	7		
	ハ 風 俗 店 等									
	ニ カラオケボックス等					6	1	1		
3	イ 料 理 店 等									
	ロ 飲 食 店	6		1		110	100	66		1
4	物 販 店 舗 等	48	16	1		285	128	11	9	2
5	イ 旅 館 等	21	2	2		260	9	21		15
	ロ 共 同 住 宅 等	58	1			483	41	92		18
6	イ 病 院 等	16	22		4	147	38	50		9
	ロ 福 祉 施 設 (入 所) 等	16	205	1		213	5	14		
	ハ 福 祉 施 設 (入 所 以 外) 等	7	3			270	18	20		
	ニ 幼 稚 園 等	10	1		2	34		11		
7	学 校 等	213		1	32	342	98	154		3
8	図 書 館 等	5				18	5	3		
9	イ 蒸 気 浴 場 等	1				2	1			
	ロ 公 衆 浴 場 等	2				16	14	2		
10	停 車 場 等					1	1			
11	神 社 等	19			1	26	70	3		
12	イ 工 場 ・ 作 業 場	258		20	34	658	13	7		6
	ロ ス タ ジ オ									
13	イ 車 庫 ・ 駐 車 場			20		19				3
	ロ 格 納 庫			8		10				
14	倉 庫	177	1		28	579	4	2		1
15	事 務 所 等	276	1	14	20	548	183	57	10	11
16	イ 特 定 複 合	50	49	11	3	485	147	124	1	22
	ロ 非 特 定 複 合	18		3		65	10	9		
17	重 要 文 化 財 等					25				
合 計		1,249	304	84	124	4,795	1,267	686	21	91

## (8) 防火対象物の査察実施状況

平成30年度中

用途区分		市町村別		八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
		八戸市	三戸町									
1	イ 劇場等	11	1	2				1			7	22
	ロ 公会堂等	95	19	19	9	26	8	6		17	199	
2	イ キャバレー等											
	ロ 遊技場等	23	1	2		2	1			2	31	
	ハ 風俗店等											
	ニ カラオケボックス等	5										5
3	イ 料理店等											
	ロ 飲食店	73	4	10	8	3	7			11	116	
4	物販店舗等	157	21	13	14	20	21	1	40	287		
5	イ 旅館等	83		3		3	47		19	155		
	ロ 共同住宅等	170	3	1	3	3	2			182		
6	イ 病院等	72	2	3		2		1	4	84		
	ロ 福祉施設(入所)等	59	5	3		12	7	3	9	98		
	ハ 福祉施設(入所以外)等	115	2	7	1	10	14		18	167		
	ニ 幼稚園等	13		1	1	1			1	17		
7	学校等	143		14	5	31	7	1	14	215		
8	図書館等	5	3	1						9		
9	イ 蒸気浴場等					1					1	
	ロ 公衆浴場等	17							1	18		
10	停車場等											
11	神社等	32	2	3	1	4	1		2	45		
12	イ 工場・作業場	275	13	53	16	29	19	7	43	455		
	ロ スタジオ											
13	イ 車庫・駐車場	45		5	1	3	5	1	1	61		
	ロ 格納庫	1								1		
14	倉庫	379	16	36	16	28	31	3	26	535		
15	事務所等	465	39	40	18	28	54	9	28	681		
16	イ 特定複合	256	10	4	8	13	19	8	18	336		
	ロ 非特定複合	75	3	7	2	4	9	1	2	103		
17	重要文化財等	1		1		2				4		
合計		2,570	144	228	103	226	252	41	263	3,827		

## (9) 住宅用火災警報器の設置状況

平成31年3月31日現在

市町村別	調査実施世帯数	設置済世帯数	未設置世帯数	不在世帯数	設置率(%)
	(A)	(B)	(C)	(D)	(B÷(A-D))
八戸市	95,890	62,500	16,314	17,076	79.3%
三戸町	4,599	3,269	1,211	119	73.0%
五戸町	6,990	4,447	958	1,585	82.3%
田子町	2,211	2,194	12	5	99.5%
南部町	6,931	5,744	937	250	86.0%
階上町	5,676	4,129	1,384	163	74.9%
新郷村	965	873	33	59	96.4%
おいらせ町	9,324	5,473	1,659	2,192	76.7%
合計	132,586	88,629	22,508	21,449	79.7%

### 3 危険物

#### (1) 危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）

平成31年4月1日現在

区分	製造所等の別	合計	貯 蔵 所								取 扱 所					事業所数		
			製造所	小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油取	販売			移送取	一般取
														一種	二種			
平成30年度		1,924	7	1,404	132	205	38	374	1	629	25	513	253	0	1	12	247	908
平成31年度		1,913	6	1,396	132	198	38	365	1	637	25	511	253	0	1	12	245	898

#### (2) 市町村別危険物施設状況

平成31年4月1日現在

市町村名		合計	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町
製造所等の別	合計									
合計		1,913	1,520	51	87	27	73	34	17	104
製造所		6	6							
貯蔵所	小計	1,396	1,144	33	54	18	50	18	8	71
	屋内	132	109	2	8	1	8	1		3
	屋外タンク	198	185	2	3	2				6
	特定	54	54							
	準特定	20	20							
	その他	124	111	2	3	2				6
	屋内タンク	38	31		2		1			4
	地下タンク	365	257	15	18	4	24	11	3	33
	簡易タンク	1	1							
	移動タンク	637	539	14	21	11	17	6	5	24
屋外	25	22		2					1	
取扱所	小計	511	370	18	33	9	23	16	9	33
	給油	253	171	9	17	8	16	7	7	18
	営業用	122	75	4	10	5	11	4	4	9
	セルフ	38	29		3		2	1		3
	自家用	124	89	5	7	3	5	3	3	9
	その他	7	7							
	販売									
	1種	0								
	2種	1	1							
	移送	12	12							
	一般	245	186	9	16	1	7	9	2	15
	消費	69	59	1	3					6
	充填	48	38	1	2		1	3		3
詰替	48	23	6	6	1	5	3	1	3	
その他	80	66	1	5		1	3	1	3	

注 1 給油取扱所の「その他」とは、鉄道・航空機・船舶等の給油施設。

2 一般取扱所の「その他」とは、階層の燃料供給・船舶への払出・油圧装置等の施設。

3 欄の数値は内訳の数値。

## (3) 類別危険物製造所等

平成31年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
第 1 類	4		3	3							1					1
第 2 類	1		1	1							0					
第 3 類	4		3	3							1					1
第 4 類	1,888	5	1,380	119	196	38	365	1	636	25	503	253		1	12	237
第 5 類	1		1	1							0					
第 6 類	4		3		2				1		1					1
混 類	11	1	5	5							5					5
合 計	1,913	6	1,396	132	198	38	365	1	637	25	511	253	0	1	12	245

## (4) 数量別危険物製造所等

平成31年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
指定数量の5倍以下	793	1	712	59	25	16	221	1	383	7	80	7				73
5倍を超え10倍以下	287	4	187	36	26	18	78		19	10	96	28				68
10 " 50 "	310		159	25	35	4	50		37	8	151	83		1		67
50 " 100 "	257	1	205	5	15		8		177		51	35				16
100 " 150 "	54		28	2	3		2		21		26	19				7
150 " 200 "	35		9		6		3				26	26				
200 " 1,000 "	102		37	1	33		3				65	55			1	9
1,000 " 5,000 "	52		46	2	44						6				4	2
5,000 " 10,000 "	11		7	2	5						4				1	3
10,000倍を超えるもの	12		6		6						6				6	
合 計	1,913	6	1,396	132	198	38	365	1	637	25	511	253	0	1	12	245

## (5) 屋外タンク貯蔵所の容量別施設数

平成31年4月1日現在

危険物の類別 タンクの 容量別	合 計	第 四 類										第 四 類 以 外 の 類
		小 計	原 油	ガ ソ リ ン	灯 油	軽 油	重 油	第 四 石 油 類	ア ル コ ー ル 類	そ の 他		
										水 溶 性	非 水 溶 性	
100KL未満	89	87			15	2	46	4	3	4	13	2
100KL以上 500KL未満	35	35			3		25		2		5	
500 " 1,000 "	20 (20)	20 (20)		4 (4)			15 (15)				1 (1)	
1,000 " 5,000 "	44 (18)	44 (18)		5 (2)	12 (3)	7 (2)	11 (8)				9 (3)	
5,000 " 10,000 "	10	10		1	2		7					
10,000 " 20,000 "												
20,000 " 30,000 "												
合計	198 (38)	196 (38)		10 (6)	32 (3)	9 (2)	104 (23)	4	5	4	28 (4)	2

※( )内は旧法タンクの内数

## (6) 許可等の事務処理状況

平成30年度中

製造所 等の別 区分	前 年 度 合 計	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
				小 計	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
														一 種	二 種		
許 可	設置	45	30				1	3		22	1	3	1		1		1
	変更	108	101	2	50	18		5		27		49	37			2	10
完 成 検 査	設置	46	28		27	1	1	1	1	22	1	1	1				
	変更	98	94	2	43	13		4		26		49	37			2	10
仮 使 用	50	46		7	7							39	32			2	5
小 計	347	299	4	154	1	39	2	13		97	2	141	108		1	6	26
タンク 検 査	水張	11	7														
	水圧		3														
仮貯蔵・仮取扱	90	92															
煙火消費許可	9	9															
合 計	457	410															
廃止等	123	45	1	41	1	8	1	10		20	1	3	1				2



## (7) 危険物規制に関する届出等の事務処理状況

平成30年度中

	合計	予防規程	保安監督者	軽微な変更	種類数量変更	譲渡引渡	用途廃止	名称等変更	休止・再開	許可取下げ等	再交付	火気使用工事	地下タンク等 在庫管理計画	防災規程	防災管理者	資機材現況	防災要員・ 防災業務	LPG設備工事
平成29年度	551	44	84	162	18	36	123	22	2		9		19	6	5	2	8	11
平成30年度	483	47	87	111	15	31	45	79	8		1	1	20	7	13	0	7	11

## (8) 危険物施設の査察実施状況

平成30年度中

		施設数		実施施設数	不備指摘 のあった 施設数	総指摘 件数	
		査察種別					
合計		1,924		829	143	216	
製造所		7	2種	4	2	3	
貯蔵所	小計	1,404		498	62	94	
	屋内貯蔵所	132	2種	73	6	13	
	屋外タンク貯蔵所	205	1種	93	91	2	21
			2種	112	73	12	
	屋内タンク貯蔵所	38		13	1	1	
	地下タンク貯蔵所	374	3種	184	29	41	
	簡易タンク貯蔵所	1	2種	1			
	移動タンク貯蔵所	629	3種	44	11	17	
屋外貯蔵所	25	3種	19	1	1		
取扱所	小計	513		327	79	119	
	給油取扱所	253	2種	249	174	51	75
			3種	4	1	1	
	販売取扱所	1種		3種			
		2種	1	3種	1		
	一般取扱所	247	1種	16	14		43
			2種	41	28	5	
3種			190	97	21		
移送取扱所	12	1種	12	1	1		

※危険物施設数は平成30年3月31日現在

(9) 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

この区域は、八戸市の中心市街地から北東へ約4Km進んだところに位置し、市の中心部を流れる馬淵川と新井田川に挟まれた三角形の海浜地帯に所在している。

八戸地区が昭和39年に新産業都市に指定されて以来、大規模企業が進出して工業出荷額・貯蔵取扱量ともに増加し、現在では東北有数の臨海工業地帯及び石油配分基地となっている。

また、昭和51年には石油コンビナート等災害防止法の施行に伴い、石油コンビナート等特別防災区域に指定された。以下はこの地域の概要である。

ア 所在地

- イ) 八戸市大字河原木字宇兵エ河原      ロ) 八戸市大字河原木字海岸
- ハ) 八戸市大字河原木字遠山新田      ニ) 八戸市豊洲

イ 面積

1,692,038平方メートル

ウ 事業所数

第1種事業所 (4)      第2種事業所 (5)      その他事業所 (12)

エ 防災体制

第1種事業所、第2種事業所及びその他事業所あわせて21事業所で構成する「八戸地区石油コンビナート等特別防災区域協議会」を設立し、共同防災体制をとっているもので、その拠点となる防災センターはこの区域の中央部に位置している。

防災センターには大型高所放水車、大型化学車と8名の専従防災要員を配備し、区域の防災に当たっている。

また、オイルフェンス展張船は船舶会社に委託し運用している。

オ 施設数及び貯蔵取扱量

平成31年4月1日現在

製造所等の別		施設数	貯蔵数量(KL)
貯蔵所	屋内	11	865.61
	屋外タンク	93	213,013.10
	屋内タンク	9	155.30
	地下タンク		
	屋外	18	966.60
小計		131	215,000.61

製造所等の別		施設数	取扱数量(KL)
取扱所	給取	4	57.50
	一般	37	42,264.38
	移送	12	109,700.00
小計		53	152,021.88

合計	184	367,022.49
----	-----	------------

カ 危険物屋外タンク油種別貯蔵量及び基数

平成31年4月1日現在

油種 年	第1石油類		第2石油類		第3石油類		第4石油類		合計	
	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数
平成30年	26,252.0	10	109,207.1	42	77,497.5	37	56.5	4	213,013.1	93
平成29年	26,252.0	10	109,207.1	42	77,497.5	37	56.5	4	213,013.1	93
平成28年	92,869.0	17	107,780.1	42	102,851.5	39	56.5	4	303,557.1	102
平成27年	67,869.0	17	132,780.1	42	102,851.5	39	56.5	4	303,557.1	102

屋外タンク貯蔵所は、カメイ(株)八戸油槽所の9,400KL（3基）が最大である。次いで大きなタンクは、東西オイルターミナル(株)八戸油槽所の6,024KLとなっている。

# 地域防災

○各消防クラブ組織		
幼年消防クラブ	95	クラブ
少年消防クラブ	21	クラブ
中学校消防クラブ	8	クラブ
高等学校消防クラブ	5	クラブ
女性消防クラブ	26	クラブ
○自主防火・防災組織	202	組織
○病院等救援組織	22	組織



## 1 事務執行の概要

### ○ 八戸地域防災協会

当協会は、平成 20 年 4 月 1 日に消防外郭三団体が統合され、防火管理専門部会、消防設備専門部会、自衛消防専門部会の専門部会制をとりスタートした。協会事業として防災士の養成、災害時要援護者支援事業、及び幼年・少年・女性消防クラブの育成強化への助成など、地域の防火防災思想の普及のため積極的に活動を展開した。

平成 30 年度の主な活動は、次のとおりである。

#### (1) 総会開催

5 月 30 日、八戸プラザホテルにおいて会員 103 名が出席、平成 29 年度事業結果、収支結果報告、平成 30 年度事業計画、予算案等の提出された議案がすべて承認された。

#### (2) 防火管理に関する資格取得講習会の後援

6 月 27・28 日、7 月 11・12 日及び 8 月 1・2 日の 3 回にわたり講習会を消防本部で実施し、計 351 名が防火管理者の資格を取得した。

#### (3) 第 41 回 少年消防クラブリーダー研修会の後援

八戸地域少年消防クラブ育成協議会と消防本部の共催で実施している事業を後援し、7 月 25 日から 27 日の 3 日間「青森県立種差少年自然の家」で実施され 91 名のクラブリーダーが誕生した。

#### (4) 防災士の養成

協会の主力事業である防災士養成のため、十和田市農村交流施設「沢田悠学館」で行われた研修講座に、加入事業所から 3 名が参加した。12 月 1・2 日の 2 日間受講し、防災士として認定された。

#### (5) 視察研修実施

10 月 18・19 日、1 泊 2 日の行程で会員 16 名が参加し、山形県酒田市役所等の視察を実施した。

#### (6) 災害時要援護者支援事業の実施

消防設備専門部会の事業所が主となり、11 月 6・7・9 日の 3 日間で広域管内の災害時要援護 73 世帯に住宅用防災機器(住宅用火災警報器)95 個を寄贈設置した。あわせて、水道蛇口の漏水改修、火気使用器具の無償点検を実施した。

#### (7) 八戸地域防災協会設立 10 周年記念事業

設立 10 周年を迎え、友好姉妹協会の枚方市寝屋川市防火協会連絡協議会の役員ほか、多数の来賓を招き、グランドサンピア八戸において記念式典及び祝賀会を開催した。

なお、設立 10 周年を記念して、八戸地域防災協会から八戸地域少年消防クラブ育成協議会に対し、AED トレーナ及び心肺蘇生用人形 5 セットが寄贈された。

○ 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会

当協議会は 95 の幼年消防クラブで組織され、所轄消防署所の協力のもと、クラブごとに行事・催しなど、幼児期の防災教育の大切さを認識して活発な活動を展開している。

平成 30 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
4/8	南部町無火災祈願防火駅伝	2	50	南部町上名久井地区～斗賀地区
4/9～15	春の火災予防運動			管内一斉
4/11	おいらせ防火凧揚げ大会	14	220	しもだサーモンパーク
4/12	三戸地区春の防火パレード及び防災広場	6	95	ユニバース三戸店～関根ふれあい公園
4/13	福地ちびっこ消防ふれあい広場	1	26	三戸消防署福地分遣所
4/17	根城ファイヤーキッズパーク	4	54	八戸消防署根城分遣所
6/20	役員会	18	21	八戸消防本部
8/4	三戸地区夏の交通安全・防火パレード	1	32	三戸中央病院～ショートステイさくらまで
10/9・10	八戸東消防署 ちびっ子防災広場	16	347	八戸東消防署
10/10	根城ファイヤーキッズパーク	3	71	八戸消防署根城分遣所
10/11	おいらせ防火フェスティバル	3	45	イオン下田
10/12	五戸地区幼年消防クラブ防火大会	8	204	五戸町図書館駐車場 ほか
10/15～21	秋の火災予防運動			管内一斉
10/16	三戸地区秋の防火パレード及び防災広場	7	95	ユニバース三戸店～関根ふれあい公園
10/18	田子地区防火パレード及び防災広場	3	56	タブコピアンプラザ駐車場 ほか
10/19	八戸市水産科学館マリエント総合防災訓練	2	122	八戸市水産科学館マリエント
〃	桔梗野チビッコ防災広場	5	258	八戸消防署桔梗野分遣所
10/24	はしかみキッズパーク	4	70	八戸東消防署階上分署
12/15	三戸地区冬の防火・歳末交通安全パレード	1	31	三戸中央病院～ショートステイさくらまで
2/15	八戸地域幼年消防クラブ指導者研修 (普通救命講習)	25	34	八戸消防本部
3/31	連絡協議会機関紙『幼年消防通信』発行			全クラブ
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。 ※階上町の石鉢保育園幼年消防クラブは、冬季を除き毎月 1 回「ごみ拾い活動」を実施。 ※クラブ毎に、事業を行うための会議等が、実施された。			

○ 八戸地域少年消防クラブ育成協議会

「少年消防クラブリーダー研修会」は例年同様、県立種差少年自然の家を会場に 91 名が参加し、2泊3日の日程で実施した。研修会では、団体生活を通じてクラブ員の交流、火災予防に関する勉強を行った。

この研修会は昭和 53 年から毎年実施しており、今年で 41 回となり、参加人員は延べ 2,610 名となった。

平成 30 年 10 月 1 日に会則を改正し、小学校部会、中学校部会及び高等学校部会を設け、新たに中学校クラブ 8 クラブが結成された。

平成 30 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

【小学校部会】

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
4/7	街頭防火パレード(左比代少年消防クラブ)	1	5	青森銀行湊支店～小中野公民館
4/8	消防団防火パレードに参加 (福地小少年消防クラブ)	1	11	福地分遣所管内
4/9～15	春の火災予防運動期間(各地区で防火広報)			管内一斉
6/15	役員会		4	消防本部
7/25～27	第41回少年消防クラブリーダー研修会		91	種差少年自然の家
8/13	お盆期間中防火パトロール (小舟渡少年消防クラブ)	1	8	階上町小舟渡地区全域
8/18・19	防火パトロール(下田子少年消防クラブ)	1	3	下田子地区
9/9	南部町防火大会で消防団パレードへの参加 及び軽可搬ポンプ操法披露(福地小少年消防クラブ)	1	11	南部町剣吉地区 南部芸能伝承館
10/15～21	秋の火災予防運動期間(各地区で防火広報)			管内一斉
10/28	「火事ナシ(梨)」配布 (左比代少年消防クラブ)	1	5	小中野公民館付近
〃	南部町防災訓練 軽可搬ポンプ操法披露 (福地小少年消防クラブ)	1	11	福地小学校
12/23	歳末防火パトロール(小舟渡少年消防クラブ)	1	8	階上町小舟渡地区全域
1/13	階上町消防団出初式分列行進参加 (大蛇・小舟渡・道仏・道仏中少年消防クラブ)	4	58	階上中学校
1/14	冬期防火夜回り(大蛇少年消防クラブ)	1	11	階上町大蛇地区
3/3	防火パレード(道仏少年消防クラブ)	1	10	階上町道仏地区
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。 ※春、秋の火災予防運動では、防火教室・防火映写会等を実施した。			



【中学校部会】

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
7/19	道仏中学校消防クラブ結成式	1	92	道仏中学校
7/20	八戸市立第一中学校少年消防クラブ結成式 (普通救命入門コース)	1	30	八戸市立第一中学校
9/5	南部中学校少年消防クラブ結成式 (応急手当実技研修)	1	110	南部中学校
10/3	川内中学校少年消防クラブ結成式	1	96	川内中学校
10/31	川内中学校消防クラブ研修会 (普通救命講習会)	1	39	川内中学校
11/1	福地中学校消防クラブ結成式	1	124	福地中学校
11/5	倉石中学校少年消防クラブ結成式	1	73	倉石中学校
11/7	五戸中学校少年消防クラブ結成式	1	9	五戸中学校
11/8	新郷中学校少年消防クラブ結成式	1	33	新郷中学校
12/19	南部中学校少年消防クラブAED講習会 (A E D講習会)	1	21	南部中学校
3/17	中学校部会合同結成式及び研修会	7	62	八戸消防本部
備考	※会則改正により、中学校部会として八戸広域圏内8クラブが結成された。			

【高等学校部会】

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
4/30	五戸地区消防連絡協議会観閲式(五戸高校)	1	14	五戸小学校 ほか
11/10	八戸地域少年消防クラブ育成協議会高等学校部会研修会(八戸工業大学第一高等学校・千葉学園高等学校)	2	23	八戸消防本部
3/23	平成30年度優良少年消防クラブ表彰 (八戸工業大学第一高等学校消防クラブ)	1	1	イイノホール&カンファレンスセンター(千代田区)
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。			

○ 八戸地域女性消防クラブ協議会

女性消防クラブは、家庭における防火の分野で大きな割合を占める主婦等により組織されており、安全な地域社会を作るための防火意識の啓発に欠かせない存在となっている。

平成30年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
4/7	小中野地区街頭防火パレード (左比代女性消防クラブ)	1	6	青森銀行湊支店～小中野公民館
〃	住宅用火災警報器調査 (豊崎女性消防クラブ)	1	10	豊崎地区
〃	〃 (石鉢地区女性消防クラブ)	1	4	石鉢・蒼前・野場中地区
4/14	〃 (赤保内女性消防クラブ)	1	2	赤保内地区
4/22	普通救命講習会(豊崎女性消防クラブ)	1	27	瑞豊館
4/9 ～15	春の火災予防運動期間に伴う防火広報 (浅水・ひばり野・豊間内・中市・田中女性消防クラブ)	5	10	五戸・倉石・新郷地区全域
4/30	五戸地区消防連絡協議会観閲式 (五戸地区女性消防クラブ)	7	30	五戸小学校他
5/6	山火事防止街頭指導 (田中女性消防クラブ)	1	3	五戸消防署西分遣所前
5/31	青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会会議 (奥田会長席)			県庁
6/24	大館地区自主防災会防災訓練 (大館女性消防クラブ)	1	20	大館公民館
6/26	理事会			八戸消防本部
6/29	平成30年度防災啓発研修会 (奥田会長・高見・中川原副会長)			弘前文化センター
7/15	花生町内会自主防災・防犯会防災訓練 (大館女性消防クラブ)	1	3	花生生活館前広場
7/20	視察研修	11	20	岩手県央消防指令センターほか
8/8～ 8/18	お盆に係る火災予防広報 (浅水・豊間内・五戸町・田中女性消防クラブ)	4	9	五戸消防署管内
8/13	お盆に係る火災予防広報 (小舟渡女性消防クラブ)	1	2	小舟渡地区
8/31	八戸市総合防災訓練(奥田会長)			八戸市津波防災センター及び 沼館緑地公園等
9/14	防災減災セミナー	4	13	八戸市津波防災センター
10/4	「全国女性防火クラブの集い」及び「応急手当普及啓発推進会議」(奥田会長)			ホテルルポール麴町
10/13	住警器設置調査 (小舟渡女性消防クラブ)	1	2	小舟渡地区
10/15 ～21	秋の火災予防運動期間に伴う防火広報 (五戸町・蛭川・田中・中市女性消防クラブ)	4	14	五戸・倉石・新郷地区全域
10/20・21	シンフォニープラザ防災広場 (奥田会長・沼館女性消防クラブ)	1	3	シンフォニープラザ 沼館駐車場
10/28	火事梨(ナシ)配布 (左比代女性消防クラブ)	1	9	小中野公民館

10/30	「青森県防火の集い」八戸大会 (扇田女性消防クラブ活動報告※中川原副会長)	21	25	八戸市公民館
11/9	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会役員会及び研修会	7	30	五戸消防署
12/23	歳末防火パトロール (小舟渡女性消防クラブ)	1	2	小舟渡地区
1/6	新郷村消防団出初式 (田中女性消防クラブ)	1	5	新郷村戸来地区
〃	おいらせ町消防団出初式 (古間木女性消防クラブ)	1	3	おいらせ町役場本庁舎周辺
1/13	階上町消防団出初式 (田代・小舟渡女性消防クラブ)	2	9	階上中学校
1/14	防火夜回り (大蛇女性消防クラブ)	1	3	大蛇地区
3/5	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会役員会	7	8	五戸消防署
3/19	青森県知事表彰(扇田女性消防クラブ) (中川原副会長ほか)	1	2	ホテル青森

## 2 各組織結成状況

### (1) 各消防クラブ

平成31年4月1日現在

区分 市町村別	幼年消防クラブ		少年消防クラブ								女性消防クラブ		合 計	
			小学校				中学校		高等学校					
	クラブ数	クラブ員数	学校		町内		クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
			クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数								
八戸市	57	2,388	1	134	10	76	1	38	4	201	10	140	83	2,977
三戸町	5	84	0	0	1	10	0	0	0	0	0	0	6	94
五戸町	7	155	2	81	0	0	3	166	1	21	7	91	20	514
田子町	3	33	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4	36
南部町	4	139	1	13	0	0	2	223	0	0	0	0	7	375
階上町	4	93	0	0	3	48	1	92	0	0	5	62	13	295
新郷村	1	21	2	18	0	0	1	25	0	0	1	18	5	82
おいらせ町	14	260	0	0	0	0	0	0	0	0	3	20	17	280
小 計	95	3,173	6	246	15	137	8	544	5	222	26	331	155	4,653
合 計	95クラブ 3,173人		21クラブ 383人				8クラブ 544人		5クラブ 222人		26クラブ 331人		155クラブ 4,653人	

(2) 自主防火・防災組織

平成31年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	66	12	7	27	39	19	0	32	202
人員	3,174	1,875	136	1,357	3,253	5,901	0	2,808	18,504

(3) 病院等救護組織

平成31年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	8	2	3	0	6	2	0	1	22
人員	113	33	53	0	48	42	0	12	301

# 警防・救助

## 平成 30 年中消防隊活動状況

火災	108 件	延人員	2,493 名
救助	84 件	延人員	1,776 名
風水害等	80 件	延人員	332 名
警戒巡回	251 件	延人員	2,216 名
救急支援	2,453 件	延人員	6,989 名



# 1 事務執行の概要

## ○ 災害の発生状況

平成30年の火災発生件数は108件で前年と比較すると22件の増加、救助事故件数は84件で前年と比較すると6件の増加となった。

また、昨年の国内における災害状況を見ると、7月豪雨及び台風12号により西日本に甚大な被害をもたらし、9月6日には北海道胆振東部地震が発生。消防庁からの求めに応じ当消防本部から緊急消防援助隊が出動している。

(消防隊活動状況)

(平成30年中)

	総計	火災	救助	風水害	誤報	警戒巡回	救急支援
回数	6,162	108	84	80	72	251	2,453
延人員	22,946	2,493	1,776	332	738	2,216	6,989
	捜索	火災原因調査	警防調査	広報指導	予防査察	その他災害※1	
回数	0	86	995	991	748	294	
延人員	0	284	2,599	2,777	1,680	1,062	

(※1の内訳は調査、危険物漏洩、ガス漏れ等の災害出動)

## ○ 緊急消防援助隊

### (1) 平成30年度の状況

当消防本部の登録部隊は、平成31年4月1日現在、都道府県指揮隊1隊(1台5名)、消火小隊10隊(10台50名)、救助小隊3隊(3台15名)、救急小隊2隊(2台6名)、後方支援部隊1隊(1台3名)及び大規模危険物火災等対応小隊3隊(3台6名)の計20隊(20台85名)である。

### (2) 北海道胆振東部地震に伴う緊急消防援助隊出動(9月6日～9月11日)

平成30年9月6日03時07分、北海道胆振地方中東部を震源とする地震が発生し、厚真町では最大震度7を記録。消防庁からの出動の求めにより、統合機動部隊(消火小隊1隊5名、救助小隊1隊5名、救急小隊1隊3名、後方支援小隊1隊3名)計16名が出動した。

第一次隊は9月6日06時05分に出動、高丘地区、幌内地区で救助活動、吉野地区で救急搬送を実施した。第二次隊は9月8日19時50分に出動、9月9日に第一次隊より現場を引き継ぎ幌内地区で救助活動を実施した。9月10日に最後の要救助者が救出され、消防庁より引揚通知を受け帰隊した。当消防本部は6日間で計8隊32名が出動し活動をした。

### (3) 緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練(11月17日、18日)

平成30年度は、福島県いわき市を主会場とし、最大震度6強の地震が発生したという想定のもと、市町村を跨いだ広域的な災害に対する対応力の強化、各関係機関等との連携強化、開催県及び開催地の受援体制の強化を訓練重点事項と位置付けた訓練を実施した。当消防本部は、救助小隊1隊5名、後方支援小隊1隊4名の計9名を派遣し、部隊参集訓練、土砂災害救出訓練、高所救助救出訓練、後方支援活動訓練に参加した。



○ 救助概要

平成 30 年中の救助出動件数は、84 件(前年 78 件)で、前年より 6 件増加した。

事故種別ごとに見ると火災 8 件(前年 6 件)、交通事故 43 件(前年 48 件)、水難事故 13 件(前年 9 件)、機械による事故 4 件(前年 1 件)、建物等による事故 2 件(前年 1 件)、ガス及び酸欠事故 1 件(前年 0 件)、その他の事故が 13 件(前年 13 件)であった。

また、救助人員は 64 名で前年より 5 名増加となった。

(1) 出動状況

ア 事故種別救助出動及び活動状況

(平成 30 年中)

事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
救助出動件数		8	43	13	0	4	2	1	0	13	84
救助活動件数		8	32	9	0	0	2	1	0	8	56
救助人員		9	38	9	0	0	2	2	0	4	64
消防職員	出動人員	258	819	284	0	86	32	27	0	270	1,776
	活動人員	80	306	108	0	0	17	21	0	53	585
1 件あたりの活動人員		10.0	9.6	12.0	0	0	8.5	21.0	0	6.6	11.3

イ 救助出動件数、活動件数及び救助人員の推移

(△は減少)

区分	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人員	対前年増減率 (%)
26 年	108	10.2	71	1.4	81	11.0
27 年	89	△ 17.6	51	△ 28.2	54	△ 33.3
28 年	90	1.1	56	9.8	55	1.9
29 年	78	△ 13.3	52	△ 7.1	59	7.3
30 年	84	7.6	56	7.7	64	8.5

○ 訓練

(1) 消防救助技術各大会

ア 陸上の部

県大会予選を兼ねた第34回八戸消防救助技術大会を6月2日に開催した。延べ144名の隊員が7種目で訓練成果を披露した。結果、56名の隊員が県大会へ駒を進めた。第47回消防救助技術青森県大会では、障害突破1チーム、引揚救助1チーム及びロープブリッジ救出1チームが東北指導会、はしご登はん、ほふく救出及びロープ応用登はんが全国大会への出場権を獲得した。第47回東北地区支部消防救助技術指導会では、各種目とも全国大会出場権の獲得はならなかった。第47回全国消防救助技術大会は、台風20号が中国・四国・近畿地方を中心に接近・上陸することが予想され、災害発生の危険性等が高まったことから中止となった。

イ 水上の部

階上町町民プール、海上自衛隊八戸航空基地内訓練プールにおいて、4月から4種目延べ12名の隊員が訓練に励み挑んだ第47回東北地区支部消防救助技術指導会では、複合検索、水中結索、人命救助及び水中検索救助に出場し、複合検索及び水中検索救助で全国大会への出場権を獲得した。しかし、第47回全国消防救助技術大会は、陸上の部と同様中止となった。

大会名	場所	実施月日
第34回八戸消防救助技術大会	八戸消防署	6月2日
第47回消防救助技術青森県大会 障害突破の部	青森地域広域事務組合消防本部 東消防署 横内分署	6月21日
第47回消防救助技術青森県大会 本大会	青森県消防学校	7月9日
第47回東北地区支部消防救助技術指導会 水上の部	宮城県総合運動公園(グランディ21) 総合プール	7月19日
第47回東北地区支部消防救助技術指導会 陸上の部	新潟市消防局	7月25日
第47回全国消防救助技術大会 陸上の部及び水上の部	京都市消防活動総合センター	8月24日 ※中止

(2) 国際消防救助隊教育訓練

ア 実技訓練 (1月17日)

国際消防救助隊員(正・予備隊員)の知識向上と技術練磨及び体力向上を図るため、今年度は旧柏崎小学校において、A国の首都Bで、マグニチュード7.6の強い地震が発生し、多数の災害が発生し、死者、負傷者が多数発生しているとの想定で、災害想定訓練を実施した。

イ 座学研修 (3月5、6日)

今年度の座学研修は、平成30年度国際消防救助隊セミナー及び平成30年度第4回JDR救助チーム携行資機材メンテナンス会の内容示達を実施した。

(3) 平成30年度国際消防救助隊の連携訓練 (10月10日～12日及び11月7日、8日)

国際消防救助隊の更なる活動能力の充実を図るため、10月10日から12日まで静岡市消防局牧之原消防署に於いて静岡市消防局及び国際消防救助隊登録本部が集まり、当消防本部からは隊員1名が参加した。また、国際消防救助隊員としての救助技術等の維持・向上を図るため、11月7日、8日、旧仙台市消防

ヘリポートに於いて国際消防救助隊登録隊員及び国際緊急援助隊救助チーム登録隊員が集まり、当消防本部からは隊員2名が参加した。

訓練は、海外被災地での国際緊急援助活動に備え、国際標準化された都市型搜索救助技術を盛り込んだ想定訓練が実施された。

(4) 国際消防救助隊セミナー(2月20日～22日)

平成30年度の国際消防救助隊セミナーは、滋賀県大津市の全国市町村国際文化研修所で開催され、隊員1名が参加した。座学での講義に加え、実技訓練による基本手技の徹底、初動活動(ASR2)の習熟、効果測定による基本知識と講義理解度の確認を実施した。

(5) 全国消防救助シンポジウム(11月26日)

東京都文京区「響きの森文京公会堂」で行われた、第21回全国消防救助シンポジウムに10名の職員が参加した。「救助活動事例の教訓を踏まえ検証した効果的な救助手法」をテーマに、各消防本部で検証し構築した効果的な救助手法について、全国の消防機関で共有し、救助技術の更なる向上を図った。

(6) 青森県総合防災訓練(9月4日)

平成30年度は平川市で開催され、津軽山地西縁断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、市内の一部で建物の倒壊や火災が発生したほか、ライフラインに被害が生じているという想定のもと、県内各消防本部及び各関係機関が多数参加した。当消防本部からは高度救助隊員5名が、土砂災害対応訓練に参加した。

(7) 潜水士指名隊員に対する訓練(4月から12月)

毎年実施している指名隊員の訓練は、所属毎に計画した訓練を南郷屋内温水プール、八戸港(恵比須浜地区)及び1号埠頭河原木第2船溜まり(ポートアイランド)に於いて実施しているが、今年度は上記に加え、岩手県立種市高等学校屋内プールを借用し、経験の浅い隊員を対象に訓練を実施した。

(8) 潜水士免許取得者に対する訓練(11月14日)

平成30年度は岩手県立種市高等学校屋内プールに於いて、潜水士免許新規取得者8名を対象に、指名隊員への格上げを目標とし更なる技術向上のため、潜水基礎訓練を実施した。

(9) 中訓練(10月～12月)

各署隊員における警防活動技術の向上及び部隊の効果的な運用を図るため、多種多様化する災害に対応するための様々な想定を署管内毎に設定し、実践的な訓練を実施した。

○ 研修・見学

(1) 青森県防災航空隊と八戸広域消防との連携研修会(8月7日、10日)

平成30年度は、山岳遭難救助等における防災ヘリとの救助救出訓練、陸上部隊による支援活動の連携確認、協力体制強化を図ることにより、実災害時における円滑な活動が行えることを目的として連携研修会を実施した。

(2) 警防研修会(11月26日、27日)

平成30年度は、ハイブリッド車・電気自動車の火災及び救助活動時における安全対策について、八戸工業大学工学部機械工学科講師を講師に招き研修を実施した。

(3) 海上自衛隊八戸航空基地隊との合同消火研修(10月31日)

平成30年度は、職員の知識及び技術の習得を目的とし、海上自衛隊八戸航空基地隊内消火訓練場に於いて、海上自衛隊八戸航空基地隊との油火災を想定した合同消火訓練を実施した。

(4) 海上自衛隊潜水業務研修(11月20日～22日)

水難救助現場で安全な活動を行うため、今年も海上自衛隊大湊総監部の水中処分隊訓練に2名の隊員を派遣し、水中検索等の高度な専門知識の習得と技術向上を図った。

(5) 100 m<sup>3</sup>級耐震性防火水槽設置工事見学 (9月3日、4日)

平成30年度は、消防本部多目的駐車場に100 m<sup>3</sup>級耐震性防火水槽を設置することとなり、希望者を対象に設置工事見学会を実施した。

○ 車両配置、備品関係

(1) 車両の配置

車両整備計画に基づき、おいらせ消防署の水槽付き消防ポンプ自動車(Ⅱ型)及び西分遣所の水槽付き消防ポンプ自動車(Ⅰ-B型)を更新配備した。

八戸市消防団車両については、小型動力ポンプ付積載車を第9分団2班、大館分団6班、南郷2分団3班、南郷6分団1班へ更新配備した。

(2) 装備品の配備

装備品については、高圧空気充填機を五戸消防署へ配備、陽圧化学防護服2着購入しおいらせ消防署へ更新配備した。潜水用資機材のうちBCジャケット6着、レギュレーター4セットを購入し配備した。空気呼吸器ボンベ10本を更新し各署所へ配備した。また五戸消防署、おいらせ消防署へ訓練用安全マットを購入し配備した。

○ 消防水利の整備

広域圏内の消防水利は、消火栓については5基の増加、防火水槽については4基の増加、総数6,479基となった。また、市内の消防水利は消火栓2,904基(公設2,830基、私設74基)、防火水槽583基(公設553基、私設30基)となった。

## 2 救助統計

### (1) 市町村別救助出動件数

市町村別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
八戸市	5	24	10		4	2	1		10	56
三戸町		1								1
五戸町		4							2	6
田子町		1								1
南部町	2	1	1							4
階上町		1	1						1	3
新郷村	1	1								2
おいらせ町		10	1							11
計	8	43	13		4	2	1		13	84

### (2) 時間別救助出動件数

種別 時間別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
00：00～01：00		1	1						1	3
～02：00										
～03：00										
～04：00										
～05：00		1	1							2
～06：00	1									1
～07：00		2	1						1	4
～08：00	2	3	1							6
～09：00	2	3	1						1	7
～10：00	1	5	1		1					8
～11：00			1		1	1			2	5
～12：00		2	1						2	5
～13：00		2					1		1	4
～14：00		1	3			1			1	6
～15：00	1	4								5
～16：00		2	1		1				2	6
～17：00		6								6
～18：00	1	2								3
～19：00										
～20：00		3	1						1	5
～21：00		3								3
～22：00		2								2
～23：00					1				1	2
～24：00		1								1
不明										
計	8	43	13		4	2	1		13	84

3 消防車両等配置状況

平成31年4月1日現在

署所別	車両別	消防ポンプ										消防用車両										その他												
		合計	消防ポンプ車	水槽付消防ポンプ車	化学車	屈折梯子車	梯子車	大型高所放水車	大型化学車	泡原液搬送車	救助工作車	救急車	高規格救急車	災害対策車	指揮車	広報査察車	水利点検車	資機材搬送車	支援車	総指揮車	地震体験車	消防隊員輸送車	多目的輸送車	非常用消防ポンプ車	非常用水槽付消防ポンプ車	非常用救助工作車	非常用救急車	訓練指導車	多目的広報車	ボートトレーラー	消防用自動二輪			
合計	88	11	13	2	1	1	1	1	1	3	10	6	0	8	7	1	2	1	1	1	1	1	1	4	2	1	4	1	1	1	1			
消防本部	9													3	1			1	1								1	1	1					
八戸消防署	14	1	1			1				1		1		1	2		1				1	1	1							1	1			
河原木分署	5			1			1	1	1		1																							
南郷分遣所	3		1																				1											
尻内分遣所	3	1									1														1									
桔梗野分遣所	2		1																				1											
根城分遣所	4			1							1					1										1								
八戸東消防署	8	1	1		1					1		1		1	1		1																	
鮫分署	3		1								1												1											
階上分署	3	1	1								1																							
小中野分遣所	1		1																															
三戸消防署	5	1	1							1		1		1																				
名川分署	5	1	1								1				1													1						
田子分署	4	1	1								1				1																			
福地分遣所	2	1									1																							
五戸消防署	5	1	1									1		1																1				
西分遣所	4		1								1				1								1											
おいらせ消防署	6	1	1									1		1										1			1							
北分遣所	2	1									1																							

#### 4 組合車両一覧表

平成31年4月1日現在

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
本部	1	総指揮車	558	トヨタ	TA-GXS12	H14.8.6			カーナビ
本部	2	指揮車	4465	トヨタ	CBA-AZT246W	H17.9.20			4WD カーナビ
本部	3	指揮車	7640	トヨタ	DBA-ZRR85G	H26.12.5			4WD カーナビ
本部		広報車	551	ダイハツ	EBD-S331V	H27.8.19			4WD
本部		消火訓練指導車	3348	マツダ	TC-SYE 4 T	H15.8.6			けすぞう君
本部	4	指揮車	5730	日産	DBA-NC25	H21.3.16			4WD カーナビ
本部	5	多目的広報車	9020	トヨタ	CBA-NCP25	H16.8.30			八戸商工会議所 女性会寄贈
本部	救急16	救急車	2273	トヨタ	GE-VCH28S	H13.8.30			非常用
本部	支援1	支援車	695	日野	BDG-FQ1EWYG	H23.3.11			
八戸	8	指揮車	7637	トヨタ	CBA-TRJ150W	H26.11.28			4WD カーナビ
八戸	9	普通ポンプ車	7686	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD ドライブレコーダー
八戸	10	水槽付ポンプ車	998	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H28.2.12	モリタ	A-2	4WD CAFS ドライブレコーダー
八戸	12	はしご車	1437	日野	KC-PR4FFDF	H9.12.10	モリタ	A-2	地上高41m
八戸	3	防火広報車	3697	日産	KK-CWMGE25	H15.12.18			4WD カーナビ
八戸	41	資機材搬送車	3565	日野	KK-XZU382M	H15.9.26			4WD クレーン2.33t 垂直パワーゲート
八戸	救急32	高規格救急車	5867	トヨタ	CBF-TRH226S	H21.8.26			4WD カーナビ
八戸	救助1	救助工作車	1050	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H28.11.16			4WD クレーン2.9t ウインチ5t カーナビ ドライブレコーダー
八戸	42	消防隊員輸送車	7634	日産	ABG-DJW41	H26.11.27			29人乗り カーナビ
八戸		多目的輸送車	1869	日産	U-RYW40	H3.5.28			
八戸	45	地震体験車	7285	三菱ふ	TKG-FEB80	H25.10.3			
八戸		消防用自動二輪車	4999	ヤマハ	G-312F	H23.12.2			
八戸		ボートトレーラー	536	組立	組立	H28.6.21			
八戸		広報車	509	ダイハツ	TE-S210V	H15.1.31			4WD
河原木	21	化学車	294	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.10.15	日機	A-2	積載水2m <sup>3</sup> 薬剤0.5m <sup>3</sup>
河原木	救急13	救急車	8258	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー
河原木	22	大型高所放水車	501	日野	PK-FH2PLJA	H19.3.15	日機	A-1	地上高23m カーナビ
河原木	23	大型化学車	558	日野	BDG-FH1ALXA	H20.2.19	日機	A-1	薬液2m <sup>3</sup> カーナビ
河原木	24	泡原液搬送車	366	いすゞ	PJ-FTR34F4	H17.1.25	モリタ		薬液4m <sup>3</sup>
南郷	91	普通ポンプ車	2923	三菱ふ	U-FG337C	H5.12.15	日機	A-2	4WD 非常用
南郷	95	水槽付ポンプ車	1422	日野	KK-FDIJGDA	H12.9.1	モリタ	A-2	積載水1.5m <sup>3</sup>
南郷	救急6	高規格救急車	8504	トヨタ	CBF-TRH226S	H29.8.10			4WD カーナビ ドライブレコーダー
尻内	17	普通ポンプ車	7701	日野	TKG-XZU685M	H27.2.20	モリタ	A-2	4WD カーナビ
尻内	救急12	救急車	7254	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.18			4WD カーナビ
尻内	94	水槽付ポンプ車	1252	三菱ふ	KC-FK618GZW	H7.12.20	日機	A-2	積載水2m <sup>3</sup> 非常用
桔梗野	19	水槽付ポンプ車	644	日野	BDG-GX7JGWA	H22.2.12	モリタ	A-2	積載水2m <sup>3</sup>
桔梗野	93	普通ポンプ車	2213	三菱ふ	U-FK417EW	H4.1.22	日機	A-2	非常用
根城	15	化学車	739	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H24.2.22	日機	A-2	積載水1.5m <sup>3</sup> 薬剤0.5m <sup>3</sup>
根城	救急1	救急車	6940	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.27			4WD カーナビ
根城	40	水利点検車	4519	いすゞ	KC-NKR66GN	H9.3.21	モリタ		積載水2m <sup>3</sup>
根城	救助7	救助工作車	1283	日野	KC-FT1JGBL	H8.3.26			4WD クレーン2.9t 照明3,600W 非常用
東	60	指揮車	6697	日産	DBA-NT31	H24.2.13			4WD カーナビ
東	61	普通ポンプ車	4344	三菱ふ	KC-FG538D	H8.12.17	モリタ	A-2	4WD ドライブレコーダー
東	62	水槽付ポンプ車	844	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H26.2.17	日機	A-2	積載水2m <sup>3</sup>
東	63	資機材搬送車	7072	トヨタ	TKG-XZU675	H25.2.25			4WD

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
東	64	屈折はしご車	1251	日野	KC-FF1JKBA	H7.12.19	日機	A-2	地上高21m
東	救助2	救助工作車	317	日野	Kk-GX1JGEA	H16.1.29			4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ
東	救急31	高規格救急車	6931	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.19			4WD カーナビ
東		広報車	603	ダイハツ	LE-S210V	H16.11.5			4WD
鮫	68	水槽付ポンプ車	147	日野	KK-GDIJGDA	H13.9.7	日機	A-2	積載水2m³
鮫	救急2	救急車	8316	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.12.27			4WD カーナビ ドライブレコーダー
鮫	26	普通ポンプ車	2600	三菱ふ	U-FG337C	H4.12.22	モリタ	A-2	4WD 非常用
階上	75	普通ポンプ車	2256	三菱ふ	KK-FG53ED	H13.8.27	モリタ	A-2	4WD
階上	76	水槽付ポンプ車	1058	日野	SDG-GX7JGAA改	H29.1.16	モリタ	A-2	4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー 積載水2m³
階上	救急7	救急車	5717	トヨタ	CBF-TRH226S	H21.3.11			4WD カーナビ
小中野	73	水槽付ポンプ車	85	日野	KK-GDIJGDA	H12.8.18	日機	A-2	積載水2m³
三戸	30	指揮車	4175	トヨタ	CBA-AZT246W	H17.2.10			4WD カーナビ
三戸	31	普通ポンプ車	5661	日野	BDG-XZU378M	H21.1.13	日機	A-2	4WD カーナビ
三戸	32	水槽付ポンプ車	986	日野	SDG-GX7JGAA改	H27.12.15	モリタ	A-2	4WD
三戸	救助3	救助工作車	692	日野	BDG-GX7JGWA	H23.3.4			4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ
三戸	救急3	高規格救急車	6720	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.2.29			4WD カーナビ
名川	37	普通ポンプ車	4580	いすゞ	PB-NKS81N	H17.12.22	ドライケミカル	A-2	4WD カーナビ
名川	38	水槽付ポンプ車	25	日野	KC-GDIJGDA	H11.7.28	日機	A-2	積載水2m³
名川	救急4	救急車	4967	トヨタ	CBF-TRH226S	H19.1.26			4WD カーナビ
名川	救急18	救急車	3670	トヨタ	TC-VCH28S	H15.11.26			4WD 非常用
名川		広報車	507	ダイハツ	TE-S210V	H15.1.31			4WD
田子	35	普通ポンプ車	209	三菱ふ	KC-FG538D	H11.7.28	モリタ	A-2	4WD
田子	36	水槽付ポンプ車	236	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.2.7	日機	A-2	4WD 積載水2m³
田子	救急10	救急車	7145	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ
田子		広報車	508	ダイハツ	TE-S210V	H15.1.31			4WD
福地	39	普通ポンプ車	4122	いすゞ	PB-NKS81N	H16.12.17	日機	A-2	4WD カーナビ
福地	救急9	救急車	8257	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.21			4WD カーナビ ドライブレコーダー
五戸	50	指揮車	6329	トヨタ	DBA-ACA33W	H22.12.27			4WD
五戸	51	普通ポンプ車	5643	日野	BDG-XZU378M	H20.12.19	日機	A-2	4WD カーナビ
五戸	52	水槽付ポンプ車	1127	日野	2KG-GX2ABA	H30.2.23	日機	A-2	積載水2m³ ドライブレコーダー
五戸	救急5	高規格救急車	6734	日産	CBH-FPWGE50改	H24.3.13			4WD カーナビ
五戸	救急17	救急車	4201	トヨタ	TC-VCH28S	H17.3.2			4WD 非常用
西	55	水槽付ポンプ車	1181	日野	2KG-GX2ABA	H31.3.14	長野	A-2	4WD
西		普通ポンプ車	3528	三菱ふ	KK-FG73ED	H15.9.18	モリタ	A-2	4WD 非常用
西	救急11	救急車	7251	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.11			4WD
西		広報車	602	ダイハツ	LE-S210V	H16.11.5			4WD
おいらせ	80	指揮車	8917	日産	DBA-NT32	H30.11.20			4WD
おいらせ	81	普通ポンプ車	8012	日野	TKG-XZU685M	H28.2.5	日機	A-2	4WD
おいらせ	82	水槽付ポンプ車	1178	日野	2KG-GX2ABA	H31.2.19	日機	A-2	積載水2m³
おいらせ	救急8	高規格救急車	6027	トヨタ	CBF-TRH226S	H22.2.17			4WD カーナビ
おいらせ	92	水槽付ポンプ車	1353	日野	KC-GD1JGDA改	H9.2.18	日機	A-2	積載水2m³
おいらせ	救急15	高規格救急車	280	トヨタ	GB-VCH38S	H11.8.24			4WD 非常用
北	85	普通ポンプ車	7685	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD
北	救急14	救急車	7733	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ



5 主要資機材配置状況

区分	装備品名		署所別現有数																		
			合計	八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
一般救助用	カギ付梯子	アルミ	13		1	1		1	1	2	1	1	1	1	1			1			
		チタン	7	3						1				1				1		1	
	三連梯子	鋼製	13	1		1				2		1		1	1	1	1	1	1	1	1
		チタン	18	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1		1		1	
	金属製折畳み又はワイヤー梯子		2	1						1											
	空気式救助マット		3	1						1								1			
	救命索	レスキューショット	2							1											1
		発射銃M3	2							1											1
		発射銃M300	3	1										1				1			
		発射砲	1							1											
	サバイバースリング又は救助用縛帯		28	6	1				1	3	1	1		4	1	1	1	4	1	3	
	平担架		1	1																	
	カラビナ	標準	183	20	10			5	10	28	8	10	12	24	10	10	10	10		10	6
		3t	64	5			5	5	4	3		3		10	1	3		10		10	5
	滑車	シングル	19		2	1	1	1	3	1	1	1	1	2	2	1	1		1		
ダブル		21		1	1		1	1	4	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	
動滑車		63	5	1	4	1	2	2	7	4	8	2	7	3	2	2	5	2	5	1	
重量物排除用	油圧ジャッキ		4	1		1							1					1			
	油圧スプレッダー		5	1		2									1	1					
	可搬ウインチ		13	3		1				2		1		1	1	1		1	1	1	
	マンホール救助器具		5	1						1				1				1		1	
切断用器具	油圧切断機		6			2									1	1		1		1	
	電動鋸		12	2		1			1		1		2		1		2		2		
	エンジンカッター		19	3		1		1	1	2	1	1		2	1	1		2	1	1	
	ガス溶断器		2	1						1											
	チェーンソー		25	4	1	1	1	1	1	3	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1
	鉄線カッター		42	5	3	3	2	1	2	5	1	2	1	5	5	1	2	3		1	
破壊用器具	万能斧		73	7	7	3	2	2	2	7	1	4	2	9	6	5	3	4	3	4	2
	ハンマー		33	4	3	1	1	2	1	3	1	2	1	3	2	2	1	2	1	2	1
	携帯用コンクリート破壊器具		5	1										1		1		1		1	

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名		署所別現有数																			
			合計	八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北	
検知測定器具	理研		6					1		1				2	1						1	
	ドレーゲル	2000	1						1													
		2500	11	2	1	1	1				1	1			1		1		1	1		
		5000	4	1						1						1		1				
		5600	7	2								1	1	1				1		1		
	生物剤検知器		0																			
	化学剤検知器		0																			
	可燃性ガス測定器		0																			
有毒ガス測定器		1	1																			
酸素濃度測定器		0																				
放射線測定器		4	1										3									
呼吸保護用	空気呼吸器 ドレーゲル	14.7m <sup>3</sup>	1			1																
		29.7m <sup>3</sup>	47	6	7				4	5			1	6	3		3	7		5		
	空気呼吸器 シゲマツ	14.7m <sup>3</sup>	8			2								3		2		1				
		29.7m <sup>3</sup>	64	9	3	3	3	4		6	2	8	3	7	3	6		2	2	3		
隊員保護用	皮手袋																					
	耐電手袋		40	7	4	2			4	3		2		2	3				5	2	6	
	安全帯		112	21	5	3	5	5	3	13	6	5	2	11	2	7	2	5	2	10	5	
	防塵メガネ		3											3								
	携帯警報器		25	5						5		5						5		5		
	防毒マスク		34	5		5			5	3					3	3		5		5		
	化学防護服(陽圧型)		24	10						8				4						2		
	化学防護服(陽圧型以外)		79	7	3		3	3	5	9		5	3	4	11		3	11	5	7		
	防毒衣		31		4				2		10			2	2	4	2		2		3	
	耐熱服		11		8					3												
	放射線防護服		8	5					3													
	放射線測定器 個人線量計		21	5						6				5				5				
除染用具	除染シャワー		1	1																		
	除染剤散布器		1	1																		
捜索用具	簡易画像探査機																					

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	署所別現有数																			
		合計	八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北	
水難救助用	潜水器具一式	21	11						8										2		
	流水救助器具一式	2	2																		
	バランスングジャケット	25	12						11										2		
	救命胴衣	127	14	6	8	5	5	5	16	5	8	5	5	5	7	5	5	6	11	6	
	水中投光器	0																			
水難救助用	救命浮環	40	4	4	2	1	1	1	5		5	1	2	1			5	3	2	3	
	浮標	1							1												
	救命ボート	4	2						2												
	船外機	4	2						2												
	水中スクーター	0																			
	水中無線機	1	1																		
	水中時計	4	2						2												
	水中テレビカメラ	0																			
	水中ライト	15	9						6												
水中通話装置	2	1						1													
助山岳器具救	登山用具一式	0																			
	バスケットストレッチャー	21	2	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1		
放水機材	ジェットシューター	112	10	4	4	5	5	4	9	5	5	3	13	8	4	3	10	5	10	5	
	インパルス消火システム	2	2																		
	放水銃	二連	0																		
		四連	1							1											
	フログガン	15		2	1		1		2	1	1	1	2	1	1	1		1			
	高発泡器	0																			
	発砲管銃	40	2	3	2		4	2	2	2	3	2	1	4	4	2	3	2	1	1	
	クアドラノズル等(ガンタイプ)	72	9	7	2	4	4	4	6	2	4	2	4	2	2	2	6		8	4	
	泡ノズルアタッチメント	11							2	2	3	1					1	1	1		
ウォーターチャージャー	7	1			1							1		1		1		1	1		
その他	投光器一式	70	7	7	4	2	4	2	7	4	4	2	5	4	4	2	4	2	4	2	
	携帯投光器	14	8										1				5				
	携帯無線機	50	11	4	1	1	1	1	7	1	2	1	4	3	3	1	3	2	3	1	
	応急措置用セット	6	1						3									2			
	車両移動器具	11	4						2				1				2		2		
	その他の携帯救助器具	0																			
	ロープ登降機	0																			
	充電機 24V	9	1	1	1	1				1		1		1	1					1	
	エアータント	0																			
	エアーマット	0																			
	スモークマシーン	5	2						1								1		1		

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	署所別現有数																		
		合計	八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
重量物排除用	マット型空気ジャッキ式	5	1						1				1				1		1	
	大型油圧スプレッダー	5	1						1				1				1		1	
	救助用支柱器具	3	1										2							
	チェーンブロック	4							1				1				1		1	
切断用器具	空気鋸	3	1						1				1							
	大型油圧切断機	6	1						2				1				1		1	
	空気切断機	3							1				2							
	コンクリート鉄筋切断用チェーンソー	1	1																	
破壊用器具	削岩機	3	1						1				1							
	ハンマドリル	3	1						1				1							
呼吸保護用器具	酸素呼吸器	5	5																	
	簡易呼吸器	2	2																	
	防塵マスク	11	5					3	3											
	送排風機	9	3						1		1		1				1	1	1	
	エアラインマスク																			
検知測定用器具	耐電衣	14	7						3				2							2
	耐電ズボン	14	7						3				2							2
	耐電長靴	12	5						2				2							3
	特種ヘルメット																			
その他の救助器具	緩降機	4	3						1											
	ロープ登降機	1							1											
	救助用降下機																			
	発電機	41	5	4	2	2	4	1	3	2	2	1	4	2	2	1	2	1	2	1
高度救助器具	画像探査機	3	1						1				1							
	地中音響探知機	1	1																	
	熱画像直視装置	4	1						1				1				1			
	夜間用暗視装置	1	1																	
	地震警報機	1	1																	
	電磁波探査装置	1	1																	
	二酸化炭素探査装置	1	1																	
	水中探査装置	1	1																	
検知型遠隔探査装置																				

## 6 市町村別消防水利設置状況

平成31年4月1日現在

市町村名	公・私	八戸市 (南郷地区含む)	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
総計	公設	3,383	416	555	220	721	401	181	439	6,316
	私設	104	4	6	5	14	8	0	21	162
計	公設	2,830	294	328	203	472	314	86	328	4,855
	私設	74	4	5	5	14	8	0	20	130
50	公設		5			1		2		8
	私設					6				6
75	公設	331	132	149	63	181	107	43	65	1,071
	私設	17	1	1	5	5	2		5	36
100	公設	1,258	91	114	69	176	158	27	66	1,959
	私設	35	1	4		3	6		14	63
125	公設	2	12		6	11				31
	私設									0
150	公設	667	32	52	38	82	43	14	79	1,007
	私設	18	2						1	21
200	公設	315	18	12	16	21	3		79	464
	私設	2								2
250	公設	137	3	1	11				30	182
	私設	2								2
300	公設	77	1						4	82
	私設									0
350	公設	15					3		1	19
	私設									0
400	公設	22							4	26
	私設									0
450	公設	4								4
	私設									0
500	公設	2								2
	私設									0
600	公設									0
	私設									0
不明	公設									0
	施設									0
計	公設	553	122	227	17	249	87	95	111	1,461
	私設	30	0	1	0	0	0	0	1	32
100㎡以上	公設	9				1		1		11
	私設	3								3
60㎡以上	公設	3	6	3	2	16				30
	私設	1								1
40㎡以上	公設	499	73	199	14	199	83	84	82	1,233
	私設	20		1					1	22
20㎡以上	公設	42	29	21	1	25	3	10	15	146
	私設	6								6
20㎡未満	公設		14	4		8	1		14	41
	私設									0

# 通信指令

○ 119番受付件数	16,816 件
○ 一日平均受付件数	46.1 件
○ 有線回線	272 回線
○ 基地局	9 局
○ 車載型移動局 (デジタル)	79 局
○ 携帯移動局 (デジタル)	64 局
○ 携帯移動局 (アナログ署活系)	162 局



## 1 119番受付回数

平成30年度中における119番受付件数は16,816件で、前年度に比べ289件増加し、1日平均の受付件数は46.1件であった。

平成30年度

種 別	受 付 回 数				合 計
	一般加入 電話	携 帯 電 話	I P 電 話	駆 け っ け	
火 災	23 回	66 回	11 回	0 回	100 回
救 急	4,104 回	4,061 回	3,282 回	3 回	11,450 回
救 助	2 回	30 回	8 回	0 回	40 回
そ の 他 の 災 害	42 回	60 回	17 回	0 回	119 回
続 報	88 回	224 回	98 回	0 回	410 回
1 1 0 番	20 回	86 回	5 回	0 回	111 回
通 報 訓 練	958 回	270 回	981 回	0 回	2,209 回
間 違 い	214 回	221 回	57 回	0 回	492 回
いたずら・虚偽通報	6 回	6 回	3 回	0 回	15 回
無 音 状 態	128 回	259 回	40 回	0 回	427 回
問 い 合 せ	210 回	427 回	138 回	2 回	777 回
病 院 紹 介	30 回	76 回	23 回	0 回	129 回
回 線 試 験	194 回	31 回	14 回	25 回	264 回
圏 外 通 報	1 回	30 回	3 回	0 回	34 回
そ の 他	121 回	84 回	34 回	0 回	239 回
合 計	6,141 回	5,931 回	4,714 回	30 回	16,816 回



## 2 指令センター内の通信設備

指令センター内の通信設備及びその付属・関連機器、各行政区の防災行政無線等は下記のとおりである。

平成 31 年 4 月 1 日現在

No.	名 称	数量
1	消防緊急通信指令装置Ⅱ型(指令台・無線統制台等)	1 式
2	自動出動指定装置	1 式
3	長時間録音装置	1 式
4	大型表示盤(46型×4面マルチ)	3 台
5	指令伝送装置	1 式
6	気象情報収集装置	1 式
7	災害状況等自動案内装置	1 台
8	順次指令装置	1 台
9	音声合成装置	1 式
10	出動車両運用管理装置	1 式
11	システム監視装置	1 台
12	Eメール指令装置	1 台
13	電源設備	1 式
14	統合型位置情報通知システム	1 式
15	消防OAシステム	1 式
16	駆付け通報監視映像受信装置	1 式
17	緊急通報FAX装置	1 台
18	電話交換機(IP対応)	1 台
19	消防用無線設備(基地局無線設備遠隔制御器)	1 台
20	メール119受信装置	1 台
21	現場映像伝送装置	1 式
22	映像配信システム	1 式
23	ウイルス対策サーバ等	1 式
24	青森県防災情報ネットワーク	1 式
25	救急医療情報電話	1 台
26	「ほっとスルメール」端末装置	1 式
27	新井田風の道トンネル監視制御装置	1 式
28	八戸市防災行政無線	1 式
29	南部町防災行政無線	1 式
30	階上町防災行政無線	1 式
31	五戸町防災行政無線	1 式
32	三戸町防災行政無線	1 式
33	新郷村防災行政無線	1 式
34	基地局監視装置	1 式
35	遠隔制御器	3 台

### 3 有線施設

消防本部並びに各署所における有線施設数については、下記のとおりである。

平成 31 年 4 月 1 日現在

種 別	回線	備 考
消 防 専 用 電 話 ( 1 1 9 番 )	15	I S D N回線(固定・I P受信用) 6回線 I S D N回線(携帯受信用) 4回線 非常用アナログ回線(衛星迂回回線) 1回線 非常用アナログ回線(署迂回回線) 4回線
指 令 伝 送	19	本部 1回線、消防署 5回線、分署 5回線、分遣所 8回線
一 般 加 入 電 話	50	本部・署所一般加入電話
テレホンガイド (災害情報案内)	1	テレドームサービスにて1,024回線同時案内が可能
救 急 医 療 情 報	1	本部 1回線
内 線 電 話	182	本部 74回線、八戸署管内 45回線、八戸東署管内 21回線 三戸署管内 21回線、五戸署管内 9回線、おいらせ署管内 12回線
専 用 電 話	4	指令センター⇄ 八戸市立市民病院、東北電力八戸営業所、 ネクスコ東日本仙台道路管制センター、八戸警察署

#### 4 無線装置

##### (1) デジタル無線

平成 31 年 4 月 1 日現在

免許種別	出力	局数	台数
基地局	10W	9局	9台
消防本部局			
階上岳局			
五戸倉石局			
南部名川局			
田子新井田局			
三戸松原局			
階上小舟渡局			
田子上郷局			
南部麦沢局			
移動局 (車載型)	5W	79局	79台
移動局 (携帯型)	2W	64局	64台
移動局 (卓上固定)	5W	18局	18台
移動局 (可搬型)	5W	2局	2台
小計	10W	9局	9台
	5W	99局	99台
	2W	64局	64台
合計		172局	172台

(2) アナログ無線

消防救急無線デジタル化に伴い、大半のアナログ無線は廃止となったが、150MHz 帯のアナログ無線は石油コンビナート地区での災害時の通信用として継続運用している。

平成 31 年 4 月 1 日現在

免許種別	出力	局数	台数
基地局 (消防本部)	10W	1局	1台
移動局 (署活系)	1W	162局	162台
合計		163局	163台

5 有線・無線の署所別設置数

平成 31 年 4 月 1 日現在

区分 署所別	有線回線							無線局						
	消防専用電話	指令伝送回線	一般加入電話	内線電話	専用電話	テレホンガイド	救急医療情報	市町村防災行政無線	基地局	車載型移動局(デジタル)	携帯移動局(デジタル)	卓上型固定移動局(デジタル)	可搬型移動局(デジタル)	携帯移動局(アナログ署活系)
消防本部	15	1	22	74	4	1	1	5	1	11	14		2	31
八戸消防署		1	3	29						10	11	1		23
河原木分署		1	1	4						5	4	1		6
南郷分遣所		1	1	3				1		3	1	1		5
尻内分遣所		1	1	4						3	1	1		5
桔梗野分遣所		1	1	2						2	1	1		3
根城分遣所		1	1	3						2	1	1		5
八戸東消防署		1	3	10						7	7	1		15
鮫分署		1	1	4						3	1	1		5
階上分署		1	1	4						3	2	1		6
小中野分遣所		1	1	3						1	1	1		3
三戸消防署		1	3	10				1		5	4	1		10
名川分署		1	1	4				1		4	2	1		6
田子分署		1	1	4						3	3	1		6
福地分遣所		1	1	3				1		2	2	1		3
五戸消防署		1	3	7				1		5	3	1		13
西分遣所		1	1	2				1		2	2	1		5
おいらせ消防署		1	2	9						6	3	1		9
北分遣所		1	2	3						2	1	1		3
計	15	19	50	182	4	1	1	11	1	79	64	18	2	162

6 消防通信設備の署所別設置数

平成 31 年 4 月 1 日現在

区分 署所別	署所端末装置	署所端末装置用無線受令機	署所用表示盤	指令伝送装置	車両運用端末装置(Ⅲ型)	消防OA端末装置	駆付け通報装置	電話交換機	気象情報収集装置	遠隔制御器	現場映像伝送装置	非常電源設備等	簡易型受令機
消防本部				1	4	5		1	1	3	1	1	4
八戸消防署	1	1	1	1	10	1						1	1
河原木分署	1	1	1	1	5	1	1					1	
南郷分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
尻内分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
桔梗野分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
根城分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
八戸東消防署	1	1	1	1	7	1	1	1			1	1	2
鮫分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
階上分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
小中野分遣所	1	1	1	1	1	1	1					1	
三戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
名川分署	1	1	1	1	4	1	1					1	
田子分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
福地分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
五戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
西分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
おいらせ消防署	1	1	1	1	6	1	1	1		1	1	1	1
北分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
計	18	18	18	19	72	23	17	5	3	6	6	19	11

7 遠隔移報システム等からの災害通報状況

平成 30 年度

管内別	管轄出動署所	火 災	救 急	誤作動等	合 計
八戸消防署管内	八戸消防署			4	4
	河原木分署		1		1
	根城分遣所			1	1
八戸東消防署管内	八戸東消防署			1	1
	階上分署			1	1
	小中野分遣所			1	1
三戸消防署管内	三戸消防署			1	1
五戸消防署管内	西分遣所			1	1
合計			1	10	11

備考：休日・夜間等無人の時に、防火対象物等に設置されている自動火災報知設備からの火災信号が、警備会社等の第三者機関に移報された際、これらの第三者機関から通報があった件数。  
また、救急は一般住宅に設置されている機器を加入者が操作し、救急要請の信号を警備会社が受信し通報するもの。

## 8 福祉安心電話からの通報状況

平成 30 年度

管内別	署 所	救 急	火 災	誤 報	合 計
三戸消防署管内	三戸消防署	2			2
	名川分署	3			3
	田子分署	2			2
五戸消防署管内	五戸消防署			1	1
おいらせ消防署	おいらせ署	1			1
	北分遣所	6			6
合 計		14		1	15

備考：青森県社会福祉協議会と各市町村社会福祉協議会が共同で実施しているもので、一人暮らし老人世帯や老人夫婦世帯等が加入者となって、端末機についている緊急ボタン、火災報知器、または携帯ペンダントなどを介して青森県社会福祉協議会に通報し、通報を受けた協議会が所轄の警察や消防に通報するシステムである。

## 9 メール 1 1 9 登録状況

平成 31 年 4 月 1 日現在

登録者	人数
男性	19
女性	26
合 計	45

備考：高機能消防指令センター導入に伴い、携帯電話機やパソコンからの電子メールによる緊急通報を受信できるシステムとして新規導入し、平成 24 年 3 月 9 日から運用を開始している。対象者は聴覚・言語機能障がいのある方を原則とし、八戸市、三戸郡の町村及びおいらせ町に居住する方、同地区に通勤、通学している方が対象となる。  
なお、いたずら等の通報を防ぐためにアドレスは非公開とし、事前申請が必要である。



# 火 災

○火災件数（平成30年中）	108	件
○損 害 額	3億5,835万3千円	
○最も多かった出火原因	「たき火」	17 件
○火災による死者	4	名
○火災による負傷者	26	名
○火災種別件数		
建 物	60	件
林 野	7	件
車 両	12	件
船 舶	0	件
航 空 機	0	件
そ の 他	29	件



## 1 火災の概況

### ○ 火災発生件数

平成30年中の火災発生件数は108件で、前年に比べ22件の増加となった。内訳は、八戸市が8件の増加で57件、町村地域が14件の増加で51件となっている。

火災種別では、建物火災が60件で全体の55.6%を占め、林野火災が7件(6.5%)、車両火災が12件(11.1%)、その他の火災が29件(26.8%)となっている。

建物火災の焼損面積は4,611㎡で、1件あたりの焼損面積は76.9㎡である。

また、林野の焼損面積は216aで、1件あたりの焼損面積は30.9aである。

火災による死者は4人で前年と同数で、負傷者は26人で前年に比べ3人増加している。

損害額は3億5,835万3千円で、火災1件あたりの損害額は331万5千円、1日あたり98万1千円となっている。

### ○ 出火原因

火災の出火原因は「たき火」が17件で最も多く、次いで「ストーブ」が11件、「たばこ」が9件と続いており、上位3位までで全体の34.2%を占めている。

また、「たき火」だけで全体の15.7%を占めている。

### ○ 市町村別火災発生状況

八戸市が件数、損害額ともに最も多い57件(全火災件数の52.8%)、損害額2億7,927万3千円(全損害額の77.9%)となった。以下件数では五戸町13件、南部町11件、おいらせ町11件、階上町6件、三戸町4件、田子町4件、新郷村2件であった。

損害額では八戸市に次いで、南部町2,866万3千円、五戸町2,546万1千円、田子町1,246万4千円、階上町988万9千円、おいらせ町223万7千円、三戸町29万5千円、新郷村7万1千円、となっている。

### ○ 放火火災防止対策連絡協議会

出火原因が「放火」の件数は8件(「放火の疑い」1件含む)で、前年の「放火」の件数に比べ1件増加した。

各消防署では、放火火災事案が発生した場合、「放火火災防止対策連絡協議会」を設立し、放火火災防止対策協議会の開催、隣接署間・捜査機関との連携など、放火火災予防に対する高い意識を持って活動を行っている。

## 2 火災統計

### (1) 火災発生件数

△は減少

区 分		平成30年 (A)	平成29年 (B)	増減 (A-B)
総出火件数		108	86	22
内    訳	建物火災	60	49	11
	林野火災	7	5	2
	車両火災	12	7	5
	船舶火災	-	-	-
	航空機火災	-	-	-
	その他の火災	29	25	4
焼損棟数		81	83	△ 2
建物焼損面積 (㎡)		4,611	4,359	252
林野焼損面積 (a)		216	17	199
死 者 (人)		4	4	0
負 傷 者 (人)		26	23	3
り災世帯数		40	40	0
り災人員 (人)		94	102	△ 8
損害額 (千円)		358,353	138,833	219,520
内    訳	建 物	349,467	136,674	212,793
	林 野	1,291	986	305
	車 両	6,796	1,046	5,750
	船 舶	-	-	-
	航空機	-	-	-
	その他	799	127	672

## (2) 出火原因

△は減少

順位	年 別	平成30年 (A)		平成29年 (B)		増 減 (A)-(B)
	合 計	件 数	割合(%)※	件 数	割合(%)※	件 数
	原 因 別	108	100%	86	88%	22
1	たき火	17	15.7%	13	15.1%	4
2	ストーブ	11	10.2%	5	5.8%	6
3	たばこ	9	8.3%	8	9.3%	1
4	こんろ	8	7.4%	5	5.8%	3
5	放火	7	6.5%	7	8.1%	0
6	火入れ	6	5.6%	4	4.7%	2
7	煙突・煙道	4	3.7%	1	1.2%	3
	配線器具	4	3.7%		0.0%	4
9	溶接機・切断機	3	2.8%	2	2.3%	1
10	マッチ・ライター	2	1.9%	2	2.3%	0
	電灯・電話等の配線	2	1.9%	4	4.7%	△ 2
	取灰	2	1.9%	1	1.2%	1
	電気機器	2	1.9%		0.0%	2
14	風呂かまど	1	0.9%	1	1.2%	0
	電気装置	1	0.9%		0.0%	1
	放火の疑い	1	0.9%		0.0%	1
	衝突の火花	1	0.9%		0.0%	1
	排気管			6		△ 6
	こたつ			1		△ 1
	灯火			1		△ 1
	焼却炉			1		△ 1
	火遊び			1		△ 1
						0
	その他	23	21.3%	18	20.9%	5
	不明	4	3.7%	5	5.8%	△ 1

※割合(%)は、四捨五入の関係で必ずしも表中の合計が100%となっていません。

## (3) 市町村別火災発生状況

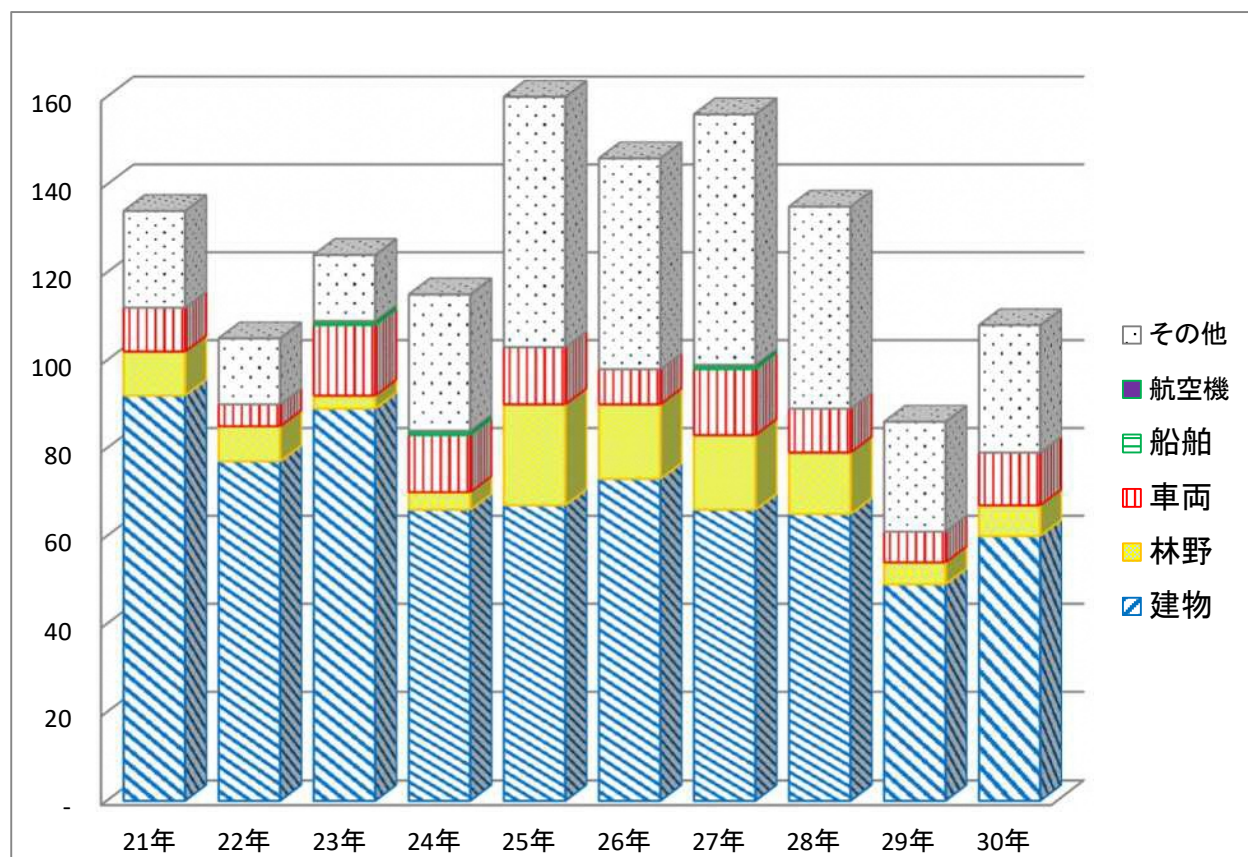
(平成30年)

区分 市町村	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	り 災		死者 (人)	負傷者 (人)	焼損面積		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		世帯数	人員 (人)			建物 (㎡)	林野 (a)	
合 計	108	60	7	12	-	-	29	81	40	94	4	26	4,611	216	358,353
八戸市	57	33	3	10			11	40	25	59	2	13	1,328	116	279,273
町村計	51	27	4	2	-	-	18	41	15	35	2	13	3,283	100	79,080
三戸町	4	1					3	2					167		295
五戸町	13	7	1				5	14	4	7		1	1,086	5	25,461
田子町	4	3	1					4	4	7		2	707	88	12,464
南部町	11	7	1				3	11	5	9	1	5	817	5	28,663
階上町	6	3	1	1			1	3	1	7			371	2	9,889
新郷村	2	2						3			1		23		71
おいらせ町	11	4		1			6	4	1	5		5	112		2,237

(4)火災の動向(過去10年)

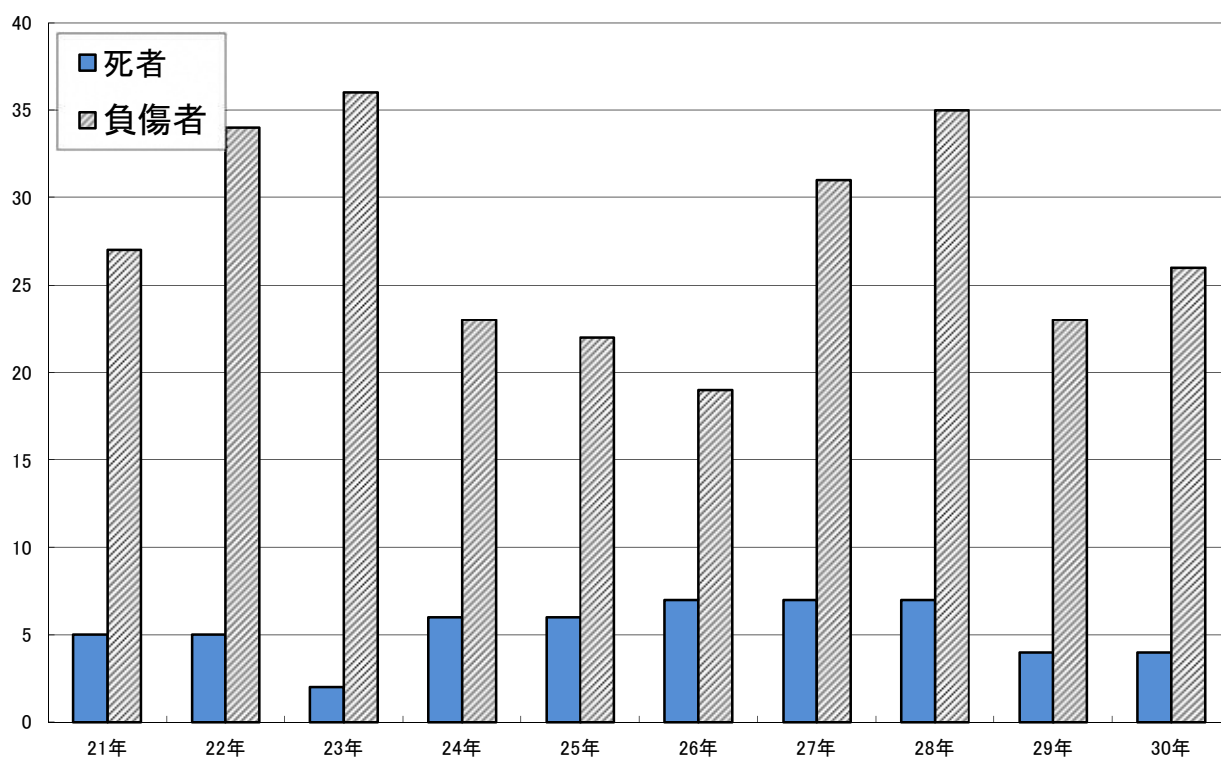
火災種別発生件数の推移

年	種別		建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
	合計							
21年	134		92	10	10	-	-	22
22年	105		77	8	5	-	-	15
23年	124		89	3	16	1	-	15
24年	115		66	4	13	1	-	31
25年	160		67	23	13	-	-	57
26年	146		73	17	8	-	-	48
27年	156		66	17	15	1	-	57
28年	135		65	14	10	-	-	46
29年	86		49	5	7	-	-	25
30年	108		60	7	12			29



(5) 火災による死傷者・損害額の推移

① 死傷者の推移



② 死者(放火自殺者)・負傷者の推移

区分		21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
死者数	放火自殺者以外	2	5	2	6	6	4	6	5	2	3
	放火自殺者	3	0	0	0	0	3	1	2	2	1
	計	5	5	2	6	6	7	7	7	4	4
負傷者数		27	34	36	23	22	19	31	35	23	26

※ 放火自殺者には、行為者以外の放火による死者も含む。

③ 損害額の推移

区分	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
損害額 (百万円)	230	286	284	428	242	502	260	345	139	358
1件当たりの損害額 (千円)	1,717	2,729	2,292	3,725	1,515	3,437	1,666	2,552	1,614	3,315



## (6) 月別火災発生状況

(平成30年)

区分 月別	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	り災		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	焼損面積		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		世帯数	人員 (人)			建物 (m <sup>2</sup> )	林野 (a)	
計	108	60	7	12	-	-	29	81	40	94	4	26	4,611	216	358,353
1月	11	6	1	4				7	4	7		2	321	4	10,971
2月	11	9					2	12	6	14		1	794		7,738
3月	12	5	2				5	7	2	3	1		569	7	32,755
4月	18	7	3	1			7	11	4	4	1		262	95	2,718
5月	11	6	1				4	8	2	2	1	1	406	110	7,954
6月	8	2		1			5	4	2	6		2	156		1,989
7月	4	2		1			1	2	1	2			4		1,561
8月	3						3								12
9月	4	2		2				3	3	11	1	1	389		34,067
10月	4	3		1				3	1	2		2	275		218,350
11月	9	6		1			2	10	6	15		6	863		15,493
12月	13	12		1				14	9	28		11	572		24,745

# 救 急

平成30年中

○ 救急出動件数	12,758件
○ 救急搬送人員	12,156人
○ 一日あたりの救急出動件数	35.0件
○ 広域住民の搬送割合	26.6人に1人
○ 現場到着所要時間(平均)	8.9分
○ 病院収容所要時間(平均)	36.1分



## 1 事務執行の概要

### ○ 救急業務の実施状況（平成 30 年中）

#### (1) 救急出動・搬送状況

救急出動件数は 12,758 件で、前年と比較し 544 件増加した。救急出動件数を事故種別ごとにみると、急病が 8,878 件(69.6%)と半数以上を占め、次いで一般負傷 1,397 件(10.9%)、転院搬送 1,272 件(10.0%)、交通事故 695 件(5.4%)の順となっている。

救急搬送人員は 12,156 人で、前年と比較し 591 人増加した。救急搬送人員を傷病程度別にみると、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の 53.8%、入院加療を必要としない軽症、その他の傷病者の割合は 46.2%となっている。また、高齢者(65 歳以上)の傷病者の割合は 63.5%となっている。(詳細は資料 5 参照)

1 日平均の救急出動件数は 35.0 件(前年 33.5 件)で、41.2 分(前年 43.0 分)に 1 件の割合で救急隊が出動し、住民 26.6 人に 1 人が救急隊によって搬送されたことになる。

救急出動・搬送状況

事故種別		平成 30 年		平成 29 年		平成 28 年	
		出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
合 計		12,758	12,156	12,214	11,565	12,229	11,606
火 災		57	22	35	23	28	27
自然災害		1	1	7	7	2	2
水難事故		12	4	13	6	16	8
交通事故		695	770	711	735	689	721
労働災害		124	121	129	129	122	122
運動競技		82	82	97	97	79	79
一般負傷		1,397	1,347	1,423	1,372	1,348	1,290
加 害		58	50	28	21	39	29
自損行為		130	87	124	77	129	90
急 病		8,878	8,407	8,328	7,825	8,472	7,994
そ の 他	転院搬送	1,272	1,265	1,275	1,273	1,250	1,243
	医師搬送	25		27		40	
	資器材輸送	1				3	
	その他	26		17		12	1

#### (2) 平均現場到着所要時間

救急出動件数 12,758 件について、現場到着所要時間(救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間)の状況は、5 分以上 10 分未満が 7,763 件で最も多く、全体の半数以上(60.8%)となっている。

なお、平均現場到着所要時間は 8.9 分(前年 8.9 分)となっている。

現場到着所要時間別出動状況

時間別 事故種別	3 分未満		3 分以上 5 分未満		5 分以上 10 分未満		10 分以上 20 分未満		20 分以上		合計
急病	86		595		5,490		2,625		82		8,878
交通事故	9		39		371		255		21		695
一般負傷	18		103		848		413		15		1,397
その他	21		293		1,054		369		51		1,788
合計	134		1,030		7,763		3,662		169		12,758

【広域全体】 平均現場到着時間 8.9 分(過去 10 年間の推移は資料 10 参照)

【八戸市内】 平均現場到着時間 8.7 分

【町村地域】 平均現場到着時間 9.5 分

(3) 平均収容所要時間

救急搬送人員 12,156 人について、収容所要時間(救急事故の覚知から医療機関等に収容するまでに要した時間)の状況は、30 分以上 60 分未満が最も多く 7,405 人(全体の 60.9%)となっている。

なお、平均収容所要時間は 36.1 分(前年 35.8 分)となっている。

収容所要時間別搬送人員

時間別 事故種別	10 分未満		10 分以上 20 分未満		20 分以上 30 分未満		30 分以上 60 分未満		60 分以上 120 分未満		120 分 以上		合計
急病	1		192		2,634		5,288		291		1		8,407
交通事故			8		165		500		91		6		770
一般負傷			21		373		902		51				1,347
その他			116		695		715		58		48		1,632
合計	1		337		3,867		7,405		491		55		12,156

【広域全体】 平均収容所要時間 36.1 分(過去 10 年間の推移は資料 10 参照)

【八戸市内】 平均収容所要時間 33.9 分

【町村地域】 平均収容所要時間 41.8 分

(4) 応急処置件数

救急搬送人員 12,156 人に対し、救急隊員が行った応急処置等の件数は 59,212 件である。このうち救急救命士(除細動については救急救命士以外の救急隊員を含む。)が行う

高度な応急処置(除細動、ラリングアルマスク等による気道確保、気管挿管、静脈路確保、薬剤投与)の件数は 354 件である。(詳細は資料 4 参照)

○ 救急業務の実施体制(平成 31 年 4 月 1 日現在)

(1) 救急隊及び救急隊員数

救急隊は 16 隊を配置している。

救急隊員の資格要件を充たす消防職員は 397 人(再任用、出向者を含む。)で、このうち救急救命士を除く 250 時間の救急科(旧救急標準課程及び旧救急Ⅱ課程を含む。)修了者は 315 人となっており、専任救急隊員 72 人、消防隊との兼任隊員 65 人、合計 137 人が救急業務に従事している。

(2) 救急救命士

救急救命士の資格を有する消防職員は 69 人で、このうち救急隊として運用している者は 59 人である。

気管挿管を行うことができる救急救命士は 50 人(うち非運用隊員 7 人)、薬剤投与(アドレナリン)を行うことができる救急救命士は 58 人(うち非運用隊員 7 人)、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与を行うことができる救急救命士は 58 人(うち非運用隊員 7 人)となっている。

(3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は、非常用救急自動車 4 台を含め 20 台である。このうち高規格救急自動車は八戸・八戸東・三戸・五戸・おいらせ・南郷の 6 署所へ各 1 台配置している。また、その他の 10 署所には 2B 型救急自動車を各 1 台配置している。(詳細は資料 3 参照)

○ 救急医療体制

傷病者を受け入れる救急病院及び救急診療所の告示状況は、平成 31 年 4 月 1 日現在、広域圏内で 12 か所となっている。

八戸市内の初期救急医療体制としては、八戸医師会医が運営する八戸市休日夜間急病診療所及び在宅輪番当番医制度が設けられている。また、第二次救急医療体制として、病院群輪番制により市内 5 病院に当番日が割り当てられている。第三次救急医療体制としては、八戸市立市民病院に救命救急センターが設置されており、初期救急医療から第三次救急医療まで整備されている。また、平成 21 年 9 月から八戸赤十字病院に脳卒中センターが開設され、脳疾患傷病者搬送時の選択肢の一つとなっている。

○ 応急手当普及状況

(1) 住民に対する応急手当の普及

平成 30 年中の上級及び普通救命講習受講者数は 3,181 人(前年比 1,429 人減)で、心肺停止傷病者への住民による応急手当の実施率は 40.2%となっている。

また、平成 18 年から応急手当普及員の養成を行っており、平成 30 年 12 月 31 日現在の普及員は 263 人となっている。また、3 年の期限が経過する普及員を対象とした再講習は 99 人が受講した。(詳細は資料 9 参照)

(2) 応急手当の救命効果

下表は、広域圏内の全救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、家族等により応急手当が実施された傷病者と、応急手当が実施されない傷病者の 1 か月後の生存者数について比較したものである。家族等による応急手当が実施されたケースでは、実施されなかったケースよりも総じて 1 か月後の生存率が高く、市民等により目撃された心原性の傷病者の場合は応急手当の効果に顕著に現れている。

応急手当の有無による心肺停止傷病者の 1 か月後生存者数

年 別	救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者数	家族等により応急手当が実施された傷病者数	うち、1 か月後生存者数		1 か月後生存者数合計
			家族等により応急手当が実施された傷病者数	家族等により応急手当が実施されない傷病者数	
28 年	464(100%)	225(48.5%)	17(7.6%)	239(51.5%)	31(6.7%)
	89(100%)	53(59.6%)	8(15.1%)	36(40.4%)	12(13.5%)
29 年	433(100%)	194(44.8%)	11(5.7%)	239(55.2%)	18(4.2%)
	118(100%)	47(39.8%)	8(17.0%)	71(60.2%)	12(10.2%)
30 年	433(100%)	174(40.2%)	5(2.9%)	261(60.3%)	16(3.7%)
	77(100%)	37(48.1%)	4(10.8%)	40(51.9%)	5(6.5%)
合 計	1,330(100%)	593(44.6%)	33(5.6%)	739(55.6%)	65(4.9%)
	284(100%)	137(48.2%)	20(14.6%)	147(51.8%)	29(10.2%)

※数値はウツタイン様式に基づいたもので、パーセンテージは構成比を表す。

下段は各項目のうち、心肺停止の時点が市民等により目撃された心原性の傷病者数である。

○ 救急需要の増加への対応

(1) ポンプ隊による救急隊支援体制

救急出動件数増加に伴う救急自動車の現場到着時間の遅延に対応するため、各署所のポンプ隊に自動体外式除細動器(AED)及び救急資器材を配備、ポンプ隊による救急支援体制(PA 連携)を平成 18 年 5 月 15 日から運用開始しており、平成 30 年中の PA 連携出動件数は 2,058 件となっている。(詳細は資料 7 参照)

(2) 民間の患者等搬送事業者の活用

寝たきり、身体障がい者、傷病者等を対象に、これらの方々の医療機関への入退院や通院及び転院並びに社会福祉施設への送迎に際し、ベッド等を備えた専用車を用いて搬

送する事業者(患者等搬送事業者)については、一定の要件をクリアした事業者を認定しており、搬送事業の質が担保され、緊急性のない患者等の搬送において、一定の役割を担っている。

平成 31 年 4 月 1 日現在、認定患者等搬送事業者は 3 社となっている。



## 2 資料

### (1) 署所別救急出動件数及び搬送人員

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
八戸消防署	出動件数	2,115	14		1	109	10	17	256	16	18	1,399	250	20	1	4
	搬送人員	2,013	2			134	10	17	245	15	14	1,328	248			
河原木分署	出動件数	1,676	12		1	86	34	15	179	12	13	1,196	120			8
	搬送人員	1,554	4			99	32	15	167	5	7	1,106	119			
南郷分遣所	出動件数	203				10	2	2	32		3	139	15			
	搬送人員	198				12	2	2	32		1	135	14			
尻内分遣所	出動件数	955				52	10	6	87	1	11	650	138			
	搬送人員	911				53	10	6	85	1	8	611	137			
根城分遣所	出動件数	1,225	1	1		63	4	6	136	10	11	853	138	1		1
	搬送人員	1,193	2	1		69	4	7	132	10	10	820	138			
八戸東消防署	出動件数	2,009	11		5	113	15	11	217	7	24	1,382	211	4		9
	搬送人員	1,904	4		3	121	15	11	211	6	18	1,305	210			
鮫分署	出動件数	856	4		1	50	7	4	102	2	9	627	49			1
	搬送人員	813	2			48	6	3	99	2	7	597	49			
階上分署	出動件数	515	1		1	28	8	4	46	4	5	404	14			
	搬送人員	486	1		1	28	8	4	45	3	1	381	14			
三戸消防署	出動件数	497	3			20	3	1	36		3	309	122			
	搬送人員	477	3			20	3	1	35		2	291	122			
名川分署	出動件数	374	1		1	19	2	1	43	1	5	242	58			1
	搬送人員	359	1			22	2	1	41	1	3	230	58			
田子分署	出動件数	228			1	11	4	1	30			167	13			1
	搬送人員	218				12	4	1	29			159	13			
福地分遣所	出動件数	325				22	1	2	43	1	2	231	23			
	搬送人員	320				26	1	2	41	1	1	225	23			
五戸消防署	出動件数	512	3			25	5	3	56		6	356	58			
	搬送人員	495	1			32	5	3	54		3	339	58			
西分遣所	出動件数	134				5	2		17		1	108	1			
	搬送人員	128				5	2		17			103	1			
おいらせ消防署	出動件数	789	7		1	52	13	8	89	1	15	555	47			1
	搬送人員	749	2			57	13	8	86	1	10	526	46			
北分遣所	出動件数	345				30	4	1	28	3	4	260	15			
	搬送人員	338				32	4	1	28	5	2	251	15			
消防本部	出動件数															
	搬送人員															
合計	出動件数	12,758	57	1	12	695	124	82	1,397	58	130	8,878	1,272	25	1	26
	搬送人員	12,156	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265			

(2)市町村別救急出動件数及び搬送人員

事故種別 市町村別	計	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				
												転院 搬送	医師 搬送	資器材 輸送	その他	
八戸市	出動件数	9,295	39	1	9	494	85	71	1,034	48	96	6,455	922	16	1	24
	搬送人員	8,810	13	1	3	519	83	71	994	40	68	6,102	916			
三戸町	出動件数	403			22	3	1	35		3	245	94				
	搬送人員	391			28	3	1	31		2	232	94				
五戸町	出動件数	613	4		27	6	3	64		7	439	63				
	搬送人員	588	1		31	6	3	62		4	418	63				
田子町	出動件数	197	2		1	7	3	1	24		147	11				1
	搬送人員	188	2		8	3	1	24			139	11				
南部町	出動件数	786	5		1	43	4	3	91	2	7	521	106	2		1
	搬送人員	762	5		49	4	3	89	2	4	500	106				
階上町	出動件数	518	3		1	27	10	1	54	3	4	401	14			
	搬送人員	491			1	29	9	1	53	2	1	381	14			
新郷村	出動件数	97	1			3	2		15		1	75				
	搬送人員	92			3	2		15			72					
おいらせ町	出動件数	843	3			71	11	2	80	5	12	595	62	2		
	搬送人員	833	1		102	11	2	79	6	8	563	61				
町村計	出動件数	3,457	18		3	200	39	11	363	10	34	2,423	350	4		2
	搬送人員	3,345	9		1	250	38	11	353	10	19	2,305	349			
圏外	出動件数	6				1								5		
	搬送人員	1				1										
合計	出動件数	12,758	57	1	12	695	124	82	1,397	58	130	8,878	1,272	25	1	26
	搬送人員	12,156	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265			

(3) 市町村別出動状況及び救急自動車配置状況

平成30年1月から12月

出場件数 12,758件（うち6件、圏外への出動）

平成31年4月1日現在 救急自動車台数 20台

[うち、高規格救急自動車6台、2B型救急自動車10台、非常用救急自動車4台]

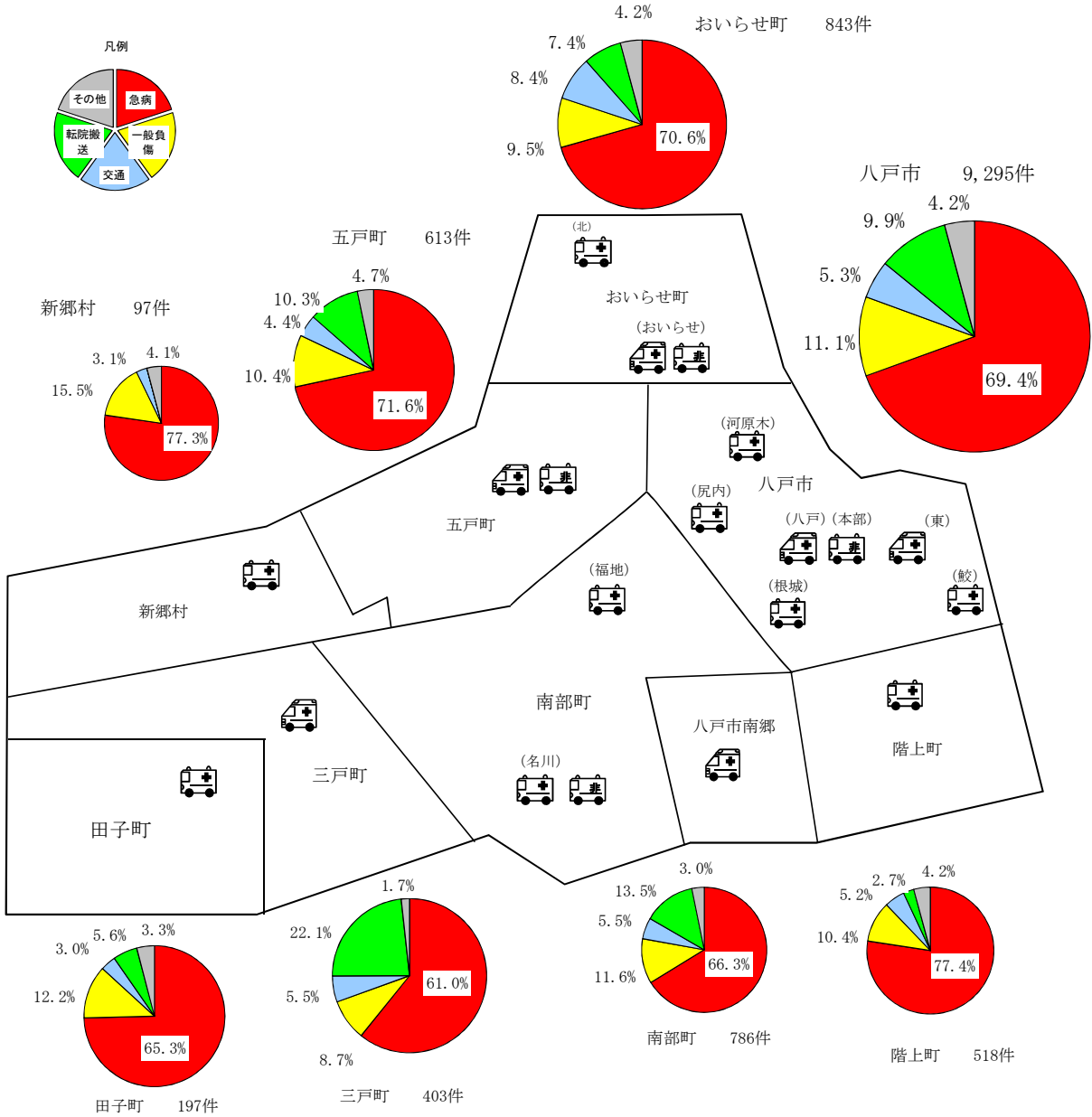
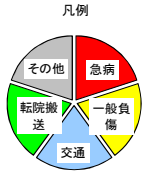
高規格救急自動車



2B型救急自動車



非常用救急自動車



(4) 救急隊員の行った応急処置件数

傷病程度	応急処置	対応 象人 処置 人員	止血	固定	人工 呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素 吸入	在宅療法継続			保温	被 覆	
						うち 自動	うち 自動	A	B		C					
急病	死亡	335		3	129	221	103	285	75	277	5		5	152		
	重症	1,121	3	9	31	29	13	52	17	479	27	2	5	20	906	4
	中等症	2,968	7	48	5	1		2	1	757	68	3	9	56	2,465	18
	軽症	3,981	70	87						284	27		1	26	3,204	27
	その他															
	計	8,405	80	147	165	251	116	339	93	1,797	127	5	15	107	6,727	49
交通事故	死亡	8		6	3	2		6		6				5	1	
	重症	37	5	35				1		18				23	7	
	中等症	143	17	126						38				96	28	
	軽症	581	20	454						37				376	44	
	その他	1												1		
	計	770	42	621	3	2	0	7	0	99	0	0	0	0	501	80
一般負傷	死亡	12		2	6	10	4	11	5	12				4	1	
	重症	168	14	43		8	4	4	1	22	2		2	130	18	
	中等症	445	35	141						36	4		4	368	53	
	軽症	720	120	276						24	4	1	3	522	239	
	その他															
	計	1,345	169	462	6	18	8	15	6	94	10	0	1	9	1,024	311
その他	死亡	38		16	12	20	11	35	10	33				16	1	
	重症	411	5	27	5	6	3	8	1	173	3		3	350	14	
	中等症	847	12	43						251	4	1	3	695	15	
	軽症	334	33	58						38	5	2	3	236	43	
	その他	1		1										1		
	計	1,631	50	145	17	26	14	43	11	495	12	0	3	9	1,298	73
合計	死亡	393	0	27	150	253	118	337	90	328	5	0	0	5	177	3
	重症	1,737	27	114	36	43	20	65	19	692	32	2	5	25	1,409	43
	中等症	4,403	71	358	5	1	0	2	1	1,082	76	3	10	63	3,624	114
	軽症	5,616	243	875	0	0	0	0	0	383	36	0	4	32	4,338	353
	その他	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	計	12,151	341	1,375	191	297	138	404	110	2,485	149	5	19	125	9,550	513

(注)在宅療法Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

在宅療法Bは、気管切開開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に応急処置を行った件数

在宅療法Cは、A・B以外の傷病者に応急処置を行った件数

傷病程度	応急処置	気道確保				除細動	静脈路確保	薬剤投与	ショックによる血圧保持	その他の処置	血圧測定	聴診器	血中酸素飽和度測定	心電図	計	
		1	2	3	4											
急病	死亡	312	30	4	136	2	8	49	21		57	71	124	106	266	2,086
	重症	137	8	1	19	1	7	24	6		1,013	1,084	82	1,082	1,017	5,992
	中等症	46						24	2		2,881	2,887	129	2,946	2,399	14,685
	軽症	30						12			3,895	3,788	81	3,964	2,749	18,218
	その他															0
	計	525	38	5	155	3	15	109	29	0	7,846	7,830	416	8,098	6,431	40,981
交通事故	死亡	8			1			2	1			2	3	2	6	53
	重症	4	2					1			25	34	5	37	22	217
	中等症	2							1		110	143	17	143	78	799
	軽症										450	546	43	559	192	2,721
	その他													1		2
	計	14	2	0	1	0	0	3	2	0	585	725	68	742	298	3,792
一般負傷	死亡	11	1	2	3		1	3	1		1	4	3	5	12	87
	重症	9		3	2	1		3	1		150	162	7	162	66	801
	中等症	9		3				2			408	438	15	444	182	2,135
	軽症	4									644	663	24	704	249	3,473
	その他															0
	計	33	1	8	5	1	1	8	2	0	1,203	1,267	49	1,315	509	6,496
その他	死亡	36	4		5			4	1		6	6	8	12	30	236
	重症	15	1		2		1	4	1		345	392	14	400	305	2,068
	中等症	1						2			796	827	18	838	598	4,100
	軽症										299	328	5	331	157	1,533
	その他										1	1		1	1	6
	計	52	5	0	7	0	1	10	2	0	1,447	1,554	45	1,582	1,091	7,943
合計	死亡	367	35	6	145	2	9	58	24	0	64	83	138	125	314	2,462
	重症	165	11	4	23	2	8	32	8	0	1,533	1,672	108	1,681	1,410	9,078
	中等症	58	0	3	0	0	0	28	3	0	4,195	4,295	179	4,371	3,257	21,719
	軽症	34	0	0	0	0	0	12	0	0	5,288	5,325	153	5,558	3,347	25,945
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	8
	計	624	46	13	168	4	17	130	35	0	11,081	11,376	578	11,737	8,329	59,212

(注)気道確保1、2、3、4は下記の件数をそれぞれ内数として計上

1は経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数

2は喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数

3は救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数

4は救急救命士が気管挿管処置を行った件数

## (5)年齢別・程度別搬送人員

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡												0
	重症											3	3
	中等症										2	12	14
	軽症										3		3
	その他												0
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	15
乳幼児	死亡												0
	重症				1			1			4	2	8
	中等症							16			81	14	111
	軽症				22		1	64	2		239	1	329
	その他				1								1
	計		0	0	0	24	0	1	81	2	0	324	17
少年	死亡												0
	重症				3			1			2	2	8
	中等症				13		10	4		1	34	9	71
	軽症				78		41	28		1	120	4	272
	その他												0
	計		0	0	0	94	0	51	33	0	2	156	15
成人	死亡			1	4	4	1	1		16	52		79
	重症	3		1	21	18		26	1	19	241	89	419
	中等症	3			69	26	7	88	2	20	588	166	969
	軽症	2		1	336	51	20	179	35	10	1,456	54	2,144
	その他								1				1
	計	8	0	3	430	99	28	294	39	65	2,337	309	3,612
高齢者	死亡			1	4	1		11		10	283	4	314
	重症	7			12	7		140	1	3	874	255	1,299
	中等症	4	1		61	7	2	337	1	6	2,265	557	3,241
	軽症	3			145	7		451	7	1	2,163	93	2,870
	その他												0
	計	14	1	1	222	22	2	939	9	20	5,585	909	7,724
合計	死亡	0	0	2	8	5	1	12	0	26	335	4	393
	重症	10	0	1	37	25	0	168	2	22	1,121	351	1,737
	中等症	7	1	0	143	33	19	445	3	27	2,970	758	4,406
	軽症	5	0	1	581	58	62	722	44	12	3,981	152	5,618
	その他	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	計	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265	12,156

年齢区分 新生児：生後28日未満の者  
乳幼児：生後28日以上7歳未満の者  
少年：満7歳以上18歳未満の者  
成人：満18歳以上65歳未満の者  
高齢者：満65歳以上の者

## (6) 住民指導

## (ア) 応急手当普及啓発活動実施状況

受講者	講習の種類		普通救命講習		救命入門コース		延べ受講者数		
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	上級	普通	入門
住民	1	10	27	649	3	93	125	8,095	259
消防団員			5	167			63	6,721	
女性消防クラブ			1	9			16	1,334	
幼稚園・保育園等			12	273			57	4,300	11
福祉施設関係職員等			13	202	4	62	614	8,252	148
一般事業所従業員			41	892	6	90	110	23,229	204
防災協会会員等			3	117				4,713	
保健師・看護師					1	6	155	783	6
少年消防クラブ指導員			1	32			15	854	16
学校等	2	71	27	717	11	474	1,750	21,029	1,828
その他			4	42			47	5,872	50
計	3	81	134	3,100	25	725	2,952	85,182	2,522

## (イ) 住民に対する講習会

講習内容	対象区分	町内会	消防クラブ	福祉施設	保育園等	事業所等	学校等	各種団体	その他	計		
		件数	23	1	14	7	23	39	19	15	141	
人員	727	21	264	92	468	1,378	592	419	3,961			
応急処置・知識等の指導	人工呼吸	回数	17	1	12	6	17	34	17	12	116	
		人員	551	21	207	57	353	1,180	473	309	3,151	
	胸骨圧迫	回数	20	1	12	7	23	35	18	14	130	
		人員	641	21	207	92	468	1,204	488	316	3,437	
	三角巾使用法	回数	2		2	2		2	1	1	10	
		人員	53		17	22		104	76	50	322	
	応急処置	回数	7		3	2	1	7	4	5	29	
		人員	167		41	51	19	292	79	131	780	
	患者観察方法	回数	4		3	1	3	6	3	2	22	
		人員	124		102	35	67	274	57	47	706	
	患者搬送方法	回数	7		1		1	3	3	2	17	
		人員	273		45		6	107	150	40	621	
	その他	回数	15		8	5	19	34	11	9	101	
		人員	428		153	41	406	1,201	326	259	2,814	
	利救用急方法の指導	正しい利用法	回数	5		3	1	1	2	1		13
			人員	174		102	16	19	14	35		360
119番通報要領		回数	8		3	1	2	2	1	1	18	
		人員	256		102	16	27	14	35	3	453	
その他	回数			2						2		
	人員			57						57		
その他	各種行事	回数								0		
		人員			74	22			42	391	529	
	その他	回数								4	4	
人員									130	130		

注1 通常、1回の講習会で複数の内容を行っている。

注2 この表には、上級及び普通救命講習、救命入門コースは含まない。

## (7) ポンプ隊による救急支援（PA連携）活動状況

事故種別 署所別	救命救急	救急隊出動中	搬送支援	二次災害防止	高エネルギー	調査	高速道路	その他	計
合計	765	135	648	475	21	0	0	14	2,058
八戸消防署	113	13	141	138	3				408
河原木分署	65	17	63	47	2				194
南郷分遣所	7	1	14	1	2				25
尻内分遣所	44	7	45	29	1				126
桔梗野分遣所	34	4	23	14	2			3	80
根城分遣所	69	9	49	35	2			3	167
八戸東消防署	80	25	79	48					232
鮫分署	33	4	39	14	3			3	96
階上分署	41	12	13	15					81
小中野分遣所	74	6	94	51					225
三戸消防署	42	9	15	12	1				79
名川分署	36	2	12	13					63
田子分署	22	3	9	8				1	43
福地分遣所			1	1				1	3
五戸消防署	40	6	16	19	1			1	83
西分遣所	9	2	4	1	1			1	18
おいらせ消防署	56	15	30	28	3			1	133
北分遣所			1	1					2

※この表は救急事案にポンプ隊と救急隊が連携して活動したものを計上。

※出動理由「救命救急」には、通報時心肺停止疑いだったものを含む。

「救急隊出動中」とは、管轄救急隊が出動中で現場到着が遅れる場合の出動。

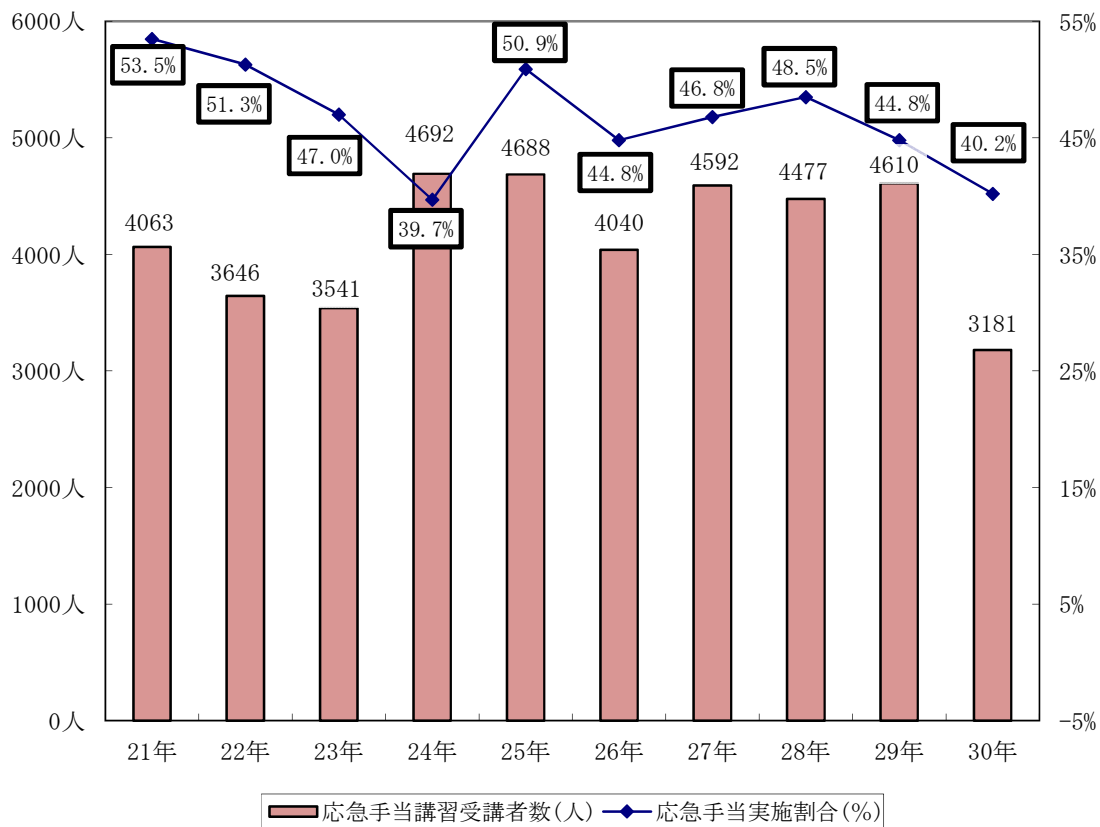
「高エネルギー」とは、交通事故や転落事故等で強い外力が加わったと予想されたもの。



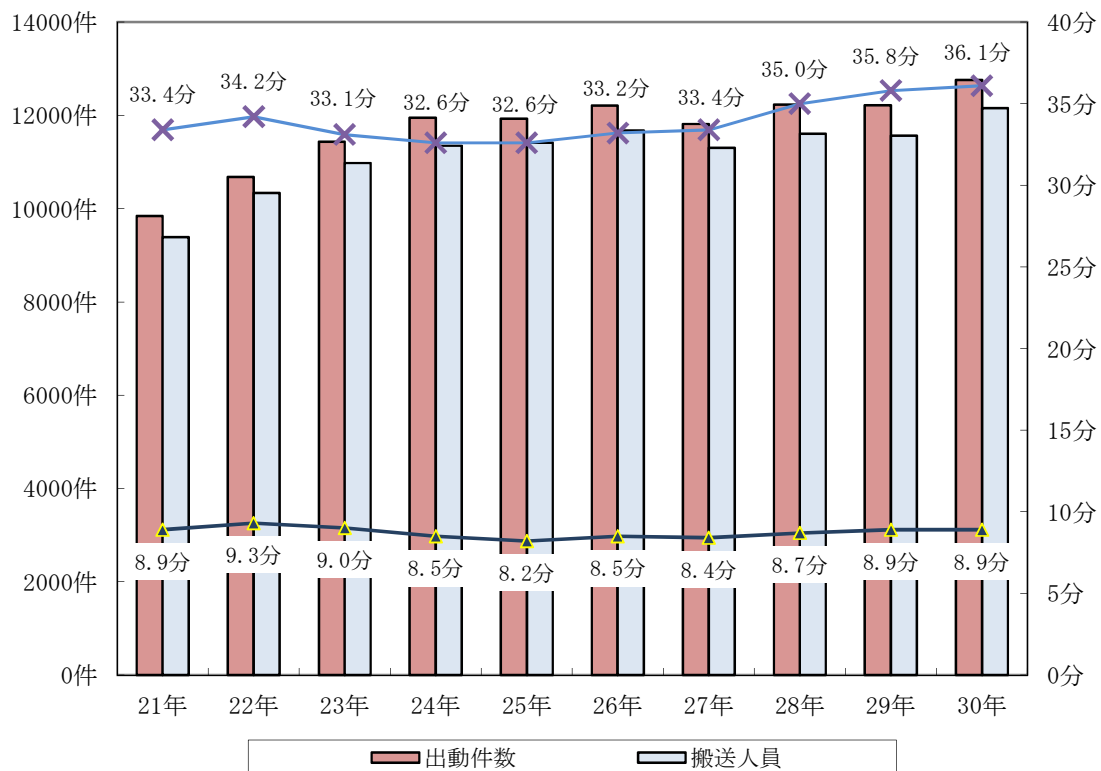
## (8) 過去10年間の事故種別出動状況

年別	区分	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
21	出動件数	9,839	17	1	9	763	69	81	904	49	169	6,322	1,385	48		22
	搬送件数	9,243	14	1	5	709	67	80	854	44	120	5,970	1,379			
	搬送人員	9,386	20	1	5	825	67	81	855	50	120	5,982	1,380			
22	出動件数	10,681	24	3	18	741	101	73	1,071	39	170	6,939	1,446	33		23
	搬送件数	10,172	24	2	9	709	101	72	1,031	35	121	6,624	1,444			
	搬送人員	10,335	34	2	10	835	103	74	1,032	38	122	6,641	1,444			
23	出動件数	11,431	21	11	17	773	114	78	1,255	57	170	7,611	1,244	23		57
	搬送件数	10,850	21	9	10	728	113	77	1,218	50	129	7,231	1,243			21
	搬送人員	10,978	32	13	10	820	115	83	1,221	50	129	7,239	1,244			22
24	出動件数	11,946	18	2	13	823	96	74	1,231	51	168	8,036	1,379	24	1	30
	搬送件数	11,216	17	2	10	760	95	73	1,173	41	117	7,548	1,377			3
	搬送人員	11,350	21	2	10	871	96	73	1,177	42	117	7,560	1,377			4
25	出動件数	11,931	16		18	745	99	65	1,242	57	147	8,135	1,369	19	1	18
	搬送件数	11,280	15		8	698	98	65	1,206	41	98	7,687	1,362			2
	搬送人員	11,413	17		8	812	98	66	1,212	41	98	7,695	1,362			4
26	出動件数	12,210	21	3	17	761	139	87	1,317	38	138	8,277	1,356	27		29
	搬送件数	11,558	17	3	9	716	135	85	1,264	30	94	7,851	1,353			1
	搬送人員	11,677	17	4	13	812	139	86	1,266	31	94	7,860	1,353			2
27	出動件数	11,815	27		19	725	101	68	1,256	62	142	8,075	1,287	28	1	24
	搬送件数	11,184	24		10	685	100	68	1,210	52	100	7,649	1,285			1
	搬送人員	11,307	31		10	782	100	69	1,214	54	101	7,659	1,285			2
28	出動件数	12,229	28	2	16	689	122	79	1,348	39	129	8,472	1,250	40	3	12
	搬送件数	11,505	24	2	8	645	121	78	1,284	29	90	7,980	1,243			1
	搬送人員	11,606	27	2	8	721	122	79	1,290	29	90	7,994	1,243			1
29	出動件数	12,214	35	7	13	711	129	97	1,423	28	124	8,328	1,275	27		17
	搬送件数	11,469	19	7	6	655	127	96	1,368	21	77	7,820	1,273			
	搬送人員	11,565	23	7	6	735	129	97	1,372	21	77	7,825	1,273			
30	出動件数	12,758	57	1	12	695	124	82	1,397	58	130	8,878	1,272	25	1	26
	搬送件数	12,023	18	1	4	655	120	81	1,346	48	87	8,398	1,265			
	搬送人員	12,156	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265			

(9)救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(10)救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移



# 消 防 団

○ 広域管内消防団概要	平成 31 年 4 月 1 日現在
消防団数	8 団 (1 市 6 町 1 村)
分 団 数	148 分団 ※分団数は本部を除く
条例定数	4,359 名
実 員	3,760 名 (124 名) ※ ( ) 内は女性消防団員
車 両	普 通 車 94 台
	タ ン ク 車 31 台
	小型動力積載車 79 台
	小型動力ポンプ 55 台



## 1 広域圏内各市町村消防団の体制

広域圏内の消防団事務は、八戸市が広域事務組合に委託している他は、各町村が事務を執っている。消防団活動については、広域圏内約4,000名の団員が、災害に対応するため日夜活動しており、災害現場において各署所の消防隊と連携を図る必要があるため、操法訓練・ポンプ運用訓練はもとより、礼式訓練を行い団員の資質及び技術の向上に努めている。

## 2 消防団の現況（H30…平成30年4月1日現在、H31…平成31年4月1日現在）

	分団数	条例定数 【人】	実員【人】			充足率【%】			平均年齢【歳】		
			H30 [A]	H31 [B]	増減 [B-A]	H30 [A]	H31 [B]	増減 [B-A]	H30 [A]	H31 [B]	増減 [B-A]
八戸市	23	1,548	1,322 (23)	1,316 (27)	△6 (4)	85.4	85.0	△0.4	46.8	47.2	0.4
三戸町	19	470	448 (14)	437 (14)	△11 (0)	87.8	93.0	5.2	42.4	43.4	1.0
五戸町	29	570	462 (12)	444 (10)	△18 (△2)	81.1	77.9	△3.2	42.4	42.7	0.3
田子町	9	278	252 (28)	240 (28)	△12 (0)	90.6	86.3	△4.3	42.6	42.5	0.1
南部町	33	741	677 (26)	679 (29)	2 (3)	91.4	91.6	0.2	43.0	43.1	0.1
階上町	8	170	147 (4)	147 (3)	0 (△1)	86.5	86.5	0	43.7	44.5	0.8
新郷村	8	222	194 (0)	187 (0)	△7 (0)	87.4	84.2	△3.2	42.0	41.8	△0.2
おいらせ町	19	360	324 (14)	310 (13)	△14 (△1)	90.0	86.1	△3.9	43.6	43.9	0.3
合計	148	4,359	3,826 (121)	3,760 (124)	△66 (3)	87.0	86.3	△0.7	44.2	44.5	0.3

※（ ）内は女性消防団員

3 消防団の車両等保有状況（平成31年4月1日現在）

消防団	消防車両等保有状況				
	普通車	タンク車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	その他
八戸市	21	2	56	13	4 (指、広)
三戸町	15	0	5	4	1 (防パ)
五戸町	7	14	9	6	1 (軽消防自動車)
田子町	6	2	0	3	1 (広)
南部町	22	5	5	13	5 (指、防、ト、運、無)
階上町	6	1	0	9	3 (防、防パ、ト)
新郷村	4	2	3	7	
おいらせ町	13	5	1	0	3 (指、防パ、広)
計	94	31	79	55	18

※指・・・指揮車 防・・・防災車 防パ・・・防災パトロール ト・・・トラック 広・・・広報車 運・・・運搬車 無・・・無償貸付車

#### 4 消防団の訓練状況

区分	操 法		礼 式		ポンプ運用		救急関係		観閲式	出初式
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	人員	人員
八戸市	87	1,955	23	796	78	716	1	8	856	905
三戸町	11	279	9	1,422	7	201	0	0	291	268
五戸町	21	336	27	490	7	770	2	80	380	222
田子町	32	800	7	246	15	296	0	0	175	167
南部町	130	2,164	2	631	42	3,047	0	0	441	382
階上町	121	682	10	182	20	120	0	0	100	101
新郷村	59	735	9	521	13	646	1	54	164	162
おいらせ町	44	927	16	601	8	527	2	43	222	225
計	505	7,878	103	4,889	190	6,323	6	185	2,629	2,432

5 消防操法大会記録

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年月日	自動車 ポンプの部	小型 ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年月日	(自動車・小型) 表彰結果
第1回 S43.8.2	—————	下田町消防団	制限なし	—————	—————
第3回 S45.7.24	八戸市消防団	—————	—————	—————	—————
第4回 S46.7.29	三戸町消防団	—————	—————	—————	—————
第5回 S47.8.22	南部町消防団	—————	三八支部	第3回 S47.10.14	(自)南部町消防団 準 優 勝
第6回 S48.9.7	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	—————	—————
第7回 S49.8.23	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	第4回 S49.11.2	(小)南部町消防団
第8回 S51.9.3	南部町消防団	南部町消防団	三八支部	第5回 S51.10.17	(自)南部町消防団
第9回 S52.9.2	南郷村消防団	—————	三八支部	—————	—————
第10回 S53.8.24	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第6回 S53.10.15	(小)南郷村消防団 準 優 勝
第11回 S55.9.3	南郷村消防団	—————	三八支部	第7回 S55.10.12	(自)南郷村消防団 優 良 賞
第12回 S57.9.3	三戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第8回 S57.10.11	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第13回 S59.9.11	階上町消防団	南郷村消防団	三八支部	第9回 S59.10.21	(自)階上町消防団 優 良 賞
第14回 S61.9.4	—————	南郷村消防団	三八支部	第10回 S61.10.14	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第15回 S63.9.2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第11回 S63.10.12	(自)南郷村消防団 準 優 勝
第16回 H2.9.14	八戸市消防団	南郷村消防団	三八支部	第12回 H2.10.12	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第17回 H4.9.4	八戸市消防団	八戸市消防団	三八支部	第13回 H4.10.13	(自)八戸市消防団 優 良 賞
第18回 H6.9.2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第14回 H6.10.13	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第19回 H8.9.6	南郷村消防団	八戸市消防団	三八支部	第15回 H8.10.16	(自)南郷村消防団 優 良 賞
第20回 H10.9.7	—————	南郷村消防団	三八支部	第16回 H10.10.8	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第21回 H12.9.5	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第17回 H12.10.19	(自)南郷村消防団 優 勝
第22回 H14.9.7	五戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第18回 H14.10.24	(小)南郷村消防団 準 優 勝
第23回 H16.9.3	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第19回 H16.11.8	(自)南郷村消防団
第24回 H18.9.5	青森市消防団	十和田市消防団	三八支部	第20回 H18.10.19	(小)十和田市消防団 優 良 賞
第25回 H20.9.5	八戸市消防団	弘前市消防団	上十三支部	第21回 H20.10.12	(自)八戸市消防団 優 良 賞
第26回 H22.8.24	むつ市大畑消防団	十和田市消防団	上十三支部	第22回 H22.11.12	(小)十和田市消防団



青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年 月 日	自 動 車 ポンプの部	小 型 ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年 月 日	(自動車・小型) 表彰結果
第27回 H24. 8. 29	十和田市消防団	弘前市消防団	中弘支部	第23回 H24. 10. 7	(自) 十和田市消防団
第28回 H26. 8. 28	階上町消防団	階上町消防団	三八地区	第24回 H26. 11. 8	(小) 階上町消防団 2番員 優秀選手賞
第29回 H28. 8. 27	十和田市消防団	南部町消防団	三八地区	第25回 H28. 10. 14	(自) 十和田市消防団 優良賞
第30回 H30. 8. 25	階上町消防団	南部町消防団	三八地区	第26回 H30. 10. 19	(小) 南部町消防団 優良賞



歴代消防長一覧

消防本部名	消防長名	歴任期間	備考
八戸市消防本部	夏堀 悌二郎	自 S26. 1. 1 至 S26. 3. 31	市長兼務
〃	白鳥 正雄	自 S26. 4. 1 至 S39. 12. 31	
〃	大山市 太郎	自 S40. 1. 1 至 S40. 12. 31	
〃	松本 良吉	自 S41. 1. 1 至 S46. 3. 31	
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	小笠原 忠治	自 S46. 4. 1 至 S47. 3. 31	S46. 4. 1 事務組合発足
〃	佐川 春吉	自 S47. 4. 1 至 S51. 3. 31	
〃	木村 忠助	自 S51. 4. 1 至 S54. 3. 31	
〃	西村 和男	自 S54. 4. 1 至 S62. 3. 31	
〃	荒谷 勇一	自 S62. 4. 1 至 H 3. 3. 31	
〃	橋本 信一郎	自 H 3. 4. 1 至 H 8. 3. 31	
〃	小笠原 丑藏	自 H 8. 4. 1 至 H10. 3. 31	
〃	貝吹 貞夫	自 H10. 4. 1 至 H12. 3. 31	
〃	成田 伸治	自 H12. 4. 1 至 H14. 3. 31	
〃	山田 大	自 H14. 4. 1 至 H16. 3. 31	
〃	榑田 輝美	自 H16. 4. 1 至 H18. 3. 31	
〃	木村 保	自 H18. 4. 1 至 H20. 3. 31	
〃	金谷 英夫	自 H20. 4. 1 至 H21. 3. 31	
〃	橋本 壽夫	自 H21. 4. 1 至 H22. 3. 31	

消 防 本 部 名	消 防 長 名	歴 任 期 間	備 考
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	嶋 津 明	自 H22. 4. 1 至 H24. 3. 31	
〃	小 向 洋 一	自 H24. 4. 1 至 H27. 3. 31	
〃	細 越 敬 一 郎	自 H27. 4. 1 至 H29. 3. 31	
〃	大 橋 俊 直	自 H29. 4. 1 至 H30. 3. 31	
〃	上 野 統 久	自 H30. 4. 1 至 現 在	

八戸地域広域市町村圏事務組合  
消 防 本 部  
消防年報（平成 30 年度版）  
令和元年 7 月刊行

編集・発行 八戸地域広域市町村圏事務組合  
消防本部 総務課

〒031-0011 青森県八戸市田向五丁目 1-1

TEL 0178-44-2131

FAX 0178-44-1196

E-Mail [shobo@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:shobo@city.hachinohe.aomori.jp)